CX310 シリーズ

ユーザーガイド

2014 年 3 月

www.lexmark.com

機種番号:

7527

機種:

211, 231

目次

安全情報.....6

プリンタの詳細.....8

プリンタの情報とその入手先.....8
プリンタの設置場所を選択する.....9
プリンタ構成.....10
スキャナの基本機能の理解.....11
自動原稿フィーダー(ADF) と原稿台ガラスの使用.....12
プリンタコントロールパネルを使用する.....12
スリープボタンとインジケータランプの色を理解する.....13

追加のプリンタ設定.....14

内部オプションを取り付ける.....14
ハードウェアオプションを取り付ける.....20
ケーブルを接続する.....22
プリンタソフトウェアをセットアップする.....23
ネットワーク.....24
プリンタ設定を確認する.....27

用紙と特殊用紙をセットする.....29

用紙のサイズと種類を設定する.....29
ユニバーサル用紙設定を構成する.....29
250 枚トレイに用紙をセットする.....29
手差しフィーダに用紙をセットする.....32
650 枚デュオトレイに用紙をセットする.....33
多目的フィーダに用紙をセットする.....34
トレイのリンクおよびリンクを解除する.....37

用紙および特殊用紙ガイド.....40

特殊用紙を使用する.....40
用紙ガイドライン.....43
サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量.....46

印刷.....49

ドキュメントを印刷する.....49

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する....51
情報ページを印刷する....53
印刷ジョブをキャンセルする....53

コピー....54
コピーを作成する....54
写真をコピーする....55
特殊用紙にコピー....55
コピー設定のカスタマイズ....57
コピー情報....61
コピージョブをキャンセルする....62
コピーオプションの理解....62

E メールで送信する....65
プリンタを設定して E メールを送信する....65
E メールショートカットを作成する....66
ドキュメントを送信する....66
E メールをキャンセルする....67

スキャン....68
FTP アドレスにスキャンする....68
コンピュータへのスキャン....70

プリンタメニューを理解する....72
メニューリスト....72
消耗品メニュー....72
用紙メニュー....73
レポートメニュー....82
ネットワーク/ポート....83
セキュリティメニュー....90
設定メニュー....92

コストの削減と環境の保護....118
用紙とトナーの節約....118
省電力....119
リサイクル....122

プリンタを保護する.....124

セキュリティロック機能を使用する.....124
データの揮発性に関する注意.....124
揮発性メモリのデータを消去する.....125
不揮発性メモリのデータを消去する.....125
プリンタセキュリティ情報を見つける.....125

プリンタのメンテナンス.....126

消耗品の保管.....126
プリンタ部品の清掃.....126
部品と消耗品の状況を確認する.....128
残りのインクで印刷できるおよそのページ数.....128
消耗品を注文する.....129
消耗品を交換する.....131
プリンタを移動する.....149

プリンタを管理する.....150

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手.....150
仮想ディスプレイを確認する.....150
E メールアラートをセットアップする.....150
レポートを表示する.....151
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する.....151
他のプリンタに設定をコピーする.....152
初期状態のデフォルト設定を復元する.....152

紙詰まりを取り除く.....153

紙づまりを防ぐ.....153
紙づまりメッセージと場所を理解する.....154
[x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[203.xx].....156
[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開き、フューザーのつまりを取り除きます。[202.xx].....159
[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開きます。[20y.xx].....162
[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開き、両面印刷ユニットのつまりを取り除きます。[23y.xx].....163
[x]-ページ紙づまり、トレイ [x]を開きます。[24y.xx].....164
[x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。[251.xx].....165
[x]-ページ紙づまり、多目的フィーダーのつまりを取り除きます。[250.xx].....166
[x]-紙づまり、自動フィーダのトップカバーを開きます。[28y.xx].....168

問題に対処する.....169
プリンタメッセージを理解する.....169
プリンタの問題を解決する.....182
プリンタの問題を解決する.....188
コピーの問題を解決する.....213
スキャナの問題を解決する.....216
EWS（内蔵 Web サーバー）が開かない.....220
カスタマサポートに問い合わせる.....221

通知.....222
製品情報.....222
版通知.....222
電力消費量.....226

索引.....230

安全情報

電源コードは、本機の近くにあり容易にアクセスできる正しくアースしたコンセントに接続します。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

危険！ケガの恐れあり: 本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

危険！ケガの恐れあり: この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg 以上になるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が複数名必要です。

危険！ケガの恐れあり: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- プリンタを持ち上げてオプショントレイから外しわきへおきます。プリンタとトレイを動じに持ち上げないでください。

  メモ: 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

この製品を公衆交換電話網へ接続する場合、この製品に付属する通信（RJ-11）ケーブルまたは 26 AWG 以上の代替品のみを使用してください。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

危険！感電の恐れあり: イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

危険！ケガの恐れあり: 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

危険！感電の恐れあり: 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

危険！転倒の恐れあり: 床面に設置する場合は、安定性を確保するための器具が別途必要になります。複数の給紙オプションを使用している場合は、プリンタのスタンドまたはベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、FAX が可能な多機能プリンタ（MFP）を購入した場合、追加の備品が必要になる場合があります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

危険！ケガの恐れあり: 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタの情報とその入手先

必要な情報	入手先
初期セットアップ用のガイド: • プリンタを接続する • プリンタソフトウェアをインストールする	設定マニュアル - 設定マニュアルはプリンタに付属しています。また、**http://support.lexmark.com** から入手することもできます。
詳細な設定とプリンタの使用手順: • 用紙と専用紙を選択および保管する • 用紙をセットする • プリンタ設定を設定する • 文書と写真を表示および印刷する • プリンタソフトウェアを設定および使用する • プリンタをネットワーク上に設定する • プリンタを手入れおよびメンテナンスする • トラブルシューティングと問題解決を行う	『ユーザーズガイド』および『クイックレファレンスガイド』 - これらのガイドは、『ソフトウェアおよび説明書類』CD に収録されています。 詳細については、**http://support.lexmark.com** にアクセスしてください。
以下の手順: • プリンタをイーサネットネットワークに接続する • プリンタの接続に関する問題をトラブルシューティングする	『ネットワークガイド』 - 『ソフトウェアおよび説明書類』CD を開き、次の順に選択します。 **マニュアル** >**ユーザーズガイドおよびその他の説明書類** >**ネットワークガイド**
プリンタソフトウェアを使用したヘルプ	Windows または Mac のヘルプ - プリンタソフトウェアのプログラムまたはアプリケーションを開いて、[**ヘルプ**]をクリックします。 をクリックして状況に即した情報を表示します。 **メモ**: • ヘルプは、プリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 • プリンタソフトウェアのある場所は、お使いのオペレーティングシステムによって、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップのどちらかになります。

必要な情報	入手先
最新の補足情報、更新、およびカスタマサポートは以下のとおりです。 • マニュアル • ドライバのダウンロード • ライブチャットによるサポート • E メールによるサポート • 音声サポート	Lexmark のサポート用 Web サイト - **http://support.lexmark.com** **メモ**: 国または地域を選択してから製品を選択し、該当するサポートサイトを表示してください。 お住まいの国または地域にあるサポート窓口の電話番号と受付時間は、サポート用 Web サイトかプリンタに付属の保証書に記載されています。 カスタマサポートへのお問い合わせの際には、迅速に対応させていただくため、領収書およびプリンタの背面に記載された以下の情報をメモしておいてください。 • マシンタイプ番号 • シリアル番号 • 購入日 • 購入店
保証に関する情報	保証に関する情報は国または地域によって、次のように異なります。 • **アメリカ合衆国内** - 本プリンタに付属する文書または **http://support.lexmark.com** を参照してください。 • **その他の国および地域** - お使いのプリンタに付属する保証書を参照してください。

プリンタの設置場所を選択する

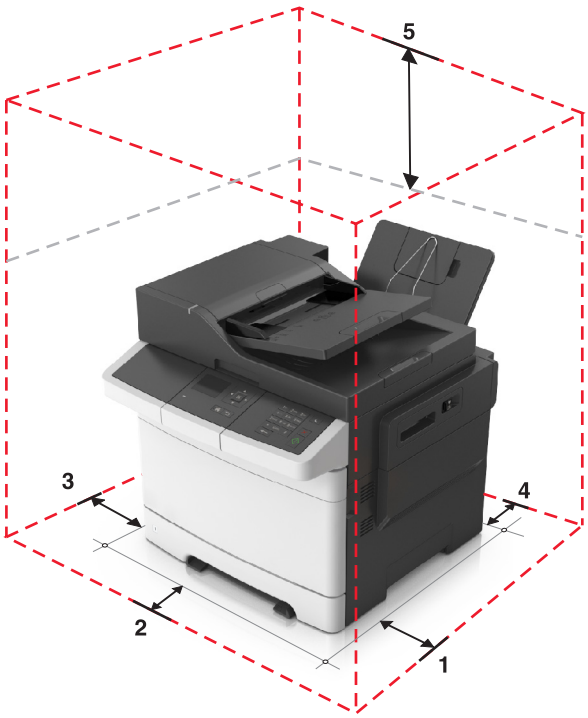
危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースがあることを確認します。オプションを取り付ける予定がある場合は、そのスペースも考慮します。以下の点が重要です。

- 正しく接地され、簡単にアクセスできるコンセントの近くにプリンタを設置します。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
  - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
  - ホチキスや紙クリップを近くに置かないようにします。
  - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
  - 直射日光、極度の湿気を避けます。
- 推奨温度を守り、温度変化を避けます。

周辺温度	15.6 ～ 32.2°C (60 ～ 90°F)
保管温度	-40 ～ 43°C (-40 ～ 110°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



1	右側	304.8 mm (12 in.)
2	正面	508 mm (20 in.)
3	左側	76.2 (3 in.)
4	背面	101.6 mm (4 in.)
5	上部	291.7 mm (11.5 in.)

プリンタ構成

危険！転倒の恐れあり: 本製品を床に設置する場合は、安定させるために追加の備品が必要です。複数の入力オプションを使用している場合は、プリンタスタンドまたはプリンタベースを使用する必要があります。スキャン、コピー、および FAX 機能を持つプリンタ複合機（MFP）を購入した場合は、追加の備品が必要になることがあります。詳細については、**www.lexmark.com/multifunctionprinters** を参照してください。

基本モデル

1	プリンタコントロールパネル
2	自動原稿フィーダー（ADF）
3	標準排紙トレイ
4	上部ドアラッチ
5	右側カバー
6	標準 250 枚トレイ（トレイ 1）
7	手差しフィーダー
8	統合多目的フィーダー付きのオプションの 650 枚デュオトレイ（トレイ 2）

スキャナの基本機能の理解

- そのままコピー（クイックコピー）する、またはプリンタの設定を変更して、特定のコピージョブを実行する。
- 原稿をスキャンして、お使いのコンピュータ、E メールアドレス、FTP サーバーなどに送信する。
- 原稿をスキャンして、別のプリンタに送信する（PDF 形式で FTP 経由）。

自動原稿フィーダー(ADF) と原稿台ガラスの使用

自動原稿フィーダー（ADF）	原稿台ガラス
複数ページの原稿には ADF を使用します。 **メモ**: ADF はページの片面だけをスキャンします。	1 ページの文書、本のページ、小さいもの（葉書や写真など）、OHP フィルム、感光紙、薄いもの（雑誌の切り抜きなど）には原稿台ガラスを使用します。

ADF を使用する

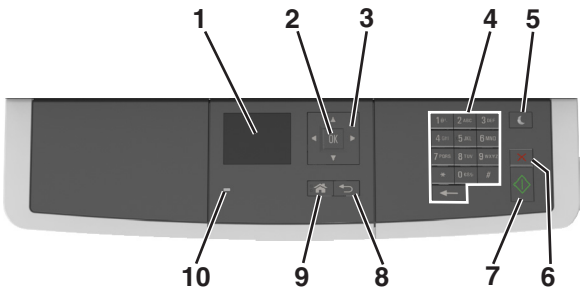
- 短辺を上にして原稿を ADF トレイにセットします。
- ADF トレイには、最大 50 枚の普通紙をセットできます。
- スキャンサイズ 105 x 148 mm（4.1 x 5.8 インチ）幅～216 x 368 mm（8.5 x 14.5 インチ）
- スキャン用紙重量 52 ~ 120 g/m^2 (14～32 ポンド)。
- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

原稿台ガラスを使用

原稿台ガラスを使用する方法

- スキャンする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上隅（緑色の矢印）にセットします。
- スキャンまたはコピーする文書の最大サイズ 216 x 296.9 mm (8.5 x 11.69 インチ).
- コピーできる書籍の厚さは、12.7 mm（0.5 インチ）までです。

プリンタコントロールパネルを使用する



	項目	目的
1	表示	• 印刷、コピー、E メール、およびスキャンオプションを表示します。 • プリンタの状態とエラーメッセージを表示します。
2	[選択]ボタン	• メニューオプションを選択します。 • 設定を保存します。
3	[矢印]ボタン	ディスプレイでメニューまたは設定をスクロールします。
4	キーパッド	数字、文字、記号を入力します。
5	[スリープ]ボタン	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。
6	[キャンセル]ボタン	すべてのプリンタの動作を停止します。
7	[スタート]ボタン	選択されているモードに応じて、ジョブを開始します。
8	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
9	[ホーム]ボタン	ホーム画面に移動します。
10	インジケータランプ	プリンタの状態を確認します。

スリープボタンとインジケータランプの色を理解する

プリンタコントロールパネルの[スリープ]ボタンとインジケータランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示します。

インジケータランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフかハイバネートモードです。
緑色で点滅	プリンタはウォーミングアップ中、データの処理中、印刷中のいずれかです。
緑色で点灯	プリンタはオンですが、アイドル状態です。
赤色で点滅	プリンタへのユーザー操作が必要です。

スリープボタンランプ	プリンタの状況
オフ	プリンタはオフか[準備完了]状態です。
黄色で点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに入っているか、ハイバネートモードから復帰しています。
0.1 秒間黄色で点滅した後、低速のパルスパターンで 1.9 秒間完全にオフになる	プリンタはハイバネートモードです。

追加のプリンタ設定

内部オプションを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

使用可能な内蔵オプション

- メモリカード
  - DDR3 DIMM
- フラッシュメモリ
  - フォント
  - ファームウェア
    - 用紙とバーコード
    - 規定
    - IPDS

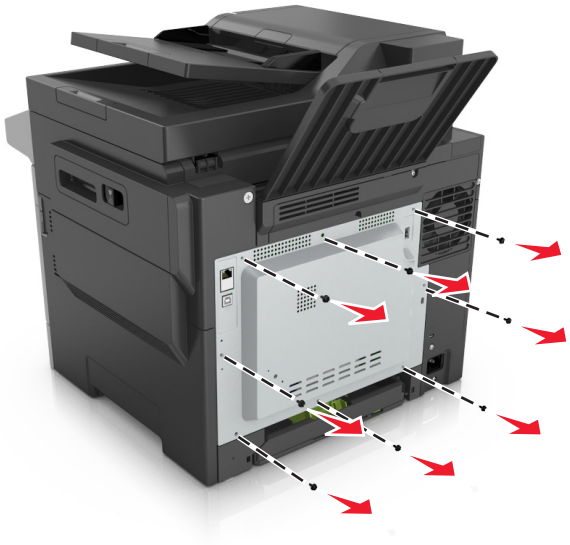
コントローラボードにアクセスする

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

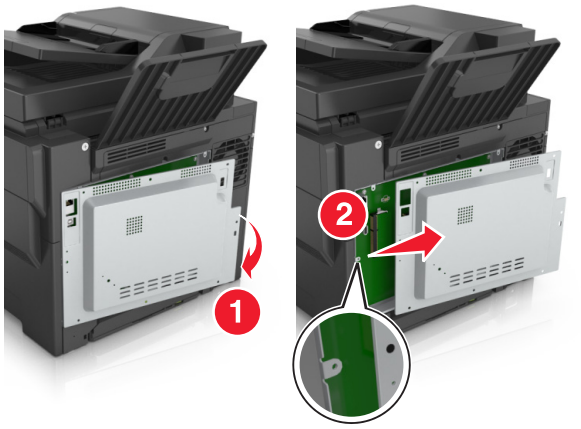
1 プリンタ背面のコントローラボードにアクセスします。

メモ: この作業には、マイナスドライバが必要です。

2 ネジを反時計回りに回して取り外します。

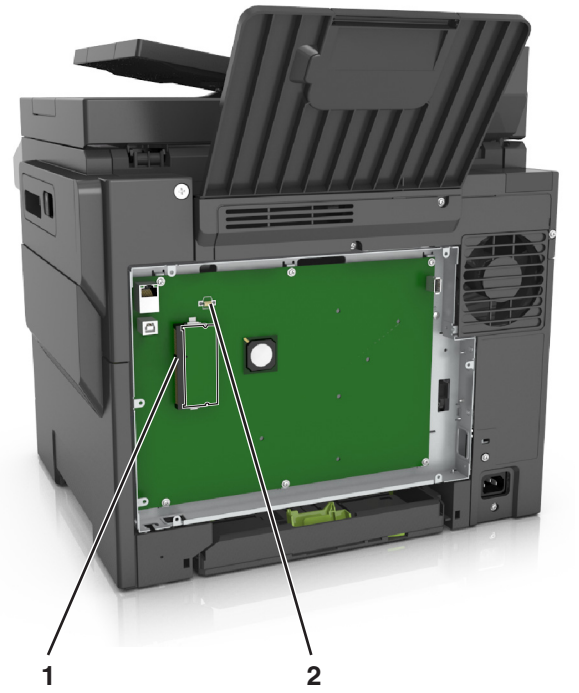


3 コントローラボードアクセスドアカバーを少し開き、右に動かして取り外します。



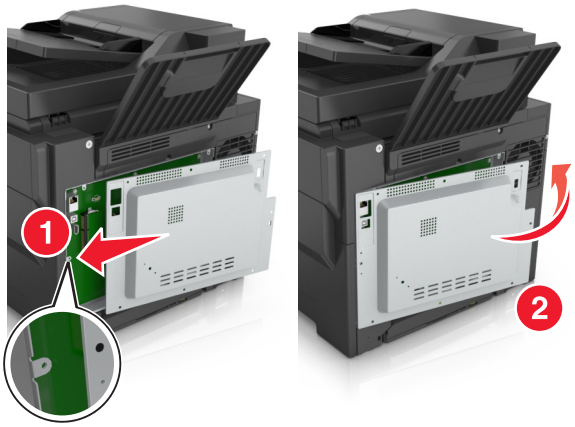
4 コントローラボードで該当するコネクタを見つけます。

警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属部分を触ります。

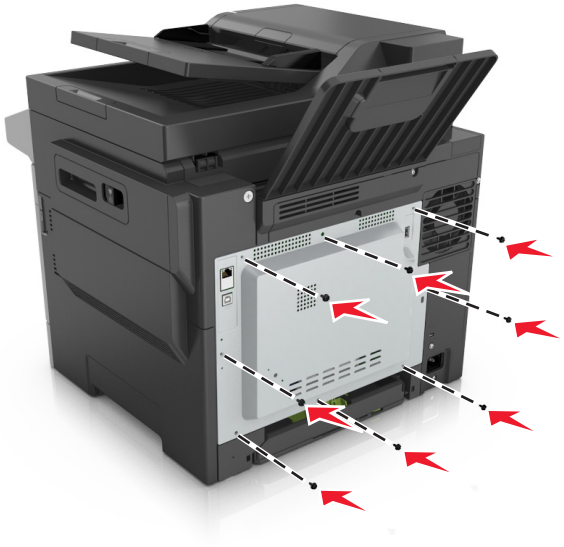


1	メモリカードコネクタ
2	オプションカードコネクタ

5 カバーを取り付けます。



6 ネジを時計方向に回し、カバーをロックします。



メモリカードを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

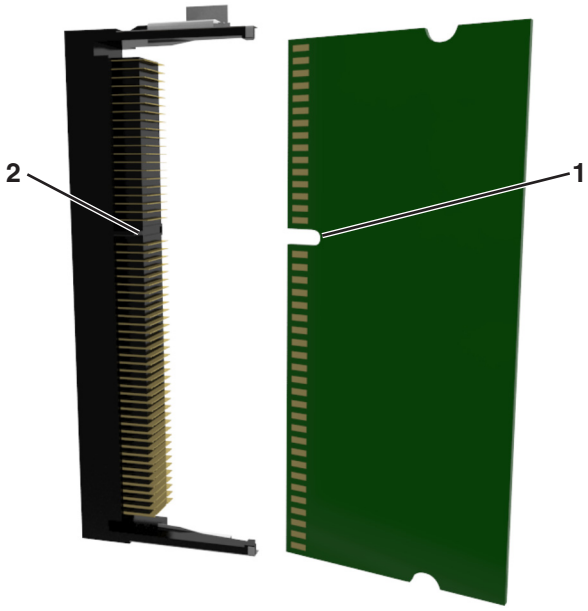
1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、15 ページの「コントローラボードにアクセスする」を参照してください。

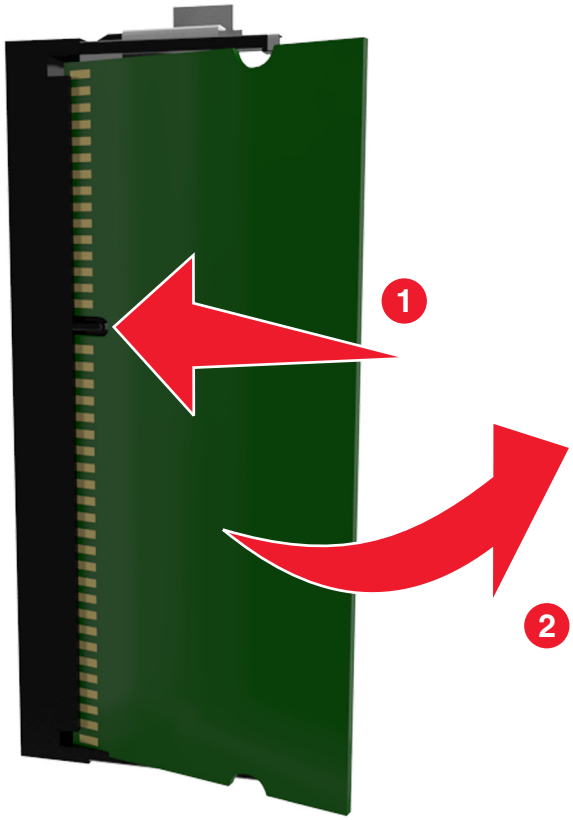
2 メモリカードを開梱します。

警告！破損の恐れあり: カードの端に沿った接点に触れないでください。損傷の原因となる可能性があります。

3 メモリカードの切り欠き部分 (1) をコネクタの突起 (2) に合わせます。



4 メモリカードをコネクタに真っすぐ押し入れ、所定の場所でカチッと音がするまで、コントローラボード壁の方に押します。



5 コントローラボードのアクセスカバーを閉じます。

オプションカードを取り付ける

危険！感電の恐れあり: プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

警告！破損の恐れあり: コントローラボードの電子部品は静電気によって破損する恐れがあります。コントローラボードの電子部品またはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面に触れてください。

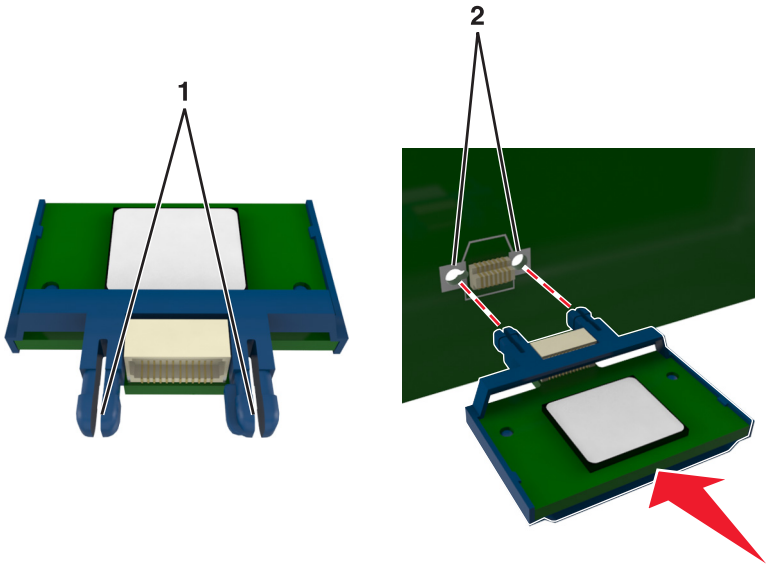
1 コントローラボードにアクセスします。

（⇒ 15 ページの「コントローラボードにアクセスする」）

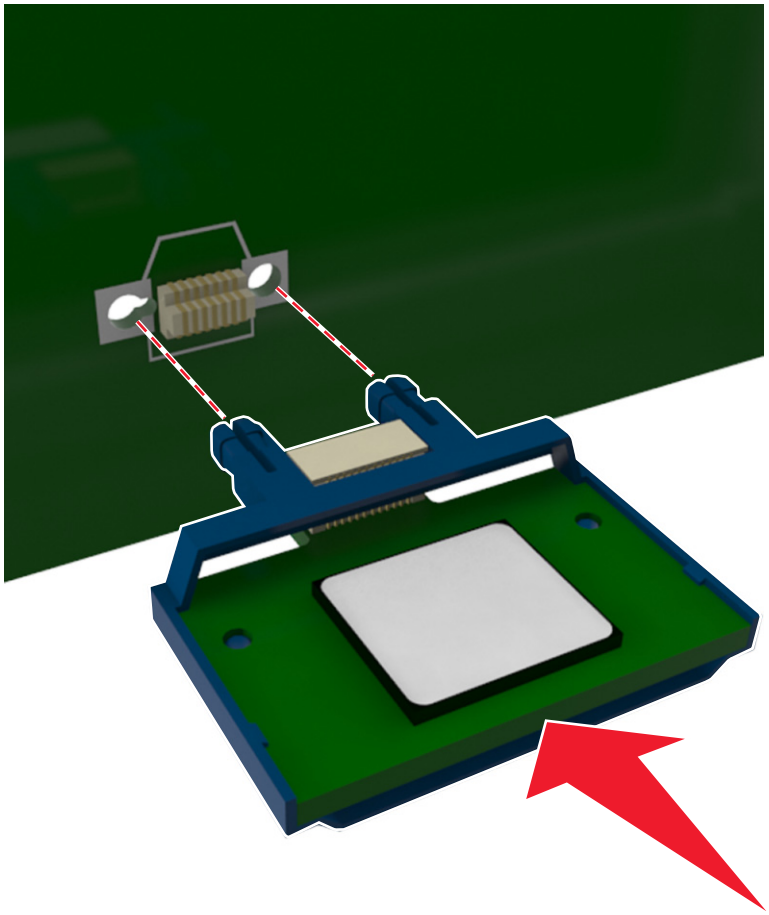
2 オプションカードを梱包から取り出します。

警告！破損の恐れあり: カードの端にある接点には触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン（1）をコントローラボードの穴（2）に合わせます。



4 図に示すようにして、カードをしっかり押し込みます。



警告！破損の恐れあり: カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブで使用できるようにするためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。（⇒ 23 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」）

ハードウェアオプションを取り付ける

取り付け順序

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

次の順序で、プリンタとオプショントレイを取り付けます。

- 統合多目的フィーダー付きのオプションの 650 枚デュオトレイ（トレイ 2）
- プリンタ

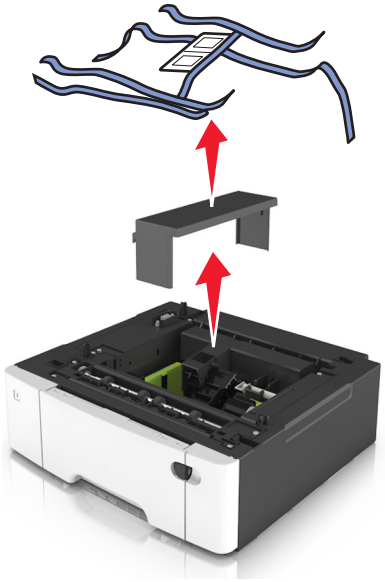
650 枚デュオトレイを取り付ける

プリンタは、統合多目的フィーダーを備えたオプションの 650 枚デュオトレイ（トレイ 2）を 1 台サポートしています。

危険！ケガの恐れあり: プリンタの重量は 18 kg（40 ポンド）以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

危険！感電の恐れあり: プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

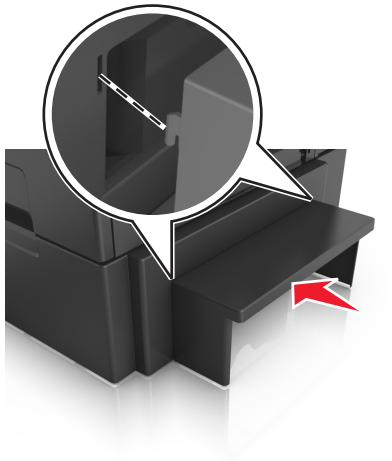
1 オプションの 650 枚デュオトレイを開梱し、すべての梱包材と防塵カバーを取り外します。



2 プリンタの任意の場所にトレイを配置します。

3 プリンタを 650 枚デュオトレイに合わせ、プリンタを下げます。

4 防塵カバーを取り付けます。



メモ: プリンタソフトウェアとオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、23 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」を参照してください。

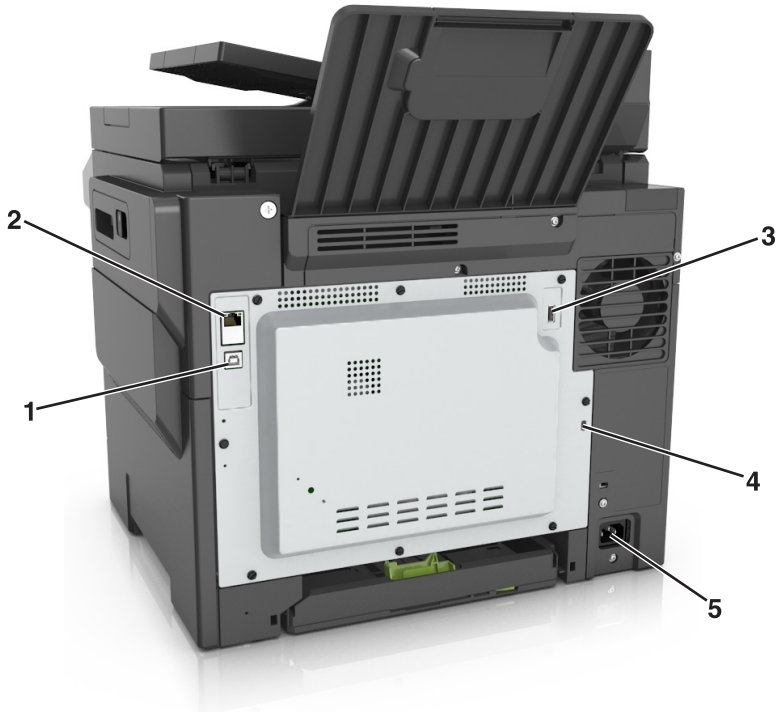
ケーブルを接続する

USB ケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下のものが一致していることを確認します。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- 該当するイーサネットケーブルとイーサネットポート

警告！破損の恐れあり: 印刷中は、図示している USB ケーブル、ネットワークアダプタ、およびプリンタ本体に触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



	項目	目的
1	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
2	イーサネットポート	プリンタをイーサネットネットワークに接続します。
3	USB ワイヤレスポート	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
4	セキュリティロックポート	システムコントローラボードをロックします。
5	プリンタの電源コードソケット	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタを取り付ける

1 ソフトウェアのインストーラパッケージを入手します。

2 インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。

3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

1 プリンタのフォルダを開いてお使いのプリンタを選択します。

2 プリンタのプロパティを開いて、オプションを追加するか手動でインストールします。

3 変更を適用します。

Macintosh の場合

1 アップルメニューの［システム環境設定］からお使いのプリンタに移動して、**［オプションとサプライ］**>**［ドライバ］**の順に選択します。

2 インストールされているハードウェアオプションを追加します。

3 変更を適用します。

ネットワーク

メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet™ N8352 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- SSID（Service Set Identifier）は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ: コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム（任意）

  メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していることを確認します。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- アクセスポイント（ワイヤレスルーター）がオンで、正しく動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、次の情報があることを確認します。

- **SSID**—SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- **ワイヤレスモード（ネットワークモード）**—インフラモードまたはアドホックモードのどちらかです。

- **チャンネル（アドホックネットワークの場合）**—インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

  一部のアドホックネットワークでも、自動に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか分からない場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- **セキュリティ方式**—セキュリティ方式として、以下の 4 つの基本オプションが用意されています。
  - WEP キー

    ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、用意されているスペースに 4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
  - WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ

    WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。暗号化の種類としては、AES または TKIP を選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。暗号化の種類が異なる場合、プリンタはネットワークと通信できなくなります。
  - 802.1X–RADIUS

    802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になることがあります。
    - 認証の種類
    - 内部認証の種類
    - 802.1X ユーザー名とパスワード
    - 証明書
  - セキュリティなし

    ワイヤレスネットワークでセキュリティを全く使用していない場合、セキュリティ情報も存在しません。

    メモ: セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークを使用することは推奨しません。

メモ:

- コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている内蔵 WEB サーバー(EWS)を参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。

ワイヤレス設定ウィザードを使用してプリンタを接続する

カスタマイズを開始する前に、以下の点を確認してください。

- プリンタに取り付けられているワイヤレスネットワークアダプタが正しく動作している。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに付属の説明書を参照してください。
- プリンタからイーサネットケーブルが取り外されている。
- [アクティブ NIC]が[自動]に設定されている。[自動]に設定するには、次の順に選択します。

  > **[設定]** > OK > **[ネットワーク/ポート]** > OK > **[アクティブ NIC]** > OK > **[自動]** > OK

メモ: プリンタの電源を切って 5 秒以上待ってから、再び電源を入れます。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

[ホーム] > [設定] > [OK] > [ネットワーク/ポート] > [OK] > [ネットワーク [x]] > [OK] > [ネットワーク [x] の設定] > [OK] > [ワイヤレス] > [OK] > [ワイヤレス接続のセットアップ] > [OK]

2 [ワイヤレス接続のセットアップ]を選択します。

項目	目的
ネットワークの検索	使用できるワイヤレス接続を表示します。 **メモ:** このメニュー項目は、セキュアまたは非セキュアなすべてのブロードキャスト SSID を表示します。
ネットワーク名の入力	SSID を手動で入力します。 **メモ:** 正しい SSID が入力されていることを確認してください。
Wi-Fi Protected Setup	Wi-Fi Protected Setup を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続します。

3 [OK] を押して、プリンタディスプレイに表示される手順に従います。

Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が Wi-Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細はについては、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

プッシュボタン構成方法を使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

[ホーム] > [設定] > [OK] > [ネットワーク/ポート] > [OK] > [ネットワーク [x]] > [OK] > [ネットワーク [x]] 設定 > [OK] > [ワイヤレス] > [OK] > [ワイヤレス接続設定] > [OK] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [OK] > [プッシュボタン方式を開始] > [OK]

2 プリンタディスプレイの指示に従います。

個人 ID 番号方式(PIN) を使用する

1 コントロールパネルから、次のメニューを選択します。

[ホーム] > [設定] > [OK] > [ネットワーク/ポート] > [OK] > [ネットワーク [x]] > [OK] > [ネットワーク設定 [x]] > [OK] > [ワイヤレス] > [OK] > [ワイヤレス接続設定] > [OK] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [OK] > [暗証番号方式を開始] > [OK]

2 8 桁の WPS PIN をコピーします。

3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

5 8 桁の PIN を入力し、設定を保存します。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** >**[ネットワーク/ポート]** >**[ワイヤレス]**の順にクリックします。

3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 必ず正しい SSID、セキュリティ方式、事前共有キーまたはパスフレーズ、ネットワークモード、およびチャンネルを入力します。

4 **[送信]**をクリックします。

5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。

6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]]セクションで、状況が[接続済み]かどうかを確認します。

プリンタ設定を確認する

すべてのハードウェアおよびソフトウェアオプションが実装され、プリンタの電源を入れたら、次を印刷してプリンタが正しく設定されていることを確認します。

- **メニュー設定ページ**—このページを使用して、すべてのプリンタオプションが正しく実装されていることを確認します。設置したオプションが一覧にない場合は、正しく設置されていません。オプションを取り外し、再度設置してください。
- **ネットワーク設定ページ**—プリンタにネットワークサポートがある場合は、このページを印刷して、ネットワーク接続が動作していることを確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

メニュー設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷して、現在のメニュー設定を確認し、プリンタオプションが正しくインストールされているかどうかを検証します。

プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>[**設定**] >[**レポート**] > OK >[**メニュー設定ページ**] > OK

メモ: メニュー設定を変更していない場合、メニュー設定ページには、すべてのデフォルト設定が一覧表示されます。メニューから保存された設定は、出荷時のデフォルト設定をユーザーデフォルト設定として置換します。ユーザーデフォルト設定は、再度メニューにアクセスし、別の値を選択して保存するまで有効です。

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページを印刷して、ネットワーク接続を確認します。このページには、ネットワーク印刷構成を支援する重要な情報もあります。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>[**設定**] >[**レポート**] > OK >[**ネットワーク設定ページ**] > OK

メモ: オプションの内部プリントサーバーがインストールされている場合は、[**ネットワーク [x] 設定ページを印刷**]が表示されます。

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションをチェックし、状況が[**接続済み**]であることを確認します。

状況が[**未接続**]である場合、LAN の接続点が有効になっていないか、ネットワークケーブルの不良である可能性があります。解決方法については、システムサポート担当者に問い合わせ、別のネットワーク設定ページを印刷してください。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙を正しく選択してセットすることで、ドキュメント印刷の信頼性が向上します。詳細については、153 ページの「紙づまりを防ぐ」および45 ページの「用紙の保管」を参照してください。

用紙のサイズと種類を設定する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> [設定] > > [用紙メニュー] > > [用紙サイズ/タイプ] >

2 上下の矢印ボタンを押してトレイまたはフィーダーを選択し、 を押します。

3 上下の矢印ボタンを押して用紙のサイズを選択し、 を押します。

4 上下の矢印ボタンを押して用紙の種類を選択し、 を押して設定を変更します。

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- サポートされている最小ユニバーサルサイズは 76 x 127 mm（3 x5 インチ）であり、多目的フィーダーおよび手差しフィーダーにのみセットできます。
- サポートされている最大ユニバーサルサイズは 215.9 x 359.9 mm（8.5 x 14.17 インチ）であり、多目的フィーダーおよび手差しフィーダーにのみセットできます。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [設定] > > [用紙メニュー] > > [ユニバーサル設定] >

2 [単位] [縦長の縦の長さ] または [縦長の横の長さ] が表示されるまで矢印ボタンを押し、上下にスクロールしてから、 を押します。

3 キーパッドを使用して優先設定を入力し、 を押します。

4 を押します。

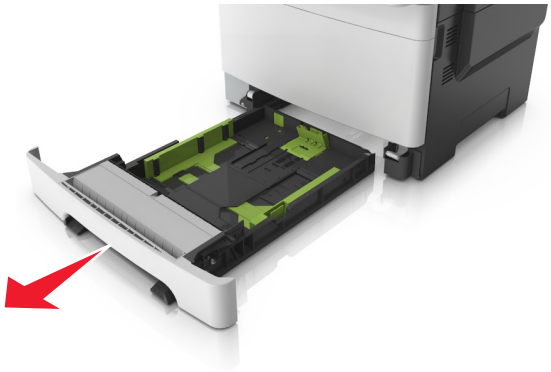
250 枚トレイに用紙をセットする

プリンタには、統合手差しフィーダーを備えた 250 枚トレイ（トレイ 1）が 1 台あります。250 枚トレイと 650 枚デュオトレイは、同じ用紙サイズとタイプをサポートし、同じ方法でセットされます。

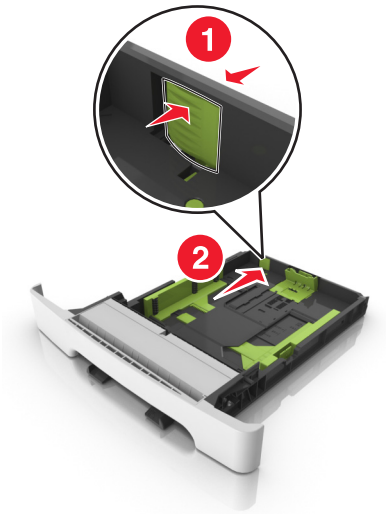
危険！ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 トレイを完全に引き出します。

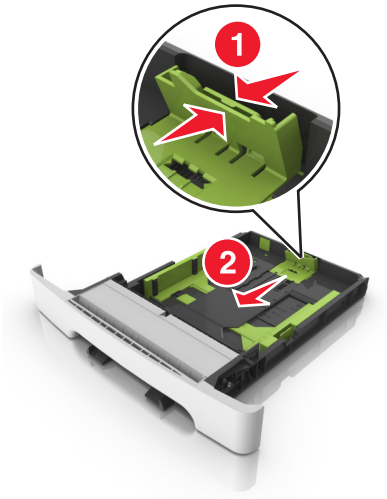
メモ: ジョブの印刷中や、ディスプレイに[**ビジー**]が表示されている間は、トレイを取り外さないでください。紙詰まりの原因となる可能性があります。



2 用紙がレターサイズの用紙よりも長い場合、トレイの背面にある長さガイドをつまんでスライドして広げます。



3 長さガイドのタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

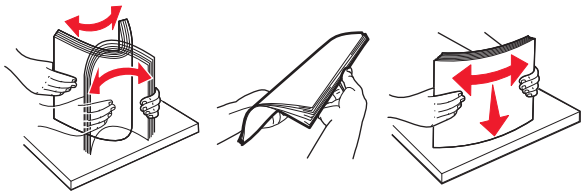


メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

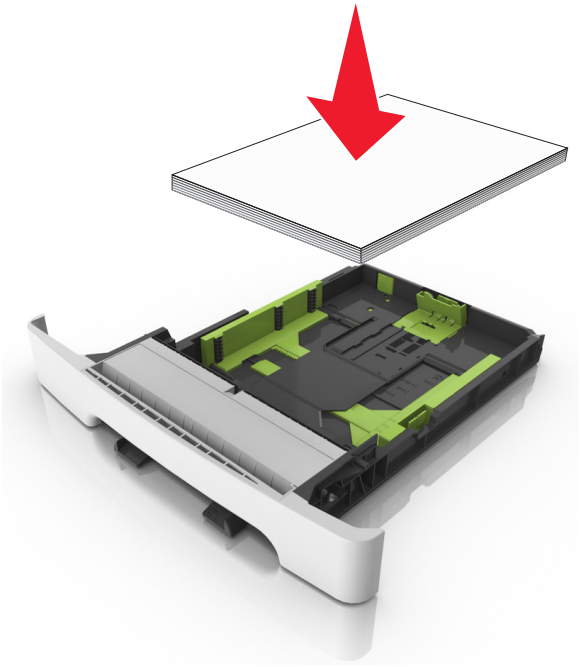
4 幅ガイドのタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに合った正しい位置までスライドします。

メモ: トレイの下部にある用紙サイズインジケータを使用して、ガイドの位置を決定します。

5 用紙を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



6 推奨されている印刷面を上にして、用紙の束をセットします。



7 用紙ガイドを用紙の端で固定されるように配置します。

8 トレイを挿入します。

9 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

メモ: 1 つのトレイで用紙サイズまたは用紙タイプを混合させると、紙詰まりの原因になることがあります。

手差しフィーダに用紙をセットする

標準の 250 枚トレイには統合された手差しフィーダがあり、異なるタイプの用紙で一度に 1 ページ印刷するために使用できます。

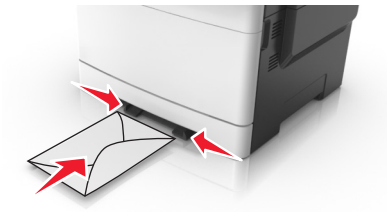
1 1 枚の用紙を手差しフィーダにセットします。

- 片面印刷の場合は、印刷面を下にします
- 両面印刷の場合は、印刷面を上にします

メモ: 印刷モードによって、異なる方法でレターヘッドをセットできます。

レターヘッドを使用した片面印刷	レターヘッドを使用した両面印刷

- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に対して封筒をセットします。

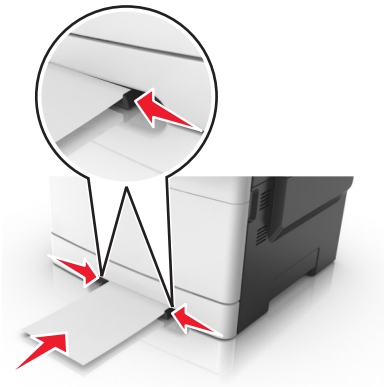


2 先端が用紙ガイドに触れる位置まで、用紙を手差しフィーダにセットします。

メモ: 最高の印刷品質を実現するために、レーザープリンタ専用の高品質用紙のみを使用してください。

3 セットした用紙の幅に用紙ガイドを調整します。

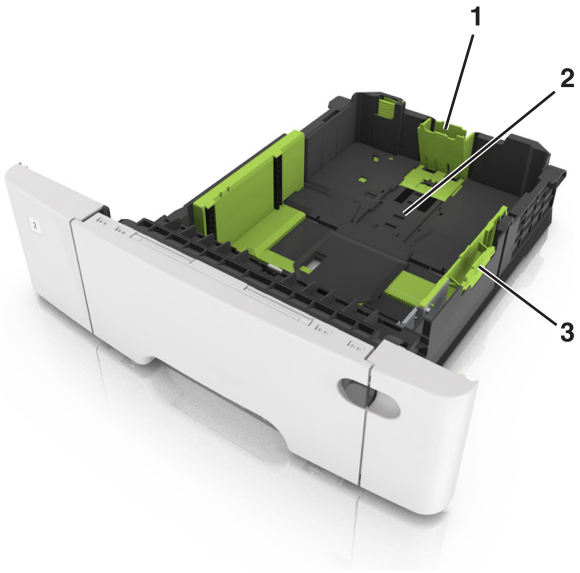
警告！破損の恐れあり: 用紙を無理にフィーダに入れないでください。用紙を無理に入れると、紙づまりの原因になる場合があります。



650 枚デュオトレイに用紙をセットする

650 枚デュオトレイ（トレイ 2）は、550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダーから構成されています。このトレイには 250 枚トレイと同じ方法で用紙がセットされ、同じ用紙タイプとサイズをサポートします。ガイドタブの外観と用紙サイズインジケータの場所のみが異なります。

危険！ケガの恐れあり: 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。



1	長さガイドタブ
2	用紙サイズインジケータ
3	幅ガイドタブ

多目的フィーダに用紙をセットする

1 多目的フィーダのラッチを左側に押します。

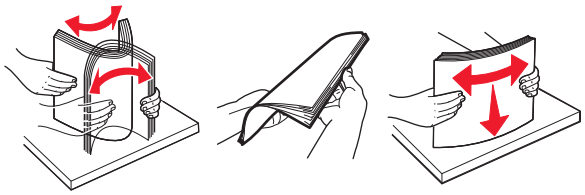
2 多目的フィーダを開きます。

3 多目的フィーダの拡張ガイドを引きます。

メモ: 多目的フィーダが最後まで拡張して開くように、ゆっくりと拡張ガイドを引き出します。

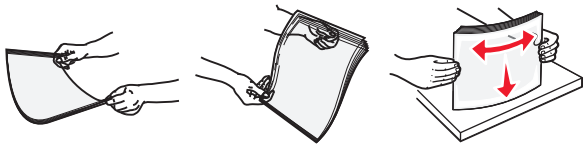
4 セットする用紙を準備します。

- 用紙の束を前後に曲げてほぐし、さばきます。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端をそろえます。



- OHP フィルムの端を持ち、さばきます。平らな面で端をそろえます。

  メモ: OHP フィルムの印刷面に触れないようにします。印刷面に傷をつけないように気をつけてください。

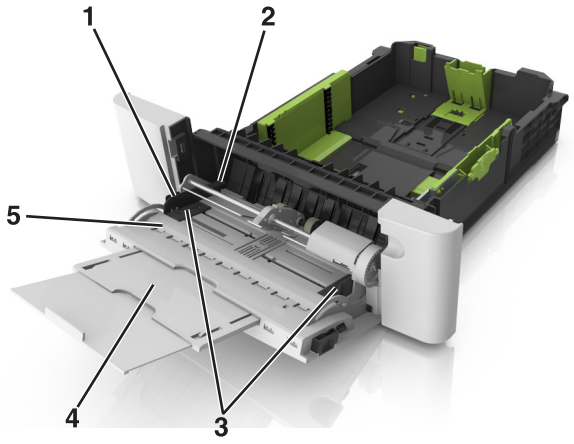


- 封筒の束を前後に曲げてほぐします。平らな面で端をそろえます。

  警告！破損の恐れあり: 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻 な損傷が生じる可能性があります。

5 最大用紙高さインジケータとタブを探します。

メモ: 必ず用紙または特殊用紙が、用紙ガイドの最大用紙高さインジケータよりも下になるようにしてください。

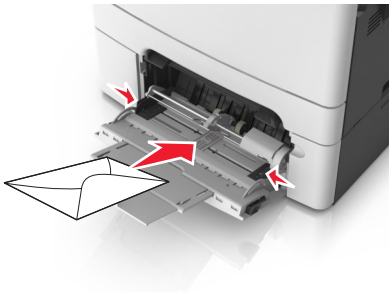


1	幅ガイドタブ
2	最大用紙高さインジケータ
3	幅ガイド
4	フィーダ拡張ガイド
5	用紙サイズインジケータ

6 用紙をセットし、幅ガイドが用紙の束の端に軽く触れるように、幅ガイドを調整します。

- 推奨印刷面を下にし、上端が最初にプリンタに入るように、用紙、カード用紙、OHP フィルムをセットします。

- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に対して封筒をセットします。



メモ:

- ジョブが印刷中の間は、多目的フィーダに用紙をセットしたり、閉じたりしないでください。

- 一度にセットできる用紙サイズと紙種は 1 つのみです。
- 用紙は多目的フィーダに平らに入れます。用紙が多目的フィーダに余裕を持って収まり、曲がったり、しわが寄ったりしていないことを確認してください。

7 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズと紙種を設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

すべてのトレイの用紙サイズと用紙タイプが同じときには、プリンタはこれらのトレイをリンクします。1 つのリンクされたトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。レターヘッドや異なる色の普通紙など、すべての用紙に異なるカスタム紙種名を指定し、用紙が入っているトレイが自動的にリンクされないようにすることをお勧めします。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

メモ: この機能はネットワークプリンタにのみ適用されます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** >**[用紙メニュー]**の順にクリックします。

3 トレイ設定を変更し、トレイの用紙サイズとタイプを指定します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙サイズとタイプがもう 1 つのトレイと一致していることを確認します。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙サイズまたはタイプがもう 1 つのトレイと一致していないことを確認します。

4 **[送信]**をクリックします。

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされた用紙は、プリンタに割り当てられた用紙タイプと一致する必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。設定が正しくない場合は、印刷の問題が発生する可能性があります。

用紙の種類のカスタム名を作成する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[設定]** > **[用紙メニュー]** > **[カスタム名]**の順にクリックします。

3 カスタム名を選択し、新しいカスタムの用紙の種類名を入力します。

4 **[送信]**をクリックします。

5 **[カスタム紙種]**をクリックし、カスタム名が新しいカスタムの用紙の種類名に置き換わっているかどうか確認します。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> **[設定]** > OK > **[用紙メニュー]** > OK > **[カスタム名]**

2 カスタム名を選択し、新しいカスタムの用紙の種類名を入力します。

3 OK を押します。

4 **[カスタム紙種]**を押し、カスタム名が新しいカスタムの用紙の種類名に置き換わっているかどうか確認します。

ユーザー定義の用紙の種類名を割り当てる

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]()メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[設定]** > **[用紙メニュー]** > **[カスタム名]**の順にクリックします。

3 用紙の種類の名前を入力し、**[送信]**をクリックします。

4 ユーザー定義の種類を選択し、正しい用紙の種類がユーザー定義名に関連付けられていることを確認します。

メモ: ユーザー定義名の出荷時の用紙の種類はすべて[普通紙]です。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> **[設定]** > OK > **[用紙メニュー]** > OK > **[カスタム名]**

2 用紙の種類の名前を入力し、OK を押します。

ユーザー定義の用紙の種類を割り当てる

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[設定]** > **[用紙メニュー]** > **[カスタム紙種]**の順にクリックします。

3 ユーザー定義の用紙の種類名を選択し、用紙の種類を選択します。

メモ: ユーザー定義名の出荷時の用紙の種類はすべて[用紙]です。

4 **[送信]**をクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> **[設定]** > OK > **[用紙メニュー]** > OK > **[カスタム紙種]**

2 ユーザー定義の用紙の種類名を選択し、用紙の種類を選択します。

メモ: ユーザー定義名の出荷時の用紙の種類はすべて[用紙]です。

3 OK を押します。

用紙および特殊用紙ガイド

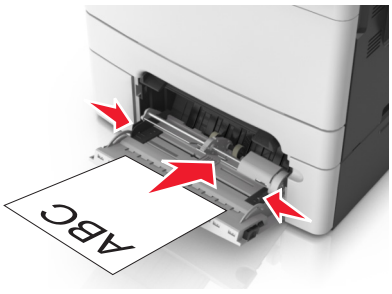
特殊用紙を使用する

レターヘッド紙を使用する場合のヒント

- レーザープリンタ用に特別に設計されたレターヘッド紙を使用してください。
- 使用する予定のレターヘッド紙を大量に購入する前に、そのレターヘッド紙にテストページを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、用紙の束をほぐし、さばき、真っ直ぐにして、くっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合、ページの向きが重要な意味を持ちます。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き
トレイ 	片面印刷	上向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
トレイ 	両面印刷	下向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
手差しフィーダー 	片面印刷	下向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。

メモ: 製造元または販売店に問い合わせて、選択したプレプリントレターヘッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうか確認してください。

給紙源	印刷	印刷面	用紙の向き
手差しフィーダー 	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー 	片面印刷	下向き	用紙の上端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
多目的フィーダー 	両面印刷	上向き	用紙の下端が最初にプリンタに入るように用紙をセットします。
メモ: 製造元または販売店に問い合わせて、選択したプレプリントレターヘッド紙をレーザープリンタで使用できるかどうか確認してください。			

OHP フィルムを使用する場合のヒント

使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた OHP フィルムに一致させます。
- 使用する予定の OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷してください。
- 250 枚トレイ、手差しフィーダー、または多目的フィーダーから OHP フィルムを給紙します。
- レーザープリンタ用に特別に設計された OHP フィルムを使用してください。
- 印刷品質の問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付かないようにしてください。
- OHP フィルムをセットする前に、用紙の束をほぐし、さばき、真っ直ぐにして、くっつかないようにします。

封筒を使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた封筒に一致させます。
- 使用する予定の封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計された封筒を使用してください。
- 最適なパフォーマンスを得るには、90-g/m^2(24 ポンド)の用紙製またはコットン含有率が 25% の封筒を使用します。
- 包装が破損していない新品の封筒に限定して使用します。
- 最適なパフォーマンスを発揮し、紙づまりを最小限に抑えるため、以下のような封筒は使用しないでください。
  - カールやねじれが大きい封筒。
  - 封筒同士が貼り付いているものや、何らかの傷がある封筒。
  - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどがある封筒。
  - 金属製の留め具、ひも、折れ筋などがある封筒。
  - かみ合わせのデザインがある封筒。
  - 切手が貼付されている封筒。
  - 垂れ蓋に封をしたときや、閉じたときに、接着剤がはみ出る封筒。
  - 角が折れ曲がった封筒。
  - きめの粗い封筒、しわのある封筒、または簀の目仕上げの封筒。
- 幅ガイドを調整して、封筒の幅に合わせる。
- 封筒をトレイにセットする前に、封筒をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

メモ: 環境の湿度が高く(60% 超)、印刷温度が高温になると、封筒にしわが寄ったり、圧着したりすることがあります。

ラベルを使用する場合のヒント

- プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされたラベルに一致させます。
- 使用する予定のラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。
- ラベルの印刷、特性、および設計の詳細については、Lexmark の Web サイト(**http://support.lexmark.com**)で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。
- レーザープリンタ用に特別に設計されたラベルを使用してください。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙全体を使用してください。用紙の一部だけを使用すると、印刷時にラベルがはがれ、紙づまりが発生することがあります。用紙の一部だけを使用すると、接着剤でプリンタやカートリッジが汚れて、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることがあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベル用紙をトレイにセットする前に、ラベル用紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

厚紙を使用する場合のヒント

厚紙は、重みのある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなど、さまざまな特性は、印刷品質に大きな影響を与えることがあります。

- プリンタコントロールパネルの［用紙メニュー］で、トレイにセットされた厚紙と合うように、用紙サイズ、タイプ、粗さ、および重さを設定します。
- 使用する予定の厚紙を大量に購入する前に、その厚紙にサンプルを印刷してください。
- トレイ設定の用紙の粗さおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに伴う問題を引き起こす可能性があることに注意してください。
- 厚紙をトレイにセットする前に、厚紙をほぐし、さばき、くっつかないようにします。平らな面で端をそろえます。

用紙ガイドライン

正しい用紙または特殊用紙を選択することで、印刷の問題が削減されます。最高の印刷品質のために、大量の用紙を購入する前に、用紙または特殊用紙のサンプルで試してみてください。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。用紙に印刷する際は、この特性を考慮してください。

重さ

プリンタトレイは、重さが最大 176 g/m^2（47 ポンド）の縦目の用紙を自動給紙できます。多目的フィーダーは、重さが最大 176 g/m^2（47 ポンド）の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m^2（16 ポンド）よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙づまりの原因になることがあります。最高の性能を実現するには、75-g/m^2（20 ポンド）の縦目の用紙を使用してください。182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ) よりも小さい用紙の場合、90 g/m^2 (24 ポンド) よりも重い用紙を推奨します。

メモ: 両面印刷は、60 ～ 105-g/m^2 (16 ～ 28 ポンド) の縦目の用紙からサポートされています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100～300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。150～250 シェフィールドポイントの用紙を使用すると、最高の印刷品質が得られます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24～48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60～90 g/m^2（16 ～ 24 ポンド）の用紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の用紙タイプの使用は推奨されません。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙（CCP）、カーボン不要（NCR）紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューザの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識（OCR）フォームなど、±2.4 mm（±0.9 インチ）よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙

  場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙（消去可能ボンド）、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002（欧州）に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m^2（16 ポンド）未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリント用紙とレターヘッド紙を選択する

プレプリント紙とレターヘッド紙を選択するときには、次のガイドラインに従います。

- 重さが 60～90 g/m^2（16～24 ポンド）の縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙に限定して使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

トナーの樹脂に影響されないインクを使用する。酸性インクや油性インクは通常、この要件を満たしています。ラテックスインクは、この要件を満たしていない可能性があります。

疑わしい場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

再生紙およびその他の事務用紙の使用

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark は、レーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。1998 年に Lexmark は、米国の大手工場で生産された再生紙が普通紙と同様に給紙されることを示す調査報告を米国政府に提出しました。ただし、すべての再生紙がスムーズに給紙されるとは限りません。

Lexmark は、再生紙（消費財廃棄物の含有率 20 ～ 100%）および世界中から集めた各種のテスト紙を使用して、さまざまな温度や湿度の条件下でのチャンバー試験など、継続的にプリンタのテストを行っています。Lexmark では、今日の事務用再生紙の使用を阻む理由はありませんが、再生紙には一般的に次の特性ガイドラインが適用されます。

- 低い含水率（4 ～ 5%）
- 適切な平滑度 (100 ～ 200 シェフィールド単位または 140 ～ 350 ベントセン単位、ヨーロッパ）

  メモ: 著しく滑らかな用紙（プレミアム 24 lb レーザー用紙、50 ～ 90 シェフィールド単位など）や著しく粗い用紙（プレミアムコットン紙、200 ～ 300 シェフィールド単位）の中には、ざらつきがあってもレーザープリンタできわめてきれいに印刷できるように設計されているものもあります。こうした種類の用紙を使用する前に、用紙の供給元に問い合わせてください。
- 適切な紙間の摩擦係数（0.4 ～ 0.6）
- 給紙方向への十分な剛軟度

再生紙、軽量の用紙（60 g/m^2 [16 lb ボンド] 以下）および薄い用紙（3.8 mils [0.1 mm] 以下）および縦方向（または短辺）に給紙されるプリンタで横目に裁断された用紙は、確実な給紙に必要な剛軟度が不足していることがあります。このような種類の用紙をレーザー（電子写真）印刷に使用する場合は、前もって用紙の製造元に問い合わせてください。これらは一般的なガイドラインに過ぎず、これらのガイドラインを満たす用紙でもレーザープリンタで給紙の問題が発生することがあります（たとえば、通常の印刷条件で用紙が過度にカールしている場合など）。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C（70°F）、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ～ 24°C（65 ～ 75°F）で、相対湿度が 40 ～ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。

- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

以下の表に、標準およびオプションの給紙源と、サポートされる用紙のサイズ、タイプ、および重さを示します。

メモ: 表に記載されていない用紙サイズの場合は、表のサイズから、最も近い大きい方のサイズを選択します。

サポートされている用紙サイズ

メモ: ご使用のプリンタの機種では、650 枚デュオトレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダーから構成)を使用できます。統合多目的フィーダーは、異なる用紙サイズ、タイプ、および重量をサポートしています。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	手差しフィーダー	650 枚デュオトレイ		ADF	原稿台ガラス	両面印刷モード
			550 枚トレイ	多目的フィーダー			
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓[1]	✓	✓[1]	✓[1]	✓	✓	✓
A5 148 x 210 mm (5.83 x 8.3 インチ)	✓[1]	✓	✓[2]	✓[1]	✓	✓	X
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	X	✓	X	✓[1]	X	✓	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓[1]	✓	✓[1]	✓[1]	✓	✓	X
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓[1]	✓	✓[1]	✓[1]	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓[1]	✓	✓[1]	✓[1]	✓	X	✓
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓[1]	✓	✓[1]	✓[1]	✓	✓	X
Oficio(メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓[1]	✓	✓[1]	✓[1]	✓	X	✓

[1] サイズ検出を使用しない場合に給紙源で用紙サイズがサポートされます。

[2] [ユニバーサル]は、用紙サイズが 148 x 215.9 mm (5.83 x 8.5 インチ) ～ 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) の場合に限り、標準 250 枚トレイでのみサポートされています。

[3] [ユニバーサル]は、用紙サイズが 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) ～ 215.9 x 359.9 mm (8.5 x 14.17 インチ) の場合に限り、多目的フィーダーと手差しフィーダーでのみサポートされています。

[4] [ユニバーサル]は両面印刷モードで、幅が 210 mm (8.27 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)で、長さが 279.4 mm (11 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

用紙サイズと寸法	標準 250 枚トレイ	手差しフィーダー	650 枚デュオトレイ		ADF	原稿台ガラス	両面印刷モード
			550 枚トレイ	多目的フィーダー			
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	√[1]	√	√[1]	√[1]	√	X	√
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	X	√	X	√[1]	√	√	X
ユニバーサル 76 x 127 mm（3 x 5 インチ）～ 216 x 356 mm（8.5 x 14 インチ）	X	√[1,3]	X	√[1,3]	√	√	X
ユニバーサル 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) ～ 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	√[1,2]	√	√[1,2]	√	X	X	√[4]
7 3/4 封筒（Monarch） 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	√	X	√[1]	X	X	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	√	X	√[1]	X	X	X
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	√	X	√[1]	X	X	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	√	X	√[1]	X	X	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	√	X	√[1]	X	X	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	√	X	√[1]	X	X	X
その他 封筒 98 x 162 mm（3.9 x 6.3 インチ）最大 176 x 250 mm（6.9 x 9.8 インチ）	X	√	X	√[1]	X	X	X

[1] サイズ検出を使用しない場合に給紙源で用紙サイズがサポートされます。

[2] [ユニバーサル]は、用紙サイズが 148 x 215.9 mm (5.83 x 8.5 インチ) ～ 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) の場合に限り、標準 250 枚トレイでのみサポートされています。

[3] [ユニバーサル]は、用紙サイズが 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) ～ 215.9 x 359.9 mm (8.5 x 14.17 インチ) の場合に限り、多目的フィーダーと手差しフィーダーでのみサポートされています。

[4] [ユニバーサル]は両面印刷モードで、幅が 210 mm (8.27 インチ) ～ 215.9 mm (8.5 インチ)で、長さが 279.4 mm (11 インチ) ～ 355.6 mm (14 インチ) の場合にのみサポートされます。

サポートされている用紙タイプと重量

メモ:

- ご使用のプリンタの機種では、650 枚デュオトレイ（550 枚トレイおよび統合 100 枚多目的フィーダーから構成）を使用できます。統合多目的フィーダーは、異なる用紙サイズ、タイプ、および重量をサポートしています。

- ラベル、OHP フィルム、封筒、および厚紙の印刷速度は常に遅くなります。

用紙タイプ	250 枚トレイ	手差しフィーダー	650 枚デュオトレイ		ADF	原稿台ガラス	両面印刷モード
			550 枚トレイ	多目的フィーダー			
用紙 • 普通紙 • 再生紙 • 光沢紙 • ボンド • レターヘッド • プレプリント • カラー紙 • 軽量紙 • 重量紙 • ラフ/コットン紙 • カスタム紙種 [x]	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	X
OHP フィルム	✓	✓	X	✓	✓	✓	X
ラベル • 用紙	✓	✓	✓	✓	✓	✓	X
封筒	X	✓	X	✓	✓	✓	X

印刷

ドキュメントを印刷する

ドキュメントを印刷する

1 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]から、セットした用紙に応じた用紙の種類とサイズを設定します。

2 次のように印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

a ドキュメントを開いて、**[ファイル]** > **[印刷]**の順にクリックします。

b **[プロパティ]**、**[設定]**、**[オプション]**、または**[セットアップ]**をクリックします。

c 必要に応じて設定を調整します。

d **[OK]** > **[印刷]**の順にクリックします。

Macintosh の場合

a [ページ設定]ダイアログの設定を変更します。

1 ドキュメントを開いた状態で**[ファイル]** > **[ページ設定]**の順に選択します。

2 用紙サイズを選択するか、セットした用紙に合わせてユーザー定義サイズを作成します。

3 **[OK]**をクリックします。

b [プリント]ダイアログの設定を変更します。

1 ドキュメントを開いた状態で**[ファイル]** > **[プリント]**の順に選択します。
必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。

2 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで、必要に応じて設定を調整します。

メモ: 特殊な種類の用紙に印刷するには、セットした用紙に合わせて用紙の種類を調整するか、適切なトレイまたはフィーダーを選択します。

3 **[プリント]**をクリックします。

白黒で印刷

プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>**[設定]** > OK >**[印刷設定]** > OK >**[印刷品質メニュー]** > OK >**[印刷モード]** > OK >**[モノクロ]** > OK

トナーの濃さを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[設定]** > **[印刷設定]** > **[印刷品質メニュー]** > **[トナーの濃さ]**の順にクリックします。

3 トナーの濃さを調整し、**[送信]**をクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> **[設定]** > OK > **[印刷設定]** > OK > **[印刷品質メニュー]** > OK > **[トナーの濃さ]**

2 トナーの濃さを調整し、OK ボタンを押します。

[速度優先]と[枚数優先]を使用する

[速度優先]と[枚数優先]の設定を使用すると、印刷速度とトナー収率のどちらを優先するか選択できます。出荷時の設定は、[枚数優先]です。

- **[速度優先]**—プリンタドライバの設定に基づいて、白黒またはカラーで印刷します。プリンタドライバで **[白黒のみ]** が選択されていなければ、カラーで印刷します。
- **[枚数優先]**—各ページで検出された色内容に基づいて、モノクロからカラーに切り替えます。

  メモ: ページにモノクロとカラーの内容が混在している場合、カラーモードが頻繁に切り替わって、印刷速度が低下することがあります。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[印刷設定]** > **[セットアップメニュー]**の順にクリックします。

3 [プリンタ使用方法] リストから、**[速度優先]**または**[枚数優先]**を選択します。

4 **[送信]**をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[設定]** > OK > **[設定]** > OK > **[印刷設定]** > OK > **[セットアップメニュー]** > OK > **[プリンタ使用方法]** > OK

2 **[速度優先]**または**[枚数優先]**を選択し、OK を押します。

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、**www.lexmark.com/mobile** にアクセスしてください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保持する

1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

> **[設定]** > OK > **[セキュリティ]** > OK > **[コンフィデンシャル印刷]** >印刷ジョブタイプを選択

使用	目的
無効暗証番号許容回数	無効な暗証番号(PIN)を入力できる最大回数を制限します。 **メモ**: この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号(PIN)に対する印刷ジョブが削除されます。
コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限	プリンタコントロールパネルから PIN を入力するまで、コンピュータに印刷ジョブを保持します。 **メモ**: PIN はコンピュータから設定されます。PIN は 0〜9 の数字を使用した 4 桁です。
ジョブ期限切れの繰り返し	印刷ジョブを印刷し、プリントジョブを繰り返し用にプリントメモリに保存します。
ジョブ期限切れの確認	印刷ジョブを 1 部印刷し、残りの部数を保持します。最初の印刷が問題ないかどうかを確認できます。すべての部数が印刷されると、印刷ジョブはプリンタのメモリから自動的に削除されます。
予約印刷ジョブの有効期限	後から印刷するために印刷ジョブを保存します。[保持されたジョブ]メニューから削除されるまで、印刷ジョブを保持します。

メモ:

- プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。
- プリンタコントロールパネルから印刷ジョブを開始するまで、プリンタのメモリに印刷ジョブを保存するように、プリンタを設定できます。
- プリンタでユーザーが開始できるすべての印刷ジョブは、保持されたジョブと呼ばれます。

2 OK をタッチします。

コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

メモ: コンフィデンシャル印刷ジョブおよび確認印刷ジョブは、印刷後にメモリから自動的に削除されます。繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは、削除するまでプリンタのメモリに保持されます。

Windows の場合

1 ドキュメントを開いている状態で、**[ファイル]** > **[印刷]**をクリックします。

2 **[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、または**[セットアップ]**をクリックします。

3 **[印刷後保持]**をクリックします。

4 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

5 **[OK]**または**[印刷]**をクリックします。

6 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
  [保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > **[コンフィデンシャルジョブ]** >暗証番号を入力 > **[印刷する]**
- 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
  [保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > **[印刷する]**

Macintosh の場合

1 ドキュメントが開いている状態で、**[ファイル]** > **[印刷]**の順に選択します。

必要に応じて、開閉用ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。

2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ(Copies & Pages)]ポップアップメニューから、**[ジョブ振分け]**を選択します。

3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、または確認)を選択して、ユーザー名を割り当てます。コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、4 桁の暗証番号も入力します。

4 **[OK]**または**[印刷]**をクリックします。

5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブを解放します。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
  [保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > **[コンフィデンシャルジョブ]** >暗証番号を入力 > **[印刷する]**
- 他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。
  [保持されたジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 部数を指定 > **[印刷する]**

コンフィデンシャル印刷設定を修正する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[セキュリティ]** > **[コンフィデンシャル印刷設定]**をクリックします。

3 設定を変更します。
- 暗証番号入力試行最大回数を設定します。その回数を超えた場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。
- コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期間を設定します。ユーザーが指定された期間内にジョブを印刷しなかった場合、そのユーザーのすべてのジョブが削除されます。

4 **[送信]**をクリックし、変更された設定を保存します。

情報ページを印刷する

フォントのサンプルリストを印刷する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> **[設定]** > OK > **[レポート]** > OK > **[フォント一覧を印刷]**

2 上または下の矢印ボタンを押してフォント設定を選択します。

3 OK を押します。

メモ: PPDS フォントは、PPDS データストリームが有効にされている場合のみ表示されます。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルから印刷ジョブをキャンセルする

1 プリンタの操作パネルで、 ボタンを押します。

2 印刷ジョブのリストが表示されたら、キャンセルするジョブを選択し、OK ボタンを押します。

3 ボタンを押すと、ホーム画面に戻ります。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

1 プリンタのフォルダを開いてプリンタを選択します。

2 プリントキューからキャンセルするジョブを選択して削除します。

Macintosh の場合

1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動します。

2 プリントキューからキャンセルするジョブを選択して削除します。

コピー

自動原稿フィーダー（ADF）	原稿台ガラス
 複数ページの原稿には ADF を使用します。 **メモ**: ADF はページの片面だけをスキャンします。	 1 ページの文書、本のページ、小さいもの（葉書や写真など）、OHP フィルム、感光紙、薄いもの（雑誌の切り抜きなど）には原稿台ガラスを使用します。

コピーを作成する

クイックコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

メモ: 原稿のサイズとコピー用紙のサイズが同じであることを確認してください。サイズを適切 に設定していないと、画像がページ内に収まらないことがあります。

3 プリンタコントロールパネルから、 をクリックします。

ADF を使用してコピーする

1 スキャンする面を上にして原稿を短辺方向から ADF にセットします。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、キーボードで部数を入力し、を押します。

原稿台ガラスを使用してコピーする

1 コピーする面を下にして原稿を原稿台ガラスの左上端にセットします。

2 プリンタのコントロールパネルから、キーパッドを使用してコピーしたい部数を入力し、を押します。

メモ: 次のドキュメントをスキャンしたい場合は、原稿台ガラスに次のドキュメントをセットし、左右矢印ボタンでスクロールして**[次のページをスキャン]**を押し、OKを押します。

3 左右矢印ボタンを押してスクロールして**[ジョブを仕上げる]**を押し、OKを押します。

写真をコピーする

1 コピーする面を下にして写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。

2 プリンタのコントロールパネルから、次の操作をします:

> **[コピー]** > OK > **[内容タイプ]** > **[写真]**

3 [内容のソース]メニューから、元の写真に最も一致する適切な設定を選択し、を押します。

メモ: 複数の写真をコピーする場合は、次の写真を原稿台の上に置き、左右矢印ボタンを押してスクロールし**[次のページをスキャン]**を押し、OKを押します。

4 左右ボタンを押してスクロールし**[ジョブを仕上げる]**を押し、OKを押します。

特殊用紙にコピー

OHP フィルムにコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[コピー]** > OK > **[コピー元]** > 原稿のサイズを選択

4 次のメニューを選択します。

[**コピー先**] > OK > OHP フィルムがセットされたトレイを選択 > OK > 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力 >

5 OHP フィルムがセットされたトレイがない場合は、次の手順を実行します。

a 次のメニューを選択します。

[**コピー先**] > OK > [**手差しフィーダー**] > OK > OHP フィルムのサイズを選択 > OK > [**OHP フィルム**] > OK

b OHP フィルムを多目的フィーダーにセットしてから、を押します。

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**次のページをスキャン**]までスクロールしてから、OK を押します。

6 左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**ジョブを終了**]までスクロールしてから、OK を押します。

レターヘッド紙にコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**コピー**] > OK >[**コピー元**] > 原稿のサイズを選択

4 次のメニューを選択します。

[**コピー先**] > OK > レターヘッド紙がセットされたトレイを選択 > OK > 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力 >

5 レターヘッド紙がセットされたトレイがない場合は、次の手順を実行します。

a 次のメニューを選択します。

[**コピー先**] > OK > [**手差しフィーダー**] > OK > レターヘッド紙のサイズを選択 > [**レターヘッド紙**]

b レターヘッド紙を上向きに置き、レターヘッド紙を上端から多目的フィーダーにセットし、を押します。

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**次のページをスキャン**]までスクロールしてから、OK を押します。

6 左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**ジョブを終了**]までスクロールしてから、OK を押します。

コピー設定のカスタマイズ

サイズの異なる用紙をコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[コピー]** > OK > **[コピー元]** > 原稿のサイズを選択

4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > OK > コピーの新しいサイズを選択 > 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力 >

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[次のページをスキャン]**までスクロールしてから、OK を押します。

5 左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[ジョブを終了]**までスクロールしてから、OK を押します。

選択したトレイの用紙でコピーする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[コピー]** > OK > **[コピー元]** > 原稿のサイズを選択

4 次のメニューを選択します。

[コピー先] > OK > 使用する用紙サイズとタイプがセットされたトレイを選択 > OK > 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力 >

5 使用する用紙サイズとタイプがセットされたトレイがない場合、次の手順を実行します。

a 次のメニューを選択します。

[**コピー先**] > OK > [**手差しフィーダー**] > OK > 用紙サイズを選択 > OK > 用紙タイプを選択 > OK

b 用紙のサイズとタイプを多目的フィーダーにセットし、 を押します。

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**次のページをスキャン**]までスクロールしてから、OK を押します。

6 左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**ジョブを終了**]までスクロールしてから、OK を押します。

コピーを縮小または拡大する

コピーは、原稿のサイズの 25% から 400% にまで縮小または拡大できます。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**コピー**] > OK >[**拡大縮小**] > 拡大縮小設定を調整 > 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力 >

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**次のページをスキャン**]までスクロールしてから、OK を押します。

4 左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**ジョブを終了**]までスクロールしてから、OK を押します。

コピーの濃さ調整

1 原稿を、表を上にして短辺から先に ADF トレイにセットしてください。もしくは原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットしてください。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[コピー]** > > **[濃さ]** > 濃さの設定を調整 > 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力 >

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[次のページをスキャン]**までスクロールしてから、 を押します。

4 左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[ジョブを終了]**までスクロールしてから、 を押します。

コピー品質の調整

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[コピー]** > > **[内容タイプ]** > 原稿の内容タイプを選択

4 左右いずれかの矢印ボタンを押して、次のいずれかまでスクロールします。

- **[文字]**—原稿の大半がテキストまたは線画。
- **[文字/写真]**—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。
- **[写真]**—原稿の大半が写真や画像。
- **[グラフィックス]**—原稿の大半が、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。

5 **[内容のソース]**が表示されるまで上下矢印ボタンを押し、左右矢印ボタンを押して、次のいずれかまでスクロールします。

- **[カラーレーザー]**—原稿はカラーレーザープリンタで印刷されている。
- **[インクジェット]**—原稿はインクジェットプリンタで印刷されている。
- **[雑誌]**—原稿が雑誌。
- **[出版物]**—原稿は印刷機で印刷されている。
- **[モノクロレーザー]**—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷。
- **[写真/フィルム]**—原稿がフィルム写真。
- **[新聞]**—原稿が新聞。
- **[その他]**—原稿は別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されている。

6 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力し、 を押します。

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[次のページをスキャン]**までスクロールしてから、 を押します。

7 左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[ジョブを終了]**までスクロールしてから、 を押します。

丁合印刷する

ドキュメントを複数部印刷する場合は、それぞれセットとして印刷（丁合印刷）するか、ページごとにまとめて印刷（丁合せずに印刷）するかを選択できます。

丁合設定を選択する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**コピー**] > OK >[**丁合印刷**] > 目的の丁合印刷設定を選択 > 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力 >

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**次のページをスキャン**]までスクロールしてから、OK を押します。

4 左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**ジョブを終了**]までスクロールしてから、OK を押します。

コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**コピー**] > OK > [**セパレータ紙**]

4 [**各部の間**]、[**ジョブの間**]、[**ページの間**]、または[**オフ**]のいずれかを選択します。

5 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力し、 を押します。

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[次のページをスキャン]**までスクロールしてから、OK を押します。

6 左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[ジョブを終了]**までスクロールしてから、OK を押します。

1 枚の用紙に複数ページをコピーする

用紙を節約する目的で、連続した 2 ページまたは 4 ページのドキュメントを 1 枚の用紙にコピーできます。

メモ:

- 用紙サイズをレター、リーガル、A4、または JIS B5 に設定していることを確認します。
- [コピーサイズ]は、100% に設定する必要があります。

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[コピー]** > OK > **[用紙の節約]** > 目的の設定を選択

4 **[オフ]**、**[2 アップ縦長]**、**[2 アップ横長]**、**[4 アップ縦長]**、または**[4 アップ横長]**のいずれかを選択します。

5 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力し、を押します。

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[次のページをスキャン]**までスクロールしてから、OK を押します。

6 左右いずれかの矢印ボタンを押して、**[ジョブを終了]**までスクロールしてから、OK を押します。

コピー情報

各ページにオーバーレイメッセージを印刷する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。

- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> [**コピー**] > OK > [**オーバーレイ**] > 任意のオーバーレイメッセージを選択

4 [**オフ**]、[**部外秘**]、[**コピー**]、[**下書き**]、[**緊急**]、または[**カスタム**]を選択します。

5 部数を選択するか、キーパッドで数字を入力し、を押します。

メモ: 別の原稿をコピーする場合は、原稿台の上に置き、左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**次のページをスキャン**]までスクロールしてから、OKを押します。

6 左右いずれかの矢印ボタンを押して、[**ジョブを終了**]までスクロールしてから、OK を押します。

コピージョブをキャンセルする

プリンタコントロールパネルからコピージョブをキャンセルする

1 プリンタコントロールパネルから、を押します。

2 コピージョブのリストが表示されたら、キャンセルするジョブを選択し、OKを押します。

3 を押して、ホーム画面に戻ります。

コピーオプションの理解

部数

このオプションを使用すると、印刷する部数を設定できます。

コピー元

このオプションを使用すると、原稿の用紙サイズを選択する画面が開きます。

- 用紙サイズをスクロールするには、左もしくは右矢印ボタンを押して元の原稿サイズにあわせ、OKを押します。
- 用紙サイズが異なる原稿を同じ幅でコピーするには、左もしくは右矢印ボタンを押してスクロールし、**大きさ混在**を選択し、OKを押します。

コピー

このオプションを使用すると、原稿の用紙サイズを選択できます。

- トレイもしくはフィーダに設定されている用紙サイズと種類にあわせるには、左右矢印ボタンを押して OK を押します。
- [コピー元]と[コピー先]の設定が異なる場合、[拡大縮小]設定がプリンタで自動的に調整され、サイズの差は調整されます。
- 使用するサイズとタイプの用紙がどのトレイにもセットされていない場合, 左右矢印ボタンを押してスクロールし**手差しフィーダー**を押して、OK 手差しフィーダーまたは多目的フィーダーに用紙を手動でセットします。
- [コピー先]を[自動サイズ調整]に設定すると、コピーのページはそれぞれ原稿の用紙サイズで印刷されます。同じサイズの用紙がどのトレイにもセットされていない場合、**用紙サイズが見つかりません**というメッセージが表示され、トレイ、手差しフィーダー、または多目的フィーダーに用紙をセットするよう指示されます。

拡大縮小

このオプションを使用すると、コピー画像が 25%～400% の任意の範囲で均等に拡大縮小されます。自動設定も可能です。

- リーガル用紙からレター用紙のように、用紙サイズを変更してコピーするときに、[コピー元]と[コピー先]の用紙サイズを自動的に拡大縮小するよう設定することで、原稿の情報をすべてコピー先のページに収めることができます。
- プリンタコントロールパネルの左または右矢印を押すと、1% 刻みで値が増減します。ボタンを 2 秒以上押したままにすると、値が連続して増減します。

濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、コピーの濃度を調整します。

丁合印刷

このオプションでは、コピーを 2 部以上印刷するときに、印刷順序が原稿のページと同じ順序になるようにします。

内容タイプ

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- **グラフィックス**—原稿が円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表。
- **写真**—原稿が写真や画像。
- **文字**—原稿がテキストまたは線画。
- **文字/写真**—原稿にテキスト、図表、および写真が混在。

内容のソース

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します:

- **カラーレーザー**—原稿はカラーレーザープリンタで印刷されている。
- **モノクロレーザー**—原稿はモノクロレーザープリンタで印刷されている。
- **インクジェット**—原稿はインクジェットプリンタで印刷されている。
- **写真/フィルム**—原稿がフィルム写真。
- **雑誌**—原稿が雑誌。
- **新聞**—原稿が新聞。
- **出版物**—原稿が印刷機で印刷されている。
- **その他**—原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されている。

カラー

このオプションにより、スキャン画像の出力をカラーまたはモノクロに設定できます。

オーバーレイ

コピー内容に透かし(メッセージ)を重ねて挿入する場合に使用します。所定のメッセージ(緊急、コンフィデンシャル、コピー、ドラフト、およびカスタム)を選択できます。[カスタムテキストを入力]フィールドにカスタムメッセージを挿入し、[OK]フィールドを押すことも可能です。選択したメッセージは、各ページに大きな活字で薄く印刷されます。

セパレータ紙

部、印刷、ページ、印刷ジョブ、またはコピージョブのまとまりごとに空のページを挿入する場合に使用します。コピーを印刷する用紙とは別のタイプや色の用紙をトレイにセットして、そのトレイからセパレータ紙として給紙できます。

用紙の節約

原稿の 2 枚以上のページを同じページにまとめて印刷する場合に使用します。[用紙の節約]は、N-up 印刷とも呼ばれます。N は、枚数(Number)を表します。例えば、2-up の場合は原稿の 2 ページが 1 ページにまとめて印刷され、4-up の場合は原稿の 4 ページが 1 ページにまとめて印刷されます。

E メールで送信する

自動原稿フィーダー（ADF）	原稿台ガラス
複数ページの原稿には ADF を使用します。 **メモ**: ADF はページの片面だけをスキャンします。	1 ページの文書、本のページ、小さいもの（葉書や写真など）、OHP フィルム、感光紙、薄いもの（雑誌の切り抜きなど）には原稿台ガラスを使用します。

プリンタを使用し、1 人以上の受信者にスキャン文書を E メール送信できます。E メールアドレスの入力、ショートカット番号の使用、プリンタからの E メール送信が可能です。

プリンタを設定して E メールを送信する

E メール機能をセットアップする

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[E メール/FTP 設定]** > **[E メール設定]**をクリックします。

3 該当する情報を入力し、**[送信]**をクリックします。

E メール設定を構成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[E メール/FTP 設定]** > **[E メール設定]**をクリックします。

3 該当する情報を入力し、**[送信]**をクリックします。

E メールショートカットを作成する

内蔵 Web サーバーを使用して E メールショートカットを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** >**[ショートカット管理]** >**[E メールショートカット設定]**の順にクリックします。

3 ショートカットの名前を入力して、E メールアドレスを入力します。

メモ: 複数のアドレスを入力する場合、各アドレスをコンマ(,)で区切ります。

4 必要に応じて、スキャンジョブ設定を調整します。

5 ショートカット番号を入力して、**[追加]**をクリックします。
入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

ドキュメントを送信する

ショートカット番号を使用して E メールを送信する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 #を押し、キーパッドでショートカット番号を入力して、OK を押します。

4 を押します。

プリンタコントロールパネルを使用して E メールを送信する

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルで、上下矢印ボタンを押して**ショートカット**をスクロールし、OK を押します。

4 **E メールショートカット** > OK >を押して受信者の名前を > OK もしくは で選択します。

メモ: ショートカットは内蔵 Web サーバーから作成できます。

E メールをキャンセルする

プリンタコントロールパネルから、 を押します。

スキャン

FTP アドレスにスキャンする

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
複数ページの原稿には ADF を使用します。 **メモ**: ADF はページの片面だけをスキャンします。	1 ページの文書、本のページ、小さいもの(葉書や写真など)、OHP フィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。

スキャナにより、原稿をファイル転送プロトコル(FTP)サーバーへ直接スキャンできます。一度に 1 つの FTP アドレスしかサーバーへ送信できません。

システムサポート担当者により既に FTP 宛先が構成されていれば、宛先の名称がショートカット番号として利用できます。または保持されたジョブアイコンの下にプロファイルとして一覧表示されます。FTP の宛先を別の PostScript プリンタにすることができます。

ショートカットを作成する

原稿を FTP サーバーに送るたびに、プリンタのコントロールパネルに FTP のサイトアドレス全体を入力する代わりに、常駐 FTP 宛先を作成し、ショートカット番号を割り当てることができます。ショートカット番号作成方法には、内蔵 Web サーバー(EWS)を使った方法と、プリンタコントロールパネルを使った方法の 2 通りがあります。

内蔵 Web サーバーを使用して FTP ショートカットを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 次のメニューを選択します。

[設定] >[他の設定エリア] >**[ショートカット管理]** >**[FTP ショートカットの設定]**をクリックします。

3 必要な情報を入力します。

メモ: パスワードが要求される場合があります。ID とパスワードがわからない場合は、システムサポート担当者までお問い合わせください。

4 ショートカット番号を入力します。

入力した番号が既に使用中の場合は、別の番号を選択するように指示されます。

5 **[追加]**をクリックします。

FTP アドレスにスキャンする

ショートカット番号を使用して FTP アドレスにスキャンする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、#を押し、FTP ショートカット番号を入力します。

4 を押します。

プリンタコントロールパネルを使用して FTP アドレスにスキャンする

1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

3 プリンタコントロールパネルから、上下矢印ボタンを押して**ショートカット**までスクロールし、 を押します。

4 **FTP ショートカット** > >を押して送信先の名前を > もしくは で選択します。

メモ: ショートカットは内蔵 Web サーバーから作成できます。

コンピュータへのスキャン

自動原稿フィーダー(ADF)	原稿台ガラス
複数ページの原稿には ADF を使用します。 **メモ**: ADF はページの片面だけをスキャンします。	1 ページのものや小さいもの(葉書や写真など)、OHP フィルム、感光紙、薄いもの(雑誌の切り抜きなど)には原稿台ガラスを使用します。

スキャナにより原稿を直接コンピュータへスキャンできます。スキャン中に画像を受信するために、コンピュータをプリンタに直接接続する必要はありません。コンピュータ上でスキャンプロファイルを作成し、このプロファイルをプリンタへダウンロードすることで、ネットワークを介してスキャンした原稿をコンピュータに戻すことができます。

コンピュータへのスキャン

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[プロファイルをスキャン]** >**[スキャンプロファイルの作成]**の順にクリックします。

3 スキャン設定を選択し、**[次へ]**をクリックします。

4 スキャンされた出力ファイルを保存するコンピュータの場所を選びます。

5 スキャン名を入力します。

スキャン名はディスプレイの[プロファイルをスキャン]リストに表示されます。

6 **[送信]**をクリックします。

7 [プロファイルをスキャン]画面の指示を確認します。

ショートカット番号は、**[送信]**をクリックすると自動的に割り当てられます。原稿をスキャンする準備ができると、このショートカット番号を使用できます。

a オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙（雑誌の切り抜きなど）は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

b 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

c プリンタコントロールパネルから、**#** を押し、キーパッドでショートカット番号を入力します。あるいは、上下矢印ボタンを押し、**[保持されたジョブ]**までスクロールしてから、上下矢印ボタンを押し、**[プロファイル]**までスクロールします。

ショートカット番号を入力後、スキャナで原稿をスキャンし、指定したディレクトリまたはプログラムへ送出します。プリンタコントロールパネルで**[プロファイル]**を選択した場合は、リストで希望のショートカットを見つけます。

8 コンピュータからファイルを表示します。

出力ファイルは指定した場所に保存されるか、指定したプログラムで開きます。

プリンタメニューを理解する

メニューリスト

消耗品メニュー	用紙メニュー	レポート	ネットワーク/ポート
シアンカートリッジ	標準設定給紙源	メニュー設定ページ	アクティブ NIC
マゼンタカートリッジ	用紙サイズ/タイプ	デバイス統計	標準ネットワークまたはネットワーク [x]
イエローカートリッジ	代替サイズ	ネットワーク設定ページ	標準 USB
ブラックカートリッジ	用紙の粗さ	ネットワーク [x] 設定ページ	SMTP セットアップ
廃トナーボトル	用紙の重量	ショートカット一覧	
メンテナンスキット	用紙セット方法	コピーショートカット	
	カスタム紙種	E メールショートカット	
	カスタムスキャンサイズ	FTP ショートカット	
	ユニバーサル設定	プロファイル一覧	
		フォント一覧を印刷	
		ファイルディレクトリを印刷	
		印刷デモ	
		備品レポート	

セキュリティ	設定	ヘルプ	オプションカードメニュー
コンフィデンシャル印刷	一般設定	すべてのガイドを印刷	[各インストール済み DLE のインデックス]
セキュリティ監査ログ	コピー設定	コピーガイド	
日付/時刻を設定	E メール設定	E メールガイド	
	FTP 設定	FTP ガイド	
	印刷設定	色品質	
		印刷不良ガイド	
		情報ガイド	
		消耗品ガイド	

消耗品メニュー

使用	目的
シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックトナーカートリッジ ほぼ残り僅か 残り僅か ほぼ寿命切れ 交換 不明 不良 不明または応答しない 非サポート 無効な領域 OK Lexmark 純正のカートリッジではない	シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックトナーカートリッジの状態を示します。

使用	目的
黒またはカラーイメージングキット ほぼ残り僅か 残り僅か ほぼ寿命切れ 交換 不明 不良 不明または応答しない 非サポート OK Lexmark 純正のイメージングキットではない	黒またはカラーイメージングキットの状態を示します。
廃トナーボトル ほとんど満杯 交換 不明 OK	廃トナーボトルの状態を示します。
保守キット ほぼ残り僅か 残り僅か ほぼ寿命切れ 交換 OK	保守キットの状態を示します。

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

使用	目的
標準設定給紙源 トレイ[x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手動封筒	すべての印刷ジョブのデフォルト用紙を設定します。 **メモ:** • 多目的フィーダーを[用紙メニュー]のメニュー設定に表示するには、650 枚デュオトレイを取り付ける必要があります。 • 工場出荷時は[トレイ 1(標準トレイ]に設定されています。 • 取り付けられた給紙源だけがメニュー設定に表示されます。 • 2 つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが[用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って印刷ジョブが続行されます。

用紙サイズ/タイプ

使用	目的
トレイ [x] サイズ A4 A5 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio（メキシコ） フォリオ ユニバーサル	各トレイにセットされている用紙サイズを指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • 2 つのトレイにサイズとタイプが同じ用紙がセットされており、セットされている用紙のサイズとタイプが[用紙サイズ]と[用紙タイプ]の設定と一致している場合、これらのトレイが自動的にリンクされます。このとき、これらのトレイのいずれかが空になっても、リンクされているもう片方のトレイを使って印刷ジョブが続行されます。
トレイ [x] タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル 光沢紙 ボンド レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタム紙種 [x]	各トレイにセットされている用紙タイプを指定します。 **メモ**: • トレイ 1 のデフォルト設定は普通紙です。カスタムタイプ [x] は、その他のすべてのトレイの出荷時デフォルト設定です。 • ユーザー定義名は、カスタム紙種 [x] の代わりに表示されます。 • このメニューを使用して、自動トレイリンクを設定します。 • OHP フィルムは 250 枚トレイでのみサポートされます。
多目的フィーダサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio（メキシコ） フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	多目的フィーダーにセットされている用紙サイズを指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • このメニュー項目は多目的フィーダーがある場合にのみ表示されます。 • 多目的フィーダーは自動的に用紙サイズを検出しません。用紙サイズ値を設定する必要があります。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
多目的フィーダタイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド 封筒 レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタム紙種 [x]	多目的フィーダーにセットされている用紙タイプを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は カスタム紙種 [x] に設定されています。
手動用紙サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio（メキシコ） フォリオ ステートメント ユニバーサル	手動でセットされた用紙のサイズを指定します。 **メモ**: 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。
手動用紙タイプ 普通紙 厚紙 OHP フィルム 再生紙 光沢紙 ラベル ボンド レターヘッド プレプリント カラー用紙 軽量用紙 重い用紙 ラフ/コットン紙 カスタム紙種 [x]	手動でセットした用紙タイプを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通紙]に設定されています。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

使用	目的
手動封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他封筒	手動でセットした封筒サイズを指定します。 **メモ**: 10 米国向けの工場出荷時設定は封筒になっています。DL グローバル向けの工場出荷時設定は封筒 になっています。
手動封筒タイプ 封筒 カスタム紙種 [x]	手動でセットした封筒タイプを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は封筒に設定されています。
メモ: 取り付けられたトレイとフィーダーのみがメニューに表示されます。	

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズの用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。 • [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。 • サイズの代替を設定すると、**[用紙を変更]**を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙の粗さメニュー

使用	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる普通紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
厚紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる厚紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • 厚紙がサポートされている場合にのみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる再生紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
光沢紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる光沢紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い光沢紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる重い光沢紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベルの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるラベルの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンドの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるボンドの相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[粗い]に設定されています。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる粗い封筒の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カラー紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるカラー紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる軽い用紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされる重い用紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラフ/コットン紙の粗さ 粗い	セットされるコットン紙の相対的な粗さを指定します。

使用	目的
カスタム [x]粗さ 滑らか 普通 粗い	セットされるカスタム紙の相対的な粗さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い厚紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ かるい 普通 おもい	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
光沢紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされる光沢紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
重い光沢紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされる重い光沢紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンド紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
封筒の重さ かるい 普通 おもい	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
粗い封筒の重さ かるい 普通 おもい	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[おもい]に設定されています。
レターヘッド紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カラー用紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされるカラー用紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ かるい	セットされる用紙の相対的な重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ おもい	セットされる用紙の相対的な重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ かるい 普通 おもい	セットされるラフ/コットン紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カスタム [x]重さ かるい 普通 おもい	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。 • カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セット方法メニュー

使用	目的
重い厚紙セット中 オフ	用紙タイプとして[重い厚紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。

メモ:

- [両面]を選択すると、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。
- 工場出荷時はすべてのメニューが[オフ]に設定されています。

使用	目的
再生紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[再生紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
光沢紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[光沢紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
重い光沢紙セット中 オフ	用紙タイプとして[重い光沢紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
ラベル紙セット中 オフ	用紙タイプとして[ラベル紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
ボンド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[ボンド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
レターヘッド紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[レターヘッド紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
プレプリント紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[プレプリント紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
色付き紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[色付き紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
軽量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[軽量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
重量紙セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[重量紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
ラフ/コットン紙セット中 オフ	用紙タイプとして[ラフ/コットン紙]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。
カスタム [x] セット中 両面 オフ	用紙タイプとして[カスタムタイプ [x]]を選択したときに、すべての印刷ジョブで両面印刷を行うか指定します。 **メモ**: [カスタムタイプ [x] セット中]は、カスタムタイプがサポートされているときのみ表示されます。

メモ:

- [両面]を選択すると、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログで片面印刷を選択しない限り、すべての印刷ジョブにおいて両面印刷が標準となります。
- 工場出荷時はすべてのメニューが[オフ]に設定されています。

カスタム紙種メニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 厚紙 OHP フィルム 光沢紙 ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	工場出荷時に標準で用意されている [カスタムタイプ [x]名]、または、内蔵 Web サーバーや MarkVision™ Professional にてユーザーが定義した [カスタム名]に、普通紙や特殊用紙を割り当てます。 **メモ**: • 工場出荷時は、カスタムタイプ[x])は[普通紙]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダーにて[カスタム用紙]タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 厚紙 OHP フィルム 光沢紙 ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	[再生紙]が選択されているときに、用紙タイプを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[用紙]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダーにて[再生紙]タイプがサポートされている必要があります。

カスタムスキャンサイズメニュー

使用	目的
カスタムスキャンサイズ [x] スキャンサイズ名 幅 1–8.5 インチ (25-215.9 mm) 高さ 1-14 インチ (25-355.6 mm) 用紙の向き 縦長 横長 2 スキャン/面 オフ オン	カスタムスキャンサイズ名、スキャンサイズ、および各種オプションを指定します。 **メモ**: • プリンタメニューの[カスタムスキャンサイズ [x]]に表示される名前は、ここで指定した名前に置き換えられます。 • 米国向けの工場出荷時設定の幅は 8.5 インチになっています。それ以外の国では、工場出荷時は 210 ミリメートルに設定されています。 • 米国向けの工場出荷時設定の高さは 14 インチになっています。それ以外の国では、工場出荷時は 297 ミリメートルに設定されています。 • [用紙の向き]の工場出荷時設定は[縦長]になっています。 • [2 スキャン/面]の工場出荷時設定は[オフ]になっています。

ユニバーサル設定メニュー

使用	目的
測定単位 インチ ミリメートル	測定単位を指定します。 **メモ**: 米国向けの工場出荷時設定は[インチ]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[ミリメートル]になっています。

使用	目的
縦長の横の長さ 3 ～ 8.5 インチ 76 ～ 215.9 mm	縦長の横の長さを指定します。 **メモ**: • 指定した横の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の横の長さが使用されます。 • 米国向けの工場出荷時設定は[8.5 インチ]になっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 • それ以外の国では、工場出荷時は 215.9 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。
縦長の縦の長さ 3 ～ 14.17 インチ 76 ～ 360 mm	縦長の縦の長さを指定します。 **メモ**: • 指定した縦の長さが最大値を超えている場合、許容される最大の縦の長さが使用されます。 • 米国向けの工場出荷時設定は[14 インチ]になっています。この設定は 0.01 インチ単位で変更できます。 • それ以外の国では、工場出荷時は 356 mm に設定されています。この設定は 1 mm 単位で変更できます。

レポートメニュー

レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、警報、時間切れ、プリンタ操作パネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報(消耗品の情報や印刷済みページの詳細情報など)に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 **メモ**: このメニュー項目は、イーサネットネットワークに接続されたプリンタまたはプリントサーバーに接続されたプリンタでのみ表示されます。
ネットワーク [x] 設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 **メモ**: このメニュー項目は、ワイヤレスネットワークに接続されたプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタがインストールされたプリンタでのみ表示されます。
ショートカット一覧	現在設定されているショートカットに関するレポートを印刷します。
E メールショートカット	E メールショートカットに関するレポートを印刷します。
FTP ショートカット	FTP ショートカットに関するレポートを印刷します。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。
フォント一覧を印刷	現在プリンタで設定されているプリンタ言語で使用可能なすべてのフォントのレポートを印刷します。
備品レポート	備品情報(プリンタのシリアル番号やモデル名など)に関するレポートを印刷します。このレポートには、テキストに加えて UPC バーコードも印刷されるため、バーコードを読み取って備品データベースに備品情報を保存することができます。

ネットワーク/ポート

アクティブ NIC メニュー

使用	目的
アクティブ NIC 自動 [利用可能なネットワークカードー覧]	プリンタをネットワークに接続できます。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • このメニュー項目は、オプションのネットワークアダプタがインストールされている場合にのみ表示されます。

標準ネットワークまたはネットワーク [x]メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PCL SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 • PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブで必要な場合、デフォルトのプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PS SmartSwitch が有効な場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。 • PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。
NPA モード オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。

使用	目的
ネットワークバッファ 無効 自動 3KB ～ [許容される最大サイズ]	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • 値は 1 KB 単位で変更できます。 • 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および [リソース保存] が[オン] か [オフ] かによって異なります。 • ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 • プリンタコントロールパネルからこの設定を変更した後にメニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[自動]に設定されています。 • [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 • [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
標準ネットワークまたはネットワーク [x] 設定 レポート ネットワークカード TCP/IP IPv6 ワイヤレス AppleTalk	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。 **メモ:** [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示されます。

レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- **[ネットワーク/ポート]** > **[標準ネットワーク]** > **[標準ネットワーク設定]** > **[レポート]**
- **[ネットワーク/ポート]** > **[ネットワーク [x]]** > **[ネットワーク [x] 設定]** > **[レポート]**

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。

ネットワークカードメニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- **[ネットワーク/ポート]** >**[標準ネットワーク]** >**[標準ネットワーク設定]** >**[ネットワークカード]**
- **[ネットワーク/ポート]** >**[ネットワーク [x]]** >**[ネットワーク [x] 設定]** >**[ネットワークカード]**

使用	目的
カードの状態を表示 接続 切断	ネットワークカードの状態を表示します。
カード速度を表示	現在アクティブなネットワークカードの速度を表示します。

使用	目的
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0、10 ～ 225 秒	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの秒数を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 90 秒に設定されています。 • ゼロを設定すると、タイムアウトが無効になります。 • 1 ～ 9 の値を選択する場合、**[無効]**が表示され、値が保存されません。

TCP/IP メニュー

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- **[ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [TCP/IP]**
- **[ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [TCP/IP]**

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	現在の TCP/IP ホスト名を設定します。 **メモ**: これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。 **メモ**: IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化] および [自動 IP を有効化] が[オフ]になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、[BOOTP を有効化] および [RARP を有効化] も [オフ]になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。
DHCP を有効化 オン オフ	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
RARP を有効化 オン オフ	RARP アドレスの割り当て設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
BOOTP を有効化 オン オフ	BOOTP アドレスの割り当て設定を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動 IP を有効化 はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
FTP/TFTP を有効化 はい いいえ	内蔵の FTP サーバを有効にします。これにより、FTP を使ってファイルをプリンタに送信することができます。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

使用	目的
HTTP サーバーを有効化 はい いいえ	内蔵 Web サーバーを有効にします。有効にすると、プリンタは Web ブラウザを使用してリモートで監視および管理できます。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
DDNS を有効化 はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
mDNS を有効化 はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーアドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーアドレス 2	
バックアップ DNS サーバーアドレス 3	
HTTPS を有効化 はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、次のメニューを選択します。

- **[ネットワーク/ポート]メニュー** >**[標準ネットワーク]** >**[標準ネットワーク設定]** >**[Ipv6]**
- **[ネットワーク/ポート]メニュー** >**[ネットワーク [x]]** >**[ネットワーク [x] 設定]** >**[Ipv6]**

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの IPv6 を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動構成 オン オフ	ネットワークアダプタが、ルーターにより自動設定された IPv6 アドレスを受け入れるか指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ホスト名を設定	ホスト名を設定します。 **メモ**: これらの設定は内蔵 Web サーバーからのみ変更することができます。
アドレスを表示	
ルーターアドレスを表示	
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタの DHCPv6 を有効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。

ワイヤレスメニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタ機種でのみ表示されます。

メニューを表示するには、次の手順を実行します。

[ネットワーク/ポート] >[ネットワーク [x]] >[ネットワーク [x] 設定] >[ワイヤレス]

使用	目的
Wi-Fi Protected Setup プッシュボタン方式を開始する PIN 方式を開始する	ワイヤレスネットワークを確立し、ネットワークセキュリティを有効にします。 **メモ**: • [プッシュボタン方式を開始する]では、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方が指定された時間内に押下されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。 • [PIN 方式を開始する]では、プリンタの PIN がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されます。
WPS 自動検出を有効化/無効化 有効 無効	WPS のアクセスポイントが使用する接続方法([プッシュボタン方式を開始する]または[PIN 方式を開始する])を自動的に検出します。 **メモ**: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
ネットワークモード BSS タイプ インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[インフラストラクチャ]に設定されています。これにより、プリンタはアクセスポイントを使用して、ネットワークにアクセスできます。 • [アドホック]では、プリンタとコンピュータ間で直接ワイヤレス接続が構成されます。
互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[802.11b/g/n]に設定されています。
ネットワークを選択	プリンタが使用できるネットワークを選択します。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

AppleTalk メニュー

メモ: このメニューは、イーサネットネットワークに接続されているプリンタモデルか、オプションのワイヤレスネットワークアダプタが取り付けられている場合にのみ表示されます。

メニューにアクセスするには、次のいずれかのメニューを選択します。

- **[ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [AppleTalk]**
- **[ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [AppleTalk]**

使用	目的
有効 はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
名前	プリンタに割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 **メモ**: この名前は 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。

使用	目的
アドレスを表示	プリンタに割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 **メモ:** このアドレスは 内蔵 WEB サーバーからのみ変更することができます。
ゾーン ［ネットワークで利用可能なゾーン一覧］	ネットワークで利用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を表示します。 **メモ:** 工場出荷時は、ネットワークのデフォルトゾーンが設定されています。

標準 USB メニュー

項目	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PCL エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PCL エミュレーションに切り替わるように設定します。 **メモ:** • 出荷時標準設定は［オン］です。 • ［オフ］に設定すると、プリンタは受信データを検査しません。［PS SmartSwitch］が［オン］に設定されている場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。［PS SmartSwitch］が［オフ］に設定されている場合、［セットアップ］メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PS エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PS エミュレーションに切り替わるように設定します。 **メモ:** • 出荷時標準設定は［オン］です。 • ［オフ］に設定すると、プリンタは受信データを検査しません。［PCL SmartSwitch］が［オン］に設定されている場合、プリンタは PCL エミュレーションを使用します。［PCL SmartSwitch］が［オフ］に設定されている場合、［セットアップ］メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信を行うのに必要な特別な処理を実行するようにプリンタを設定します。 **メモ:** • 出荷時標準設定は［自動］です。［自動］では、プリンタはデータを検査して形式を特定し、それに従ってデータを処理します。 • プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ～（許容最大サイズ）	USB 入力バッファのサイズを設定します。 **メモ:** • 出荷時標準設定は［自動］です。 • ［無効］に設定すると、ジョブバッファがオフになります。 • USB バッファサイズの値は、1 KB 単位で変更できます。 • 設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、［リソース保存］が［オン］と［オフ］のどちらに設定されているかによって異なります。 • ［USB バッファ］の最大サイズを増加させるには、パラレル、シリアル、ネットワークの各バッファを無効にするかサイズを減らします。 • プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。

項目	目的
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh バイナリ形式の PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。 **メモ:** • 出荷時標準設定は[自動]です。 • [オン]に設定すると、RAW バイナリの PostScript 印刷ジョブを処理します。 • [オフ]に設定すると、標準プロトコルを使用して印刷ジョブをフィルタリングします。
ENA アドレス yyy.yyy.yyy.yyy	外付けプリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 **メモ:** このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ネットマスク yyy.yyy.yyy.yyy	外付けプリントサーバーのネットマスク情報を設定します。 **メモ:** このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ゲートウェイ yyy.yyy.yyy.yyy	外付けプリントサーバーのゲートウェイ情報を設定します。 **メモ:** このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。

SMTP セットアップメニュー

使用	目的
一次 SMTP ゲートウェイ	SMTP サーバーゲートウェイとポート情報を指定します。 **メモ:** 25 はデフォルト SMTP ゲートウェイポートです。
一次 SMTP ゲートウェイポート	
二次 SMTP ゲートウェイ	
二次 SMTP ゲートウェイポート	
SMTP タイムアウト 5-30	サーバーが E メールの送信試行を停止するまでの秒数を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は 30 秒に設定されています。
返信アドレス	プリンタから送信される E メールの返信アドレスを指定します(最大 128 文字)。
SSL を使用 無効 交渉 必須	プリンタが SMTP サーバーに接続する際、セキュリティ強化のために SSL を使用するかどうかを設定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[無効]に設定されています。 • [交渉]を選択した場合、SSL を使用するかどうかは SMTP サーバーが決定します。
SMTP サーバー認証 認証なし ログイン/プレーンテキスト CRAM-MD5 Digest-MD5 NTLM Kerberos 5	E メールへのスキャンの利用権限を審査するためのユーザー認証タイプを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[認証なし]に設定されています。

使用	目的
デバイスから送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書を使用	SMTP サーバーと通信する際に、どの証明書を使用するかを指定します。 **メモ:** • [デバイスから送信される E メール]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • [デバイスの SMTP 証明書を使用]を選択した場合、デバイスのユーザー ID とパスワードを使用して SMTP サーバーにログインします。
デバイスのユーザー ID	
デバイスのパスワード	

セキュリティメニュー

コンフィデンシャル印刷メニュー

使用	目的
コンフィデンシャルジョブ期限切れ オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	プリンタメモリのコンフィデンシャル印刷ジョブが、プリンタに保存される期間を制限します。 **メモ:** • コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリにあるときに[コンフィデンシャルジョブ期限切れ]の設定が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。 • プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。
期限切れジョブの繰り返し オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
期限切れジョブの確認 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	ベリファイ(確認)が必要な印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
ジョブ期限切れの予約 オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される期間を制限します。
メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。	

セキュリティ監査ログメニュー

使用	目的
ログをエクスポート	権限を持ったユーザーがセキュリティ監査ログをエクスポートすることができます。 **メモ**: 内蔵 Web サーバーからログをエクスポートする場合、コンピュータにログをダウンロードすることができます。
ログを削除 はい いいえ	監査ログを削除するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
ログを設定 監査を有効化 はい いいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog ファシリティ 0〜23 ログ記録するイベントの重要度 0〜7	監査ログを設定する方法を指定します。 **メモ**: • [監査を有効化]によって、イベントがセキュア監査ログに記録されるか、リモート Syslog に記録されるかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog を有効化]によって、ログがリモートサーバーに送信されるかどうかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog ファシリティ]によって、リモート Syslog サーバーにログを送信するために使用する値が決定されます。工場出荷時は 4 に設定されています。 • セキュリティ監査ログが有効な場合、各イベントの重要度が記録されます。工場出荷時は 4 に設定されています。

日付/時刻設定メニュー

使用	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日付と時刻を表示します。
日付/時刻の手動設定 [日時を入力]	日時を入力します。 **メモ**: • 日時を手動で設定すると、[NTP を有効化]が[無効]になります。 • ウィザードでは、YYYY-MM-DD-HH:MM の形式で日時を設定できます。
タイムゾーン [タイムゾーンのリスト]	タイムゾーンを選択します。 **メモ**: 工場出荷時は GMT に設定されています。
DST を自動的に順守 オン オフ	この設定では、[タイムゾーン]で設定したタイムゾーンの夏時間が適用されます。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
NTP を有効化 オン オフ	ネットワークタイムプロトコル(NTP)を有効にします。NTP を有効にすると、ネットワーク上にある機器の時計を同期させることができます。 **メモ**: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • 手動で日時を設定する場合は、この設定をオフにします。

設定メニュー

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 **メモ**: 機種によっては、一部の言語が使用できない場合があります。一部の言語では、特殊ハードウェアをインストールしなければならない場合があります。
消耗品の推定を表示 推定を表示 推定を表示しない	コントロールパネル、内蔵 Web サーバー、メニュー設定、およびデバイス統計レポートに消耗品の推定を表示します。
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力や用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 • [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。 • [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力、および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 • [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。パフォーマンスは落ちますが、印刷品質は落ちません。
ADF セットビープ 有効 無効	用紙がセットされたときに ADF のビープを鳴らすかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[有効化]に設定されています。
静音モード オフ オン	プリンタの騒音を最小化します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
初期設定を実行 はい いいえ	セットアップウィザードを実行します。
用紙サイズ 米国 メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[米国]に設定されています。 • 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
PC ポートのスキャン範囲 [ポート範囲]	ポートをブロックしているファイアウォールの後ろにあるスキャナで使用する有効なポート範囲を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 9751:12000 に設定されています。
ホーム画面のカスタマイズ 言語を変更 コピー E メールショートカット FTP ショートカット 保持されたジョブ検索 保持されたジョブ ブックマーク ユーザー別ジョブ	ホーム画面に表示されるアイコンを変更します。 各アイコンで、次のオプションを選択します。 表示 非表示
1 ページコピー オフ オン	原稿台から一度に 1 ページずつコピーするよう設定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
背景削除を許可 オン オフ	画像の背景削除ができるかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
ADF 紙詰まり時の再開位置 ジョブレベル 用紙レベル	ADF で紙詰まりが発生したとき、どのレベルでスキャンジョブを再開するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[ジョブレベル]に設定されています。ジョブレベルが選択される場合、ジョブ全体を再スキャンします。 • [用紙レベル]を選択した場合、紙づまりを起こした用紙以降のページのみ再度スキャンされます。
警報 警報制御 カートリッジ警報	オペレータの操作が必要な場合に、警報音が鳴るように設定します。 各警報タイプで、次のオプションを選択します。 オフ シングル 連続 **メモ**: • 工場出荷時は[シングル]に設定されています。この設定では、3 回短いビープ音が鳴ります。 • [連続]を選択すると、10 秒ごとに 3 回警報が鳴ります。

使用	目的
時間切れ スリープモード 無効 1-60	印刷ジョブが完了してからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 20 分に設定されています。 • タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。 • プリンタが室内の電灯と同じ電源を使用している場合、一番短い時間に設定してください。 • プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。 • [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。
時間切れ ハイバネートタイムアウト 無効 20 分 1 ～ 3 時間 6 時間 1 ～ 3 日 1 ～ 2 週間 1 か月	プリンタがハイバネートモードになるまでの時間を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 3 日に設定されています。
接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	アクティブなイーサネットまたは Fax 接続がある場合でも、[ハイバネート]モードに設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[ハイバネート]に設定されています。 • プリンタ機種により FAX 機能が無いものもあります。
時間切れ 画面タイムアウト 15～300	コントロールパネルが[準備完了]に戻るまでの時間を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 30 秒に設定されています。
時間切れ 印刷タイムアウト 無効 1～255	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 90 秒に設定されています。 • タイムアウト時間が経過すると、プリンタは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。 • [印刷タイムアウト]の設定は、PCL を使用しているときのみ有効です。
時間切れ データ待ち時間 無効 15～65535	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 40 秒に設定されています。 • [データ待ち時間]の設定は、PostScript エミュレーションを使用しているときのみ有効です。

使用	目的
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 **メモ**: 出荷時の設定は、[常に再起動]です。
エラー回復 最大自動再起動 1 ～ 20	プリンタが実行できる自動再起動回数を定義します。 **メモ**: • 工場出荷時は 2 に設定されています。 • 特定の時間内に最大再起動回数に達すると、再起動を続行せず、ディスプレイにはエラーメッセージが表示されます。
印刷回復 自動続行 無効 5～255	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 **メモ**: 工場出荷時は[無効]に設定されています。
印刷回復 紙づまり回復 オン オフ 自動	紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。 • [オン]を選択すると、紙づまりが発生したページが常に再印刷されます。 • [オフ]を選択すると、紙づまりが発生したページは再印刷されません。
印刷回復 ページ保護 オフ オン	印刷されていない可能性のあるページを正常に印刷できます。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。メモリ不足でページ全体を印刷できないときには、ページの一部が印刷されます。 • [オン]を選択すると、ページ全体が印刷されます。
[スリープ] ボタンを押す 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 **メモ**: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。
[スリープ] ボタンを押し続ける 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ] ボタンが押し続けられたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 **メモ**: 工場出荷時の設定は、[何もしない]です。
出荷時標準設定 復元しない 復元	プリンタの初期状態のデフォルト設定を使用します。 **メモ**: • 工場出荷時の設定は、[復元しない]です。 • [復元]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニューの設定を除き、プリンタのすべての設定が工場出荷時設定に戻ります。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリまたはハードディスクに保存されているダウンロード物には影響しません。

使用	目的
カスタムホームメッセージ オフ IP アドレス ホスト名 担当者名 設置場所 ゼロ構成名 カスタムテキスト [x]	プリンタの状態に合わせて変わるカスタムホームメッセージを選択します。

コピー設定メニュー

使用	目的
内容の種類 文字 グラフィックス 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
内容のソース モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿がどのように作成されたかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[カラーレーザー]に設定されています。
カラー オン オフ	コピーがカラーどうかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[オン]に設定されています。
カラーコピーを許可 オン オフ	カラーコピーを有効にします。 **メモ:** • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]を選択すると、カラーコピーに関するメニューが非表示になります。 • この設定は[カラー]の設定に優先します。
印刷面(両面印刷) 片面を片面に 片面を両面に 両面を片面に 両面を両面に	原稿が両面か片面か、また、両面でコピーするか片面でコピーするかを指定します。 **メモ:** • **片面を片面に**—片面印刷の原稿をコピーして片面印刷します。 • **片面を両面に**—片面印刷の原稿をコピーして両面印刷します。 • **両面を片面に**—両面印刷の原稿をコピーして片面印刷します。 • **両面を両面に**—両面印刷の原稿をコピーして両面印刷します。コピー出力は原稿と全く同じ構成になります。

使用	目的
用紙の節約 オフ 2 アップ縦長 4 アップ縦長 2 アップ横長 4 アップ横長	2 ページ（または 4 ページ）のドキュメントを 1 ページにコピーします。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ページ枠を印刷 オン オフ	印刷されたコピーにページの境界線が印刷されます。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数の部数を印刷するときの印刷ジョブのページを順番にスタックします。 **メモ:** 工場出荷時は (1,2,3) (1,2,3) に設定されています。
原稿サイズ レター リーガル エグゼクティブ フォリオ ステートメント Oficio（メキシコ） ユニバーサル 大きさ混在 A4 A5 A6 JIS B5 カスタムスキャンサイズ [x] ブックオリジナル 名刺 3 x 5 インチ 4 x 6 インチ ID カード	原稿の用紙サイズを指定します。 **メモ:** • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • リーガル、フォリオ、および Oficio (メキシコ) の用紙タイプは ADF でのみサポートされています。
コピーの給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差しフィーダー	コピージョブの給紙源を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
OHP フィルムセパレータ紙 オン オフ	OHP フィルムの間に紙を挿入します。 **メモ:** 工場出荷時は[オン]に設定されています。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	各ページや各部、各ジョブの間に紙を挿入します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー	セパレータ紙の給紙源を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
濃さ 1-9	コピーの濃さを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は 5 に設定されています。
コピー部数 1～999	コピージョブの部数を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は 1 に設定されています。
オーバーレイ 部外秘 コピー 下書き 緊急 カスタム オフ	コピージョブの各ページにオーバーレイ印刷する文字を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
優先コピーを許可 オン オフ	ページやドキュメントの割り込みコピーを許可します。 **メモ:** 工場出荷時は[オン]に設定されています。
背景削除 -4 ～ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 **メモ:** 工場出荷時は 0 に設定されています。
自動中央揃え オフ オン	印刷内容を自動的にページ中央に配置します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
カラードロップアウト カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0～255 緑色 標準しきい値 0～255 青色 標準しきい値 0～255	コピーにどの色をドロップアウトさせるか、また、どの程度ドロップアウトさせるかを指定します。 **メモ:** • [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
コントラスト 0～5 内容に合わせて最適化	コピーのコントラストを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
左右反転 オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ネガ オフ オン	原稿のネガイメージを作成します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
シャドウ細部 -4 ～ 4	シャドウ部の濃さを調節します。 **メモ:** 工場出荷時は 0 に設定されています。
端までスキャン オフ オン	原稿の端までスキャンできます。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャープネス 1～5	コピーにおけるシャープネスを調節します。 **メモ:** 工場出荷時は 3 に設定されています。
色温度 -4 ～ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。 **メモ:** 色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。

E メール設定メニュー

使用	目的
E メールサーバー設定 自分にコピーを送信 表示しない 標準設定でオン 標準設定でオフ 常にオン	送信者自身に E メールのコピーを送信します。 **メモ:** 工場出荷時は[表示しない]に設定されています。
E メールサーバー設定 E メールの最大サイズ 0 ～ 65535 KB	E メールの最大サイズを KB で指定します。 **メモ:** 指定した最大サイズを超える E メールは送信されません。
形式 PDF (.pdf) セキュア PDF TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	スキャンファイルの形式を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。
PDF バージョン 1.2～1.6 A-1a	E メール用のスキャン時に作成する PDF ファイルのバージョンを設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 1.5 に設定されています。
内容タイプ 文字 グラフィックス 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。

使用	目的
内容のソース モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿がどのように作成されたかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[カラーレーザー]に設定されています。
カラー オフ オン	カラー印刷するかどうかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[オン]に設定されています。
解像度 75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンの解像度をドット/インチ(dpi)で指定します。 **メモ:** 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。
濃さ 1-9	出力の濃さを調整します。 **メモ:** 工場出荷時は 5 に設定されています。
用紙の向き 縦長 横長	スキャン画像の向きを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[縦長]に設定されています。
原稿サイズ レター リーガル エグゼクティブ フォリオ ステートメント Oficio(メキシコ) ユニバーサル 大きさ混在 A4 A5 A6 JIS B5 カスタムスキャンサイズ [x] ブックオリジナル 名刺 3 x 5 インチ 4 x 6 インチ	スキャンされる原稿の用紙サイズを指定します。 **メモ:** • その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。 • リーガル、フォリオ、および Oficio(メキシコ)の用紙タイプは ADF でのみサポートされています。

使用	目的
印刷面(両面印刷) オフ 長辺 短辺	ページ上で文字や画像をどの向きに配置するかを指定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように(縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように)配置されます。 • [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように(縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように)配置されます。
JPEG 品質 内容に合わせて最適化 5〜90	JPEG 写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。 • 5 に設定すると、画質は落ちますがファイルサイズも小さくなります。 • 90 に設定すると、画質は最高になりますが、ファイルサイズが非常に大きくなります。 • このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
テキスト標準設定 5〜90	テキストの品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 75 に設定されています。
文字/写真標準設定 5〜90	文字/写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 75 に設定されています。
写真標準設定 5〜90	写真画像の品質(ファイルサイズと画像品質)を設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 50 に設定されています。
E メールによる画像送信方法 添付 Web リンク	画像送信方法を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[添付]に設定されています。
複数ページ TIFF を使用 オン オフ	シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。E メールジョブにて複数のページをスキャンする場合、すべてのページを 1 つの TIFF ファイルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもできます。 **メモ:** • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
送信ログ ログを印刷 ログを印刷しない エラーのみ印刷	送信ログを印刷するかどうかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[ログを印刷]に設定されています。
給紙源を記録 トレイ [x] 手差しフィーダー	E メールログを印刷する際の給紙源を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
E メールビット深度 1 ビット 8 ビット	[カラー] が[オフ]に設定されているとき、1 ビット画像を使用することで文字/写真モードのファイルサイズを小さくすることができます。 **メモ:** 工場出荷時は 8 ビットに設定されています。

使用	目的
ショートカットとして保存を許可 オン オフ	E メールアドレスをショートカットとして保存できるようにします。 **メモ:** • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • [オフ]を選択すると、E メールの[送信先] 画面に [ショートカットとして保存] ボタンが表示されません。
背景削除 -4 ～ 4	スキャン画像における背景の濃さを調節します。 **メモ:** 工場出荷時は 0 に設定されています。
カラードロップアウト カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0～255 緑色 標準しきい値 0～255 青色 標準しきい値 0～255	スキャンにてどの色をドロップアウトさせるか、また、ドロップアウトを増減する方法を指定します。 **メモ:** • [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
コントラスト 0～5 内容に合わせて最適化	出力のコントラストを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
左右反転 オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ネガ オフ オン	原稿のネガイメージを作成します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャドウ細部 -4 ～ 4	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。 **メモ:** 工場出荷時は 0 に設定されています。
端までスキャン オフ オン	原稿の端までスキャンできます。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャープネス 1～5	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。 **メモ:** 工場出荷時は 3 に設定されています。
色温度 -4 ～ 4	「温かい」または「冷たい」出力を指定できます。 **メモ:** 色温度を低くすると、標準より青く出力されます。一方、色温度を高くすると、標準より赤く出力されます。
cc:/bcc: を使用 オフ オン	[cc:]、[bcc:]フィールドを有効にします。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

FTP 設定メニュー

使用	目的
形式 PDF (.pdf) セキュア PDF TIFF (.tif) JPEG (.jpg) XPS (.xps)	FTP ファイルの形式を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[PDF (.pdf)]に設定されています。
PDF バージョン 1.2～1.6 A-1a	FTP で送信する PDF ファイルのバージョンを設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 1.5 に設定されています。
内容タイプ 文字 グラフィックス 文字/写真 写真	原稿の内容を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[文字/写真]に設定されています。
内容のソース モノクロレーザー カラーレーザー インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿がどのように作成されたかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[カラーレーザー]に設定されています。
カラー オフ オン	カラー印刷するかどうかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[オン]に設定されています。
解像度 75 dpi 150 dpi 200 dpi 300 dpi 400 dpi 600 dpi	スキャンの品質をドット/インチ(dpi)で指定します。 **メモ:** 工場出荷時は 150 dpi に設定されています。
濃さ 1-9	出力の濃さを調整します。 **メモ:** 工場出荷時は 5 に設定されています。
用紙の向き 縦長 横長	スキャン画像の向きを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[縦長]に設定されています。

使用	目的
原稿サイズ レター リーガル エグゼクティブ フォリオ ステートメント Oficio（メキシコ） ユニバーサル 大きさ混在 A4 A5 A6 JIS B5 カスタムスキャンサイズ [x] ブックオリジナル 名刺 3 x 5 インチ 4 x 6 インチ	原稿の用紙サイズを指定します。 **メモ:** • 米国向けの工場出荷時設定はレターになっています。その他の国の工場出荷時設定は[A4]になっています。 • リーガル、フォリオ、および Oficio (メキシコ) の用紙タイプは ADF でのみサポートされています。
印刷面（両面印刷） オフ 長辺 短辺	ページ上で文字や画像をどの向きに配置するかを指定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [長辺]を選択すると、ページの長辺に沿って綴じるように（縦長の場合は左端、横長の場合は上端を綴じるように）配置されます。 • [短辺]を選択すると、ページの短辺に沿って綴じるように（縦長の場合は上端、横長の場合は左端を綴じるように）配置されます。
JPEG 品質 内容に合わせて最適化 5～90	JPEG 写真イメージに関して、品質（イメージのファイルサイズと画像品質）を設定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。 • 5 に設定すると、画像品質が低くなり、ファイルのサイズが小さくなります。 • 90 に設定すると、最高画像品質を実現しますが、ファイルサイズが大きくなります。 • このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
テキスト標準設定 5～90	文字の品質（画像サイズと品質）を設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 75 に設定されています。
文字/写真標準設定 5～90	文字/写真画像の品質（画像サイズと品質）を設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 75 に設定されています。
写真標準設定 5～90	写真画像の品質（画像サイズと品質）を設定します。 **メモ:** 工場出荷時は 50 に設定されています。

使用	目的
複数ページ TIFF を使用 オン オフ	シングルページ TIFF ファイルとマルチページ TIFF ファイルのどちらを使用するかを選択します。 FTP ジョブにて複数のページをスキャンする場合、すべてのページを 1 つの TIFF ファイルにまとめることも、ページごとにファイルを作成して複数の TIFF ファイルにすることもできます。 **メモ:** • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • このメニュー項目の設定は、すべてのスキャン機能に適用されます。
送信ログ ログを印刷 ログを印刷しない エラーのみ印刷	送信ログを印刷するかどうかを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[ログを印刷]に設定されています。
給紙源を記録 トレイ [x] 手差しフィーダー	FTP ログを印刷する際の給紙源を指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[トレイ 1]に設定されています。
FTP ビット深度 8 ビット 1 ビット	[カラー] が[オフ]に設定されているとき、1 ビット画像を使用することで文字/写真モードのファイルサイズを小さくすることができます。 **メモ:** 工場出荷時は 8 ビットに設定されています。
カスタムジョブスキャン オン オフ	異なる用紙サイズを含むドキュメントをコピーして 1 つのスキャンジョブにまとめます。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
ショートカットとして保存を許可 オン オフ	FTP アドレスをショートカットとして保存できるようにします。 **メモ:** 工場出荷時は[オン]に設定されています。
背景削除 -4 ～ 4	コピーにおける背景の濃さを調節します。 **メモ:** 工場出荷時は 0 に設定されています。
カラードロップアウト カラードロップアウト なし 赤 緑色 青 赤色 標準しきい値 0～255 緑色 標準しきい値 0～255 青色 標準しきい値 0～255	スキャンにてどの色をドロップアウトさせるか、また、ドロップアウトを増減する方法を指定します。 **メモ:** • [カラードロップアウト]の工場出荷時設定は[なし]になっています。 • 各色のしきい値の工場出荷時設定は 128 になっています。
コントラスト 0～5 内容に合わせて最適化	出力のコントラストを指定します。 **メモ:** 工場出荷時は[内容に合わせて最適化]に設定されています。
左右反転 オフ オン	原稿を左右反転した画像を作成します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
ネガ オフ オン	原稿のネガイメージを作成します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャドウ細部 -4 ～ 4	スキャン画像におけるシャドウ部の濃さを調節します。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。
端までスキャン オフ オン	原稿の端までスキャンできます。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
シャープネス 1～5	スキャン画像におけるシャープネスを調節します。 **メモ**: 工場出荷時は 3 に設定されています。

印刷設定

セットアップメニュー

使用	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 **メモ**: • プリンタ言語の工場出荷時設定は[PS]になっています。PS は PS インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 • PCL は PCL インタープリターを使用して印刷ジョブを処理します。 • プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信することができます。
印刷領域 普通 ページに合わせる 用紙全体	論理的/物理的に印刷可能な領域を設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[普通]に設定されています。[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に印刷しようとすると、画像がクリップされます。 • [ページに合わせる]では、ページ内容が選択した用紙サイズに合わせて調整されます。 • [用紙全体]を選択すると、[普通]の設定で定義された印刷不可能領域に画像を移動することができます。ただし、[普通]の設定で定義された境界にてその画像がクリップされます。この設定は、PCL 5e インタープリターを使用して印刷するページにのみ適用されます。PCL XL インタープリターまたは PostScript インタープリターを使用して印刷するページには適用されません。
プリンタ使用方法 枚数優先 速度優先	印刷時のカラートナー使用方法を指定します。 **メモ**: 出荷時の設定は、[枚数優先]です。
モノクロモード オン オフ	文字や画像をブラックトナーカートリッジのみを使って印刷します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
リソース保存 オン オフ	実際のメモリ空き容量より多くのメモリを必要とするジョブを受信したときに、RAM に一時保存されているダウンロードデータ(フォントやマクロなど)をどのように処理するかを指定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。[オフ]を選択すると、メモリが必要になるまでダウンロードデータが保持されます。ただし、印刷ジョブを処理するためにダウンロードデータが削除されます。 • [オン]を選択すると、言語を変更したりプリンタをリセットしたりしても、ダウンロードデータが保持されます。また、プリンタのメモリが不足すると、**メモリフル [38]** のメッセージが表示されますが、ダウンロードデータは削除されません。

仕上げメニュー

項目	目的
面(両面印刷) 片面 両面	すべての印刷ジョブの標準設定として両面印刷を使用するかどうかを指定します。 **メモ:** • 出荷時の標準設定は[片面]です。 • プリンタソフトウェアから両面印刷を設定するには、次の手順に従います。 Windows の場合: **[ファイル]** > **[印刷]**の順にクリックし、**[プロパティ]**、**[設定]**、**[オプション]**、または**[セットアップ]**をクリックします。 Macintosh の場合: **[ファイル]** > **[プリント]**の順に選択し、[プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整してください。
両面印刷綴じ 長辺 短辺	両面印刷されたページの綴じ方を用紙の向きについて定義します。 **メモ:** • 出荷時の標準設定は[長辺]です。長辺綴じの場合、ページは用紙の長い辺(縦長の場合は左、横長の場合は上)で綴じます。 • 短辺綴じの場合、ページは用紙の短い辺(縦長の場合は上、横長の場合は左)で綴じます。
部数 1–999	各印刷ジョブの標準設定の部数を指定します。 **メモ:** 出荷時の標準設定は[1]です。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白ページを挿入するかどうかを指定します。 **メモ:** 出荷時の標準設定は[印刷しない]です。
部単位印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数部を印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。 **メモ:** 出荷時の標準設定は[(1,2,3) (1,2,3)]です。

項目	目的
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	セパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 **メモ**: • 出荷時の標準設定は[オフ]です。 • [各部の間]は、[部単位印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合に印刷ジョブの各部の間に白紙を挿入します。[部単位印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合、2 ページ目の組の後、3 ページ目の組の後のように、印刷した各ページの組の間に白紙を挿入します。 • [各ジョブの間]は、印刷ジョブの間に白紙を挿入します。 • [各ページの間]は、印刷ジョブの各ページの間に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントに白紙を挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダ	セパレータ紙をセットする給紙源を指定します。 **メモ**: 出荷時の標準設定は[トレイ 1 (標準トレイ)]です。
用紙の節約 オフ 2 アップ 3 アップ 4 アップ 6 アップ 9 アップ 12 アップ 16 アップ	1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。 **メモ**: • 出荷時の標準設定は[オフ]です。 • 1 枚の用紙に割り付けるページの数を選択すると、選択した数のページが 1 枚の用紙に表示されるように各ページが縮小されます。
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	用紙節約を使用する場合に 1 枚の用紙に印刷するページの順序を指定します。 **メモ**: • 出荷時の標準設定は[横方向(左から)]です。 • 配置方法は、ページ像の数およびページ像の向きが縦方向か横方向かによって異なります。
N アップ方向 自動 横 縦	1 枚の用紙に印刷するページの方向を指定します。 **メモ**: 出荷時の標準設定は[自動]です。縦か横かはプリンタによって選択されます。
N アップ枠 なし 実線	用紙節約を使用する場合に枠線を印刷します。 **メモ**: 出荷時の標準設定は[なし]です。

印刷品質メニュー

使用	目的
印刷モード カラー 白黒のみ	画像を白黒で印刷するかカラーで印刷するかを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[カラー]に設定されています。 • プリンタドライバの設定がこの設定に優先します。

使用	目的
カラー補正 自動 オフ 手差し	印刷されたページの色を調整します。 **メモ**: • 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷されたページ上の各オブジェクトに対して異なる色変換テーブルが適用されます • [オフ]ではカラー補正がオフになります。 • [手動]を選択した場合、[手動カラー]メニューにて色変換テーブルをカスタマイズすることができます。 • 色の加減算の結果が異なるため、コンピュータ画面上の色と印刷されたページ上の色は完全には一致しません。
印刷解像度 1200 dpi 4800 CQ	dpi または色品質(CQ)で印刷出力の解像度を指定します。 **メモ**: 工場出荷時は 4800 CQ に設定されています。
トナーの濃さ 1〜5	出力を薄く(または濃く)します。 **メモ**: • 工場出荷時は 4 に設定されています。 • 値を小さくすると、トナーを節約することができます。
細かい線を強調 オン オフ	建築図面や地図、電気回路図、フローチャートなどに適した印刷モードを設定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 内蔵 WEB サーバー(EWS) から [細かい線を強調]を設定するには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。 • ソフトウェアからこのオプションを設定できます。 Windows の場合 **[ファイル]** > **[印刷]**をクリックしてから、**[プロパティ]**、**[基本設定]**、**[オプション]**、**[セットアップ]**のいずれかをクリックします。 Macintosh の場合 **[ファイル]** > **[印刷]**を選択してから、印刷ダイアログとポップアップメニューにて設定を変更します。
カラートナー節約 オン オフ	グラフィックスや画像の印刷に使用するトナーの量を減らします。文字の印刷に使用するトナーの量は減りません。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [オン]を選択すると、この設定が[トナーの濃さ]の設定に優先します。
RGB 明るさ -6 〜 6	明るくするか暗くして、印刷出力を調節します。出力を明るくすると、トナーを節約できます。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。
RGB コントラスト 0〜5	印刷物のコントラストを調整します。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。
RGB 彩度 0〜5	カラー出力の彩度を調節します。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。

使用	目的
カラーバランス シアン -5 ～ 5 マゼンタ -5 ～ 5 イエロー -5 ～ 5 ブラック -5 ～ 5 標準設定に戻す	各色のトナー使用量を増減させて、印刷出力の色を調整します。 **メモ**: 工場出荷時は 0 に設定されています。
カラーサンプル sRGB 画面 sRGB 鮮明 画面 – トゥルーブラック 鮮明 オフ – RGB US CMYK ユーロ CMYK 鮮明 CMYK オフ – CMYK	プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種色変換テーブルのサンプルページを印刷します。 **メモ**: • ユーザーが選択したサンプルが印刷されます。 • カラーサンプルには、RGB または CMYK の値とともに、色見本のボックスが表示されます。目的の印刷出力において RGB と CMYK のどちらが適しているかを判断するのに役立ちます。 • 内蔵 WEB サーバー(EWS) からカラーサンプルページの全一覧にアクセスするには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。
手動カラー RGB イメージ RGB 文字 RGB グラフィックス	RGB の色変換をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 鮮明 sRGB 画面 画面 – トゥルーブラック sRGB 鮮明 オフ **メモ**: • [RGB イメージ]の工場出荷時設定は[sRGB 画面]になっています。この設定では、コンピュータのディスプレイに適した色変換テーブルが適用されます。 • [RGB 文字] および [RGB グラフィックス]の工場出荷時設定は[sRGB 鮮明]になっています。これは彩度を上げる色表を使用します。この設定は、グラフィックスや文字の業務印刷に適しています。 • [Vivid]を選択すると、明度と彩度がより高い色変換テーブルが適用されます。 • [画面 - トゥルーブラック]を選択すると、ブラックトナーのみでグレーの中間色を表現する色変換テーブルが適用されます。 • [オフ]では色変換がオフになります。

使用	目的
手動カラー（続き） CMYK イメージ CMYK 文字 CMYK グラフィックス	CMYK の色変換をカスタマイズします。 以下のオプションから選択します。 US CMYK ユーロ CMYK 鮮明 CMYK オフ **メモ**: • 工場出荷時設定は[US CMYK]になっています。[US CMYK]では、SWOP カラー出力に近い色を作成する色変換テーブルが適用されます。 • 米国以外の国の工場出荷時設定は[ユーロ CMYK]になっています。[ユーロ CMYK]では、Euroscale カラー出力に近い色を作成する色変換テーブルが適用されます。 • [鮮明 CMYK]を選択すると、[US] より彩度の高い色変換テーブルが適用されます。 • [オフ]では色変換がオフになります。
スポット色交換	指定した CMYK 値を、名前付きのスポット色に割り当てます。 **メモ**: このメニューは、内蔵 Web サーバーでのみ表示されます。
カラー調整	色変換テーブルを再校正し、出力における色偏差を補正します。 **メモ**: • このメニューを選択すると、カラー調整が開始されます。カラー調整中は、完了するまで、ディスプレイに **カラー調整中** と表示されます。 • プリンタ周囲の変化しやすい環境（部屋の温度や湿度など）によって、出力の色偏差が引き起こされる場合があります。そのような場合に、プリンタのアルゴリズムによってカラー調整することができます。また、カラー調整を実行すると、カラーアライメントが再校正されます。

ユーティリティメニュー

使用	目的
16 進トレースの有効化	印刷ジョブで発生した問題の原因を分離できます。 **メモ**: • 16 進トレースを有効にすると、プリンタに送信されたデータはすべて 16 進数とキャラクタ文字で印刷されます。また、制御コードは実行されません。 • 16 進トレースを終了するか無効にするには、プリンタの電源をオフにするか、プリンタをリセットします。
印刷比率の推定 オフ オン	ページ当たりのトナー使用率推定値を出力します。この推定値は、各印刷ジョブの最後に追加ページとして別途印刷されます。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷 オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[オフ]です。

PDF メニュー

項目	目的
用紙にあわせて印刷 はい いいえ	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 **メモ:** 出荷時標準設定は[いいえ]です。
注釈 印刷しない 印刷する	PDF 内の注釈を印刷します。 **メモ:** 出荷時標準設定は[印刷しない]です。

PostScript メニュー

使用	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript のエラー情報を含むページを印刷します。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PS スタートアップモードをロック オン オフ	SysStart ファイルを無効にできます。 **メモ:** 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
イメージ平滑化 オン オフ	解像度が低い画像のコントラストやシャープネスを強調し、色の変化を滑らかにします。 **メモ:** • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 300 dpi 以上の解像度を持つ画像には、[イメージ平滑化]の設定は効果がありません。

PCL Emul メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐 ダウンロード すべて	[フォント]メニューで使用されるフォント名を指定します。 **メモ:** • 工場出荷時は[常駐]に設定されています。[常駐]は、RAM にダウンロードされた出荷時の標準フォントを示します。 • [ダウンロード]は RAM でダウンロードされたフォントです。 • [すべて]はすべてのフォントで使用できます。
フォント名 Courier 10	指定フォントとフォントが保存されるオプションを示します。 **メモ:** 工場出荷時は Courier 10 に設定されています。
シンボルセット 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 **メモ:** • 10U 10U PC-8 は米国向けの工場出荷時設定です。12U PC-850 はグローバル向けの向上出荷時設定です。 • シンボルセットは英数字、句読点、および特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語またはプログラムをサポートします。サポートされたシンボルのみが表示されます。

使用	目的
PCL エミュレーション設定 ポイントサイズ 1.00–1008.00	調整可能印刷フォントのポイントサイズを変更します。 **メモ**: • 工場出荷時は 12 に設定されています。 • ポイントサイズは文字の高さです。1 ポイントは約 0.014 インチです。ポイントは 0.25 刻みで増減できます。
PCL エミュレーション設定 ピッチ 0.08–100.00	調整可能フォントのフォントピッチを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は 10 に設定されています。 • ピッチはインチあたりの固定スペース文字 (cpi) を参照します。ピッチは 0.01 cpi 刻みで増減できます。 • 調整不可フォントの場合、ピッチは表示されますが、変更できません。
PCL エミュレーション設定 用紙の向き 縦長 横長	ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。 **メモ**: • 工場出荷時は[縦長]に設定されています。この設定では、文字や画像はページの短辺と並行に印刷されます。 • [横長]を設定すると、文字や画像はページの長辺と並行に印刷されます。
PCL エミュレーション設定 1 ページ当たりの行数 1–255	1 ページ当たりの印刷行数を指定します。 **メモ**: • 米国向けの工場出荷時設定は 60 になっています。その他の国の工場出荷時設定は 64 になっています。 • 行間のスペースは、[1 ページ当たりの行数]や[用紙サイズ]、[用紙の向き]の設定に基づいて、プリンタにより設定されます。[1 ページ当たりの行数]を設定する前に、[用紙サイズ]や[用紙の向き]を適切に設定してください。
PCL エミュレーション設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 用紙の印刷設定を行います。 **メモ**: • 工場出荷時は 198 mm に設定されています。 • [203 mm]を選択すると、ピッチが 10 の文字を 1 行当たり 80 文字印刷することができます。
PCL エミュレーション設定 LF 後に CR を自動実行 オン オフ	ラインフィード (LF) 制御コマンドの後にキャリッジリターン (CR) 制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
PCL エミュレーション設定 CR 後に LF を自動実行 オン オフ	キャリッジリターン (CR) 制御コマンドの後にラインフィード (LF) 制御コマンドを自動実行するかどうかを指定します。 **メモ**: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
トレイ番号変更 多目的フィーダー割り当て オフ なし 0–199 トレイ [x] 割り当て オフ なし 0–199 手差し用紙割り当て オフ なし 0–199 手差し封筒割り当て オフ なし 0–199	プリンタのソフトウェアやプログラムが、トレイやフィーダーに標準とは異なる給紙源を割り当てる場合、それらのソフトウェアやプログラムを使って正しく印刷できるように競ってされています。 **メモ**: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • [なし]では、[給紙源選択]コマンドは無視されます。このオプションは、PCL 5 インタープ リンターにて選択されている場合のみ表示されます。 • 0 ～ 199 の番号を割り当てることができます。
トレイ番号変更 出荷時標準設定を表示 MPF デフォルト = 8 T1 デフォルト = 1 T2 デフォルト = 4 T3 デフォルト = 5 T4 デフォルト = 20 T5 デフォルト = 21 Env デフォルト = 6 MPaper デフォルト = 2 MEnv デフォルト = 3	トレイやフィーダーの工場出荷時設定を表示します。
トレイ番号変更 標準設定に戻す はい いいえ	トレイやフィーダーの設定を、すべて工場出荷時設定に戻します。

HTML メニュー

項目		目的
フォント名 Albertus MT Antique Olive Apple Chancery Arial MT Avant Garde Bodoni Bookman Chicago Clarendon Cooper Black Copperplate Coronet Courier Eurostile Garamond Geneva Gill Sans Goudy Helvetica Hoefler Text Intl CG Times Intl Courier Intl Univers	Joanna MT Letter Gothic Lubalin Graph Marigold MonaLisa Recut Monaco New CenturySbk New York Optima Oxford Palatino StempelGaramond Taffy Times TimesNewRoman Univers Zapf Chancery NewSansMTCS NewSansMTCT New SansMTJA NewSansMTKO	HTML ドキュメントの標準フォントを設定します。 **メモ**: フォントが指定されていない HTML ドキュメントには、Times フォントを使用します。

項目	目的
フォントサイズ 1 ～ 255 pt	HTML ドキュメントの標準フォントサイズを設定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[12 pt]です。 • フォントサイズは、1 ポイント単位で増減できます。
拡大縮小 1–400%	HTML ドキュメントの標準フォントを拡大/縮小します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[100%]です。 • 拡大/縮小率は、1% 単位で増減できます。
用紙の向き 縦長 横長	HTML ドキュメントのページの用紙の向きを設定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[縦長]です。
余白 8 ～ 255 mm	HTML ドキュメントのページ余白を設定します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[19 mm]です。 • 余白は、1 mm 単位で増減できます。

項目	目的
背景 印刷しない 印刷する	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[印刷する]です。

イメージメニュー

項目	目的
自動調整 オン オフ	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、用紙の向きを選択します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[オン]です。この設定は、一部のイメージの拡大/縮小率および用紙の向きの設定を上書きします。
反転 オン オフ	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[オフ]です。 • この設定は、GIF または JPEG イメージには適用されません。
倍率変更 左上隅の固定 最適なフォント選択 中央の固定 高さ/幅の調整 高さの調整 幅の調整	選択した用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。 **メモ**: • 出荷時標準設定は[最適なフォント選択]です。 • [自動調整]を[オン]に設定すると、[倍率変更]は自動的に[最適に調整]に設定されます。
用紙の向き 縦長 横長 縦長反転 横長反転	イメージの印刷方向を設定します。 **メモ**: 出荷時標準設定は[縦長]です。

ヘルプメニュー

[ヘルプ]メニューには、一連のヘルプページが用意されています。このヘルプページは、多機能プリンタ(MFP)内に PDF ファイルとして格納されています。ヘルプメニューには、プリンタの使い方やさまざまな作業(コピー、スキャン、E メール、Fax など)に関する情報が用意されています。

プリンタには、英語版、フランス語版、ドイツ語版、スペイン語版が格納されています。

その他の翻訳版については、 **www.lexmark.com** をご覧ください。

メニュー項目	説明
すべてのガイドを印刷	すべてのガイドを印刷します。
コピーガイド	コピーの作成およびコピー機能の設定変更に関する情報を提供します。
E メールガイド	E メールアドレスやショートカット番号、アドレス帳を使って E メールを送信する方法や、E メール機能の設定変更に関する情報を提供します。
FTP ガイド	FTP ガイド原稿をスキャンして、それを FTP アドレスやショートカット番号、アドレス帳を使って直接 FTP サーバーに送信する方法や、FTP 機能の設定変更に関する情報を提供します。
色品質	色品質の問題を解決する方法を説明します。

メニュー項目	説明
印刷不良ガイド	繰り返し発生するコピー不良や印刷不良を解決する方法を提供します。
情報ガイド	情報ガイドさらに詳しい情報の入手先に関する情報を提供します。
消耗品ガイド	消耗品を注文するのに必要な部品番号を提供します。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト（**www.lexmark.com/environment**）
- Lexmark のリサイクルプログラム（**www.lexmark.com/recycle**）

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができる場合があります。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の 80% は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や 1 枚の用紙に複数ページを印刷する方法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

プリンタ設定で簡単に用紙や消費電力を節約する方法の詳細については、119 ページの「エコモードを使用する」を参照してください。

再生紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark は、レーザープリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。お使いのプリンタで使用できる再生紙に関する詳細は、45 ページの「再生紙およびその他の事務用紙の使用」をご覧ください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷する

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、用紙の両面に印刷にするかどうかを選択できます。

メモ:

- 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。
- サポートされている製品および国を網羅した一覧については、**http://support.lexmark.com** で入手できます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

印刷ジョブで複数ページ印刷（N アップ）を選択することで、1 枚の用紙の片面に、複数ページのドキュメントから連続するページを最大で 16 ページ印刷できます。

下書きの段階で誤りがないかチェックする

ドキュメントを複数部印刷またはコピーする前に、以下の手順を実行します。

- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

紙づまりを防止する

紙づまりを防ぐため、用紙の選択とセットは正しく行います。詳細については、153 ページの「紙づまりを防ぐ」を参照してください。

省電力

エコモードを使用する

エコモードを使用すると、プリンタの環境への影響を抑えるための 1 つ以上の方法をすばやく選択できます。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[設定]** > OK > **[設定]** > OK > **[一般設定]** > OK > **[エコモード]** > OK > 任意の設定を選択

使用	目的
オフ	エコモード関連の設定をすべて出荷時の設定にリセットします。この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。
電力	消費電力を減らします。特にプリンタがアイドル状態のときに効果的です。 **メモ:** • プリンタエンジンのモーターは、ジョブの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかることがあります。 • 動作しない状態が 1 分続くと、プリンタはスリープモードに移行します。
電力/用紙	電力モードと用紙モードに関連する設定をすべて使用します。
普通紙	• 自動両面印刷機能を有効にします。 • ログ印刷機能をオフにします。

2 OK を押します。

プリンタの騒音を低減する

静音モードを有効にして、プリンタの騒音を低減します。

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します:

> **[設定]** > OK > **[設定]** > OK > **[一般設定]** > OK > **[静音モード]** > OK

2 設定を選択する。

使用	目的
オン	プリンタ騒音を低減します。 **メモ**: • 印刷ジョブは低速で処理されます。 • プリンタエンジンのモーターは、ドキュメントの印刷準備が完了するまで動作しません。1 ページ目が印刷されるまで、少し時間がかかります。 • アラームコントロールとカートリッジアラーム音はオフになります。 • プリンタは詳細スタートコマンドを無視します。
オフ	初期状態のデフォルト設定を使用します。 **メモ**: この設定では、プリンタ仕様のパフォーマンスが優先されます。

3 OK を押します。

スリープモードを調整する

消費電力を節約するには、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を短縮します。1 ～ 120 を選択します。出荷時の設定は 30 分です。

メモ: スリープモードでも、印刷ジョブは受け付けられます。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 次のメニューを選択します。

[設定] > **[一般設定]** > **[時間切れ]**

3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。

4 **[送信]**をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

ホーム > **[設定]** > OK > **[設定]** > OK > **[一般設定]** > OK > **[時間切れ]** > OK > **[スリープモード]** > OK

2 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を選択します。

3 OK を押します。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い節電モードです。

メモ:

- デフォルト時間の 3 日間を過ぎると、プリンタはハイバネートモードに入ります。
- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタをハイバネートモードから復帰させてください。ハードリセットまたは[スリープ]ボタンの長押しによって、プリンタがハイバネートモードから復帰します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

> **[設定]** > OK > **[設定]** > OK > **[一般設定]** > OK

2 **[スリープボタンを押す]**または**[スリープボタンを押し続ける]**を選択し、OK を押します。

3 **[ハイバネート]** > OK を押します。

ハイバネートタイムアウトを設定する

[ハイバネートタイムアウト]では、印刷ジョブが処理されてからプリンタが低電力状態になるまでの時間を分で指定します。

内蔵 Web サーバーを使用する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[一般設定]** > **[時間切れ]**をクリックします。

3 [ハイバネートタイムアウト]メニューで、低電力状態に入るまでにプリンタが待機する時間、日、週、月数を選択します。

4 **[送信]**をクリックします。

プリンタコントロールパネルを使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

> **[設定]** > OK > **[設定]** > OK > **[一般設定]** > OK > **[時間切れ]** > OK > **[ハイバネートタイムアウト]** > OK

2 印刷ジョブが処理されてからプリンタがハイバネートモードになるまでの時間を選択します。

3 OK を押します。

電源モードの定期実行を使用する

[電源モードの定期実行]では、プリンタが低電力状態またはレディ状態に入るときをスケジュールできます。

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[一般設定]** > **[電源モードの定期実行]**をクリックします。

3 [アクション]メニューから電源モードを選択します。

4 [時間]メニューから時間を選択します。

5 [日]メニューから日数を選択します。

6 **[追加]**をクリックします。

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(**www.lexmark.com/environment**)
- Lexmark のリサイクルプログラム(**www.lexmark.com/recycle**)

Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

1 **www.lexmark.com/recycle** にアクセスします。

2 リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。

3 画面の指示に従います。

メモ: Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りのリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターに問い合わせて、受け入れ可能な品目を確認してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

1. **www.lexmark.com/recycle** にアクセスします。
2. [トナーカートリッジ]セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
3. 画面の指示に従います。

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。

データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ（RAM）は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND（フラッシュメモリ）の 2 種類の不揮発性メモリが 使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ（RAM）での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

不揮発性メモリのデータを消去する

以下の手順で、個別の設定、デバイスとネットワークの設定、セキュリティ設定、Embedded Solutions を消去します。

1 プリンタの電源を切ります。

2 テンキーの **2** と **6** を押しながらプリンタの電源を入れます。進行状況バーが画面に表示されたら、ボタンを放します。

プリンタが電源投入シーケンスを実行し、[構成設定]メニューが表示されます。プリンタの電源が入ると、プリンタディスプレイに機能の一覧が表示されます。

3 **[すべての設定を消去]**が表示されるまで上または下の矢印ボタンを押します。

このプロセス中にプリンタは数回再起動します。

メモ: [すべての設定を消去]を使用すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードがプリンタのメモリから安全に消去されます。

4 次の順序で選択します。

[戻る] > **[設定メニューを閉じる]**

プリンタは電源がオンのままリセットされ、通常の操作モードに戻ります。

プリンタセキュリティ情報を見つける

高セキュリティ環境では、追加の手順を実施し、権限のないユーザーがプリンタに保存される機密データにアクセスできないようにしなければならない場合があります。詳細については、**Lexmark セキュリティ Web ページ**をご覧ください。

詳細については、次の手順で、『内蔵 Web サーバー – セキュリティ：管理者ガイド』も参照してください。

1 www.lexmark.com に移動して、**[サポートおよびダウンロード（Support & Downloads）]** > プリンタを選択します。

2 **[マニュアル（Manuals）]**タブをクリックし、[内蔵 Web サーバー – セキュリティ：管理者ガイド（Embedded Web Server – Security:Administrator's Guide）]を選択します。

プリンタのメンテナンス

警告！破損の恐れあり: 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

消耗品の保管

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35℃（95°F）以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

プリンタ部品の清掃

プリンタの清掃

メモ: 数か月に 1 回、この作業を実施しなければならない場合があります。

警告！破損の恐れあり: 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

1. 必ずプリンタの電源を切り、壁コンセントから電源コードを抜いてください。

   危険！感電の恐れあり: プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

2. 標準排紙トレイ、多目的フィーダー、および手差しフィーダーから用紙を取り除きます。
3. 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。
4. 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせます。プリンタの外側だけを清掃してください。

   警告！破損の恐れあり: 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。

5. プリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してから、新しい印刷ジョブを送信してください。

原稿台ガラスを清掃する

コピーまたはスキャンした画像の縞など、印刷品質に問題が生じた場合には、原稿台ガラスを清掃します。

1 柔らかい、糸くずの出ない布を水で少し湿らせます。

2 スキャナカバーを開きます。

3 上に示した部分をすべて清掃し、乾かします。

1	ADF カバーの裏側の白い部分
2	スキャナカバーの裏側の白い部分
3	原稿台ガラス
4	ADF ガラス

4 スキャナカバーを閉じます。

部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、ディスプレイにメッセージが表示されます。

プリンタ各部と消耗品の状態をプリンタ操作パネルから確認する

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

> **[状況/消耗品]** > OK **[消耗品を表示]** > OK

各部と消耗品の状態を 内蔵 Web サーバーから確認する

メモ: コンピュータとプリンタが同じネットワークに接続されていることを確認します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[デバイス状況]** > **[詳細]**の順にクリックします。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、プリンタの最新の印刷履歴に基づいて計算されます。その正確性は、実際のドキュメントの内容、印刷品質の設定、およびその他のプリンタ設定など、多数の要素によって大きく変わります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、実際のインク消費量がこれまでの消費量よりも多い場合に少なくなることがあります。この推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前に、正確性が変動することを考慮してください。プリンタで十分な印刷履歴が取得されるまでは、国際標準化機構* のテスト方法およびページ内容に基づいて消耗品の消費量を予測します。

* ブラックカートリッジで連続印刷した場合の平均値です。公表値は ISO/IEC 19752 に準拠しています。

消耗品を注文する

米国で消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。その他の国または地域の場合、Lexmark の Web サイト（www.lexmark.com）にアクセスするか、プリンタの販売店にお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19798 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与え、トナーがなくなる前にカートリッジ部品が損傷する原因になります。

項目	米国、カナダ	欧州連合(EU)、欧州経済地域(EEA)、スイス	その他の国および地域
回収プログラムトナーカートリッジ			
ブラック	801K	802K	808K
シアン	801C	802C	808C
マゼンタ	801M	802M	808M
イエロー	801Y	802Y	808Y
標準出力回収プログラムトナーカートリッジ			
ブラック	801SK	802SK	808SK
シアン	801SC	802SC	808SC
マゼンタ	801SM	802SM	808SM
イエロー	801SY	802SY	808SY
地域の国情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。			

項目	グローバル
標準出力標準トナーカートリッジ	
ブラック	800S1
シアン	800S2
マゼンタ	800S3
地域の国情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

項目	グローバル
イエロー	800S4
地域の国情報については、www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

イメージングキットを注文する

項目	すべての国と地域
ブラックイメージングキット	700Z1
カラーイメージングキット	700Z5

メンテナンスキットを注文する

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- 分離パッド、フューザーおよび転写モジュールはメンテナンスキットに含まれ、必要に応じて個別に注文および交換することもできます。分離パッドはお客様が交換できる部品です。
- メンテナンスキットを交換するには、カスタマサポート(http://support.lexmark.com)またはサービス担当者までお問い合わせください。

部品名	タイプ	消耗品番号
メンテナンスキット	115 V	40X7615
	220 V	40X7616
	100 V	40X7617

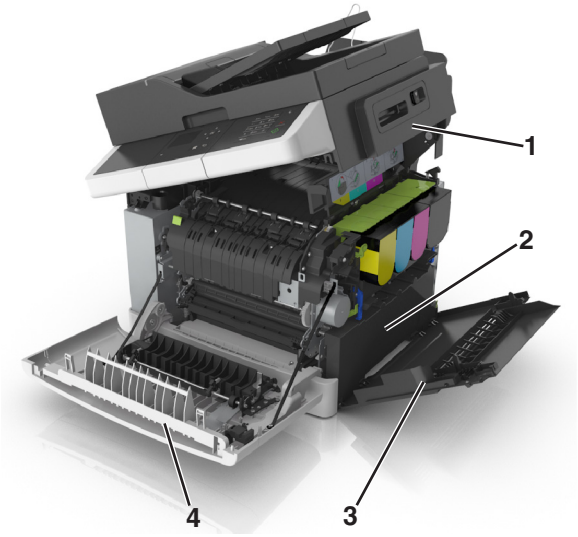
項目	消耗品番号
分離パッド	40X6247

廃トナーボトルを注文する

項目	すべての国と地域
廃トナーボトル	C540X75G

消耗品を交換する

廃トナーボトルを交換する



1	上部ドア
2	廃トナーボトル
3	右側カバー
4	正面ドア

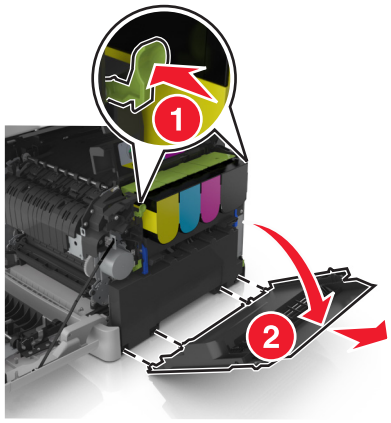
1 交換廃トナーボトルを開梱します。

2 正面ドアを開きます。

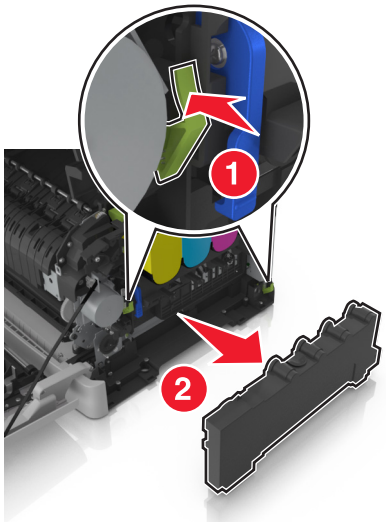
危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。

3 上部ドアを開きます。

4 右側のカバーを取り外します。



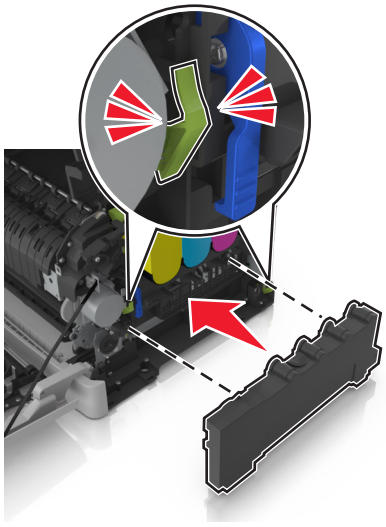
5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。



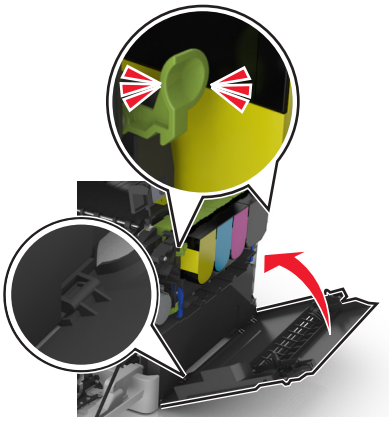
6 使用済みの廃トナーボトルを同梱の梱包材で密封します。

詳細については、122 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」を参照してください。

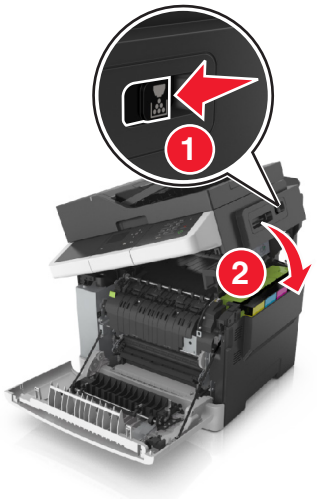
7 交換廃トナーボトルを挿入します。



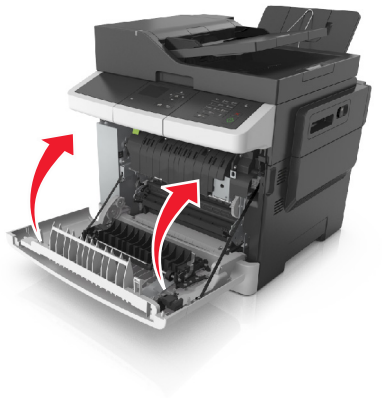
8 右側のカバーを挿入します。



9 プリンタの右側の解除ラッチをスライドして握り、上部ドアをゆっくりと閉じます。



10 正面ドアを閉じてください。



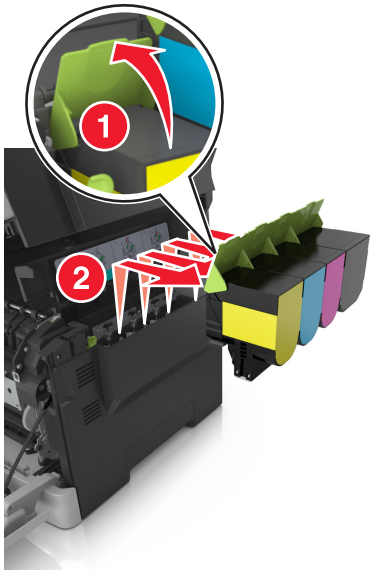
ブラックおよびカラーイメージングキットの交換

1 正面ドアを開きます。

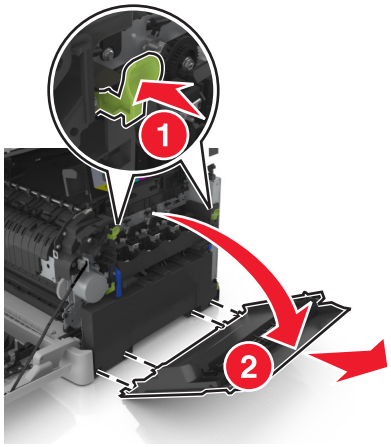
危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。

2 上部ドアを開きます。

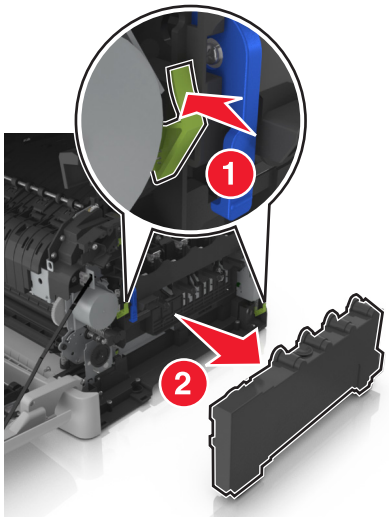
3 ハンドルを持ち上げてトナーカートリッジを取り外し、イメージングキットからゆっくりと引き出します。



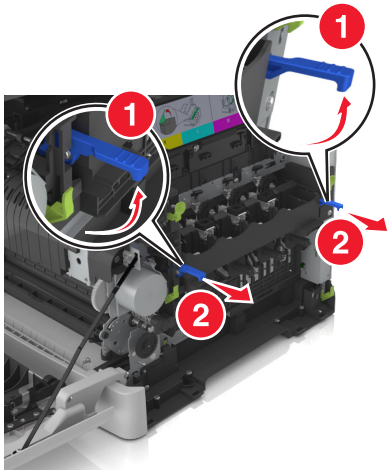
4 右側のカバーを取り外します。



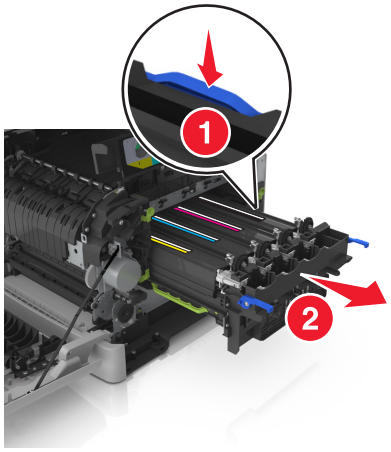
5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。



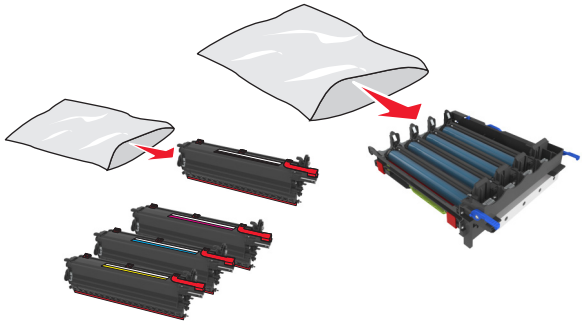
6 イメージングキットの青色のレバーを持ち上げ、停止するまでイメージングキットを引きます。



7 青色のレバーを押し、両側面の緑色のハンドルを握り、イメージングキットを引き出します。



8 交換用のブラックおよびカラーイメージングキットを開梱します。

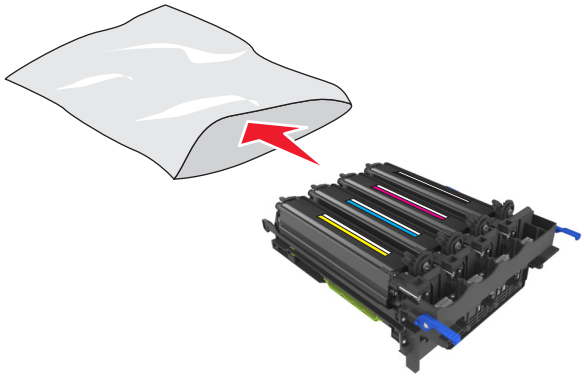


メモ:

- カラーイメージングキットには、イメージングキットとシアン、マゼンタ、イエロー、およびブラック開発者ユニットがあります。
- ブラックイメージングキットには、イメージングキットとブラック開発者ユニットがあります。

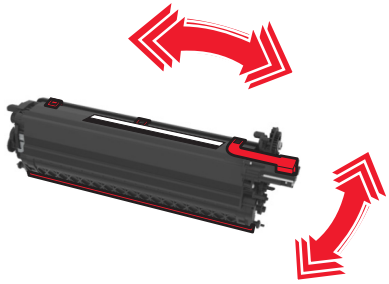
9 使用済みのイメージングキットを、交換用のイメージングキットが入っていた袋に入れて密封します。

詳細については、122 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」 を参照してください。

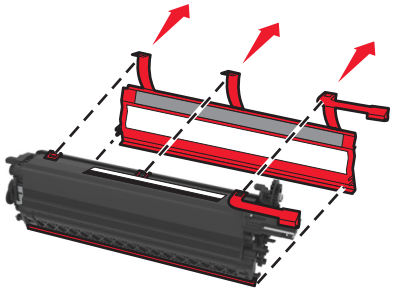


メモ: ブラックイメージングキットを交換するときには、シアン、マゼンタ、およびイエロー開発者ユニットは保持します。ブラック開発者ユニットのみを処分します。

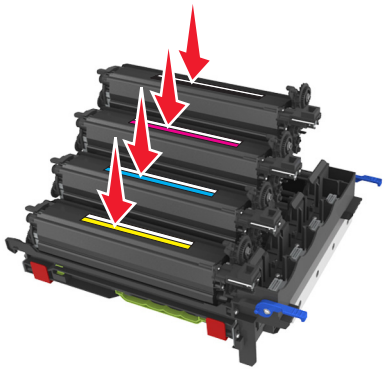
10 イエロー、シアン、マゼンタ、およびブラック開発者ユニットをゆっくりと横方向に振ります。



11 赤色の梱包テープと付属の素材を開発者ユニットから取り外します。

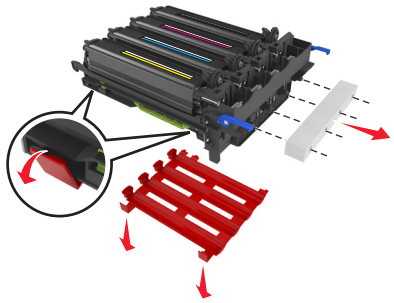


12 イエロー、シアン、マゼンタ、およびブラック開発者ユニットをゆっくりと挿入します。



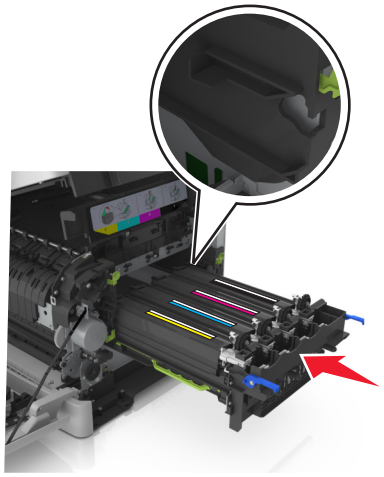
メモ: 各開発者ユニットが対応する色スロットに挿入されていることを確認します。

13 赤色の梱包テープをイメージングキットから取り外します。

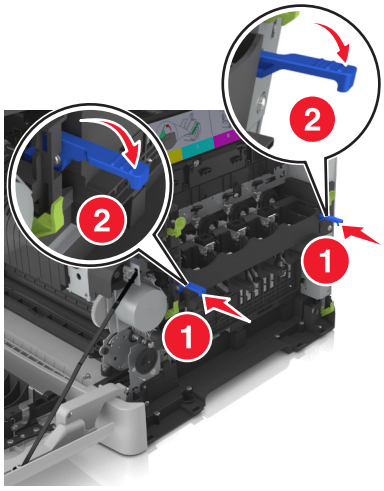


警告！破損の恐れあり: イメージングキットの下の光る感光体ドラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。

14 イメージングキットの位置を合わせ、挿入します。

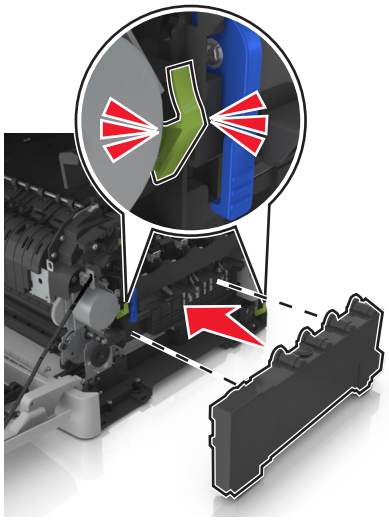


15 イメージングキットが所定の場所に固定されるまで、ゆっくりとしっかりと青色のレバーを押します。

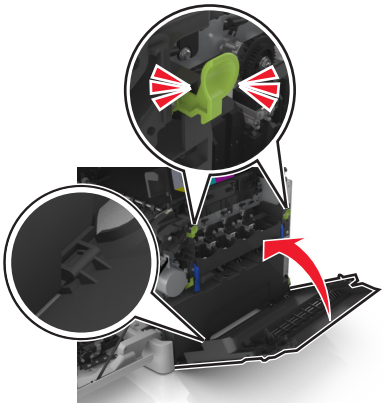


メモ: イメージングキットが完全に固定されていることを確認します。

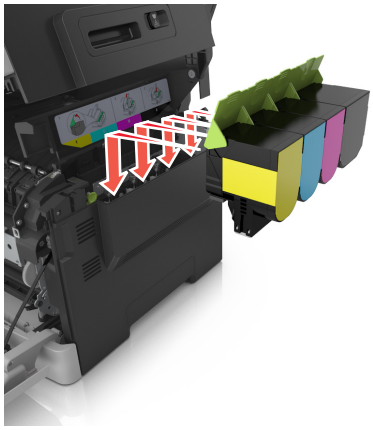
16 廃トナーボトルを挿入します。



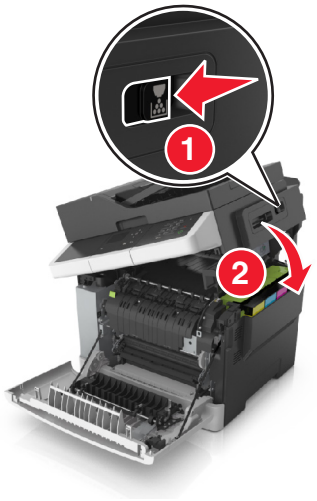
17 右側のカバーを挿入します。



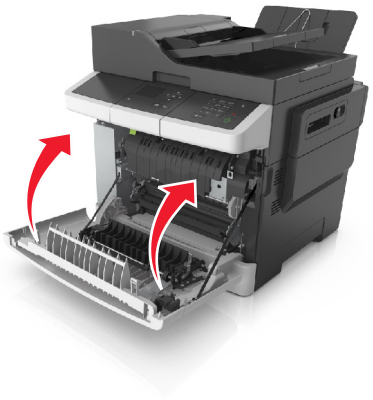
18 トナーカートリッジを挿入します。



19 プリンタの右側の解除ラッチをスライドして握り、上部ドアをゆっくりと閉じます。



20 正面ドアを閉じてください。

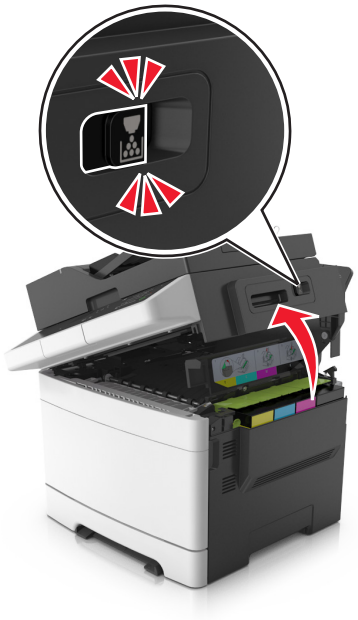


トナーカートリッジの交換

警告！破損の恐れあり: Lexmark 製以外のトナーカートリッジを使用したことに起因する損傷は、保証の対象外です。

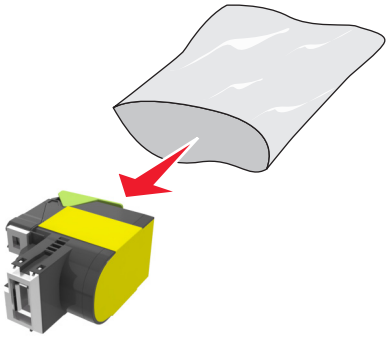
メモ: Lexmark 製以外のトナーカートリッジを使用すると、印刷品質が低下する可能性があります。

1 上部ドアを開きます。

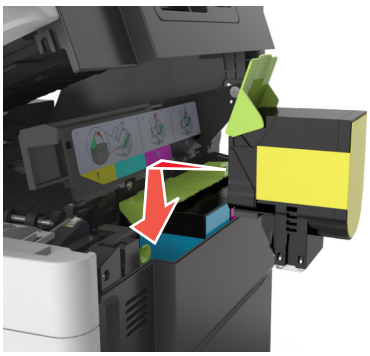


2 ハンドルを持ち上げてトナーカートリッジを取り外し、イメージングキットからゆっくりと引き出します。

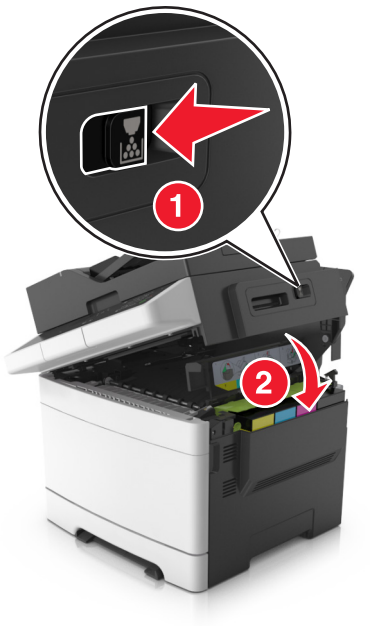
3 新しいトナーカートリッジを開梱し、梱包材を取り外します。



4 新しいトナーカートリッジを合わせ、所定の位置に入るまでカートリッジを下に押します。



5 プリンタの右側の解除ラッチをスライドして握り、上部ドアをゆっくりと閉じます。



6 使用済みのトナーカートリッジを、交換用のトナーカートリッジが入っていた袋に入れて密封します。

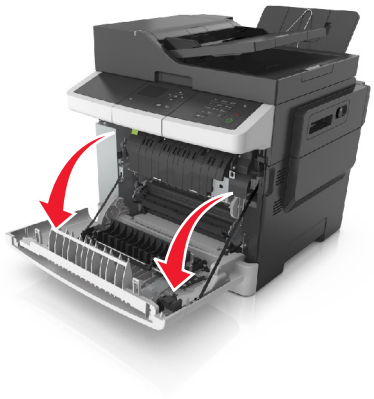
詳細については、122 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」 を参照してください。

ディベロッパーユニットを交換する

プリンタ品質の問題またはプリンタの損傷が発生したときには、ディベロッパーユニットを交換します。

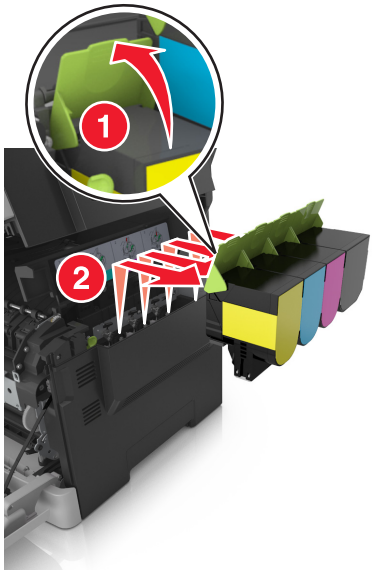
1 正面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を低減するために、面に触れる前に面を冷却します。

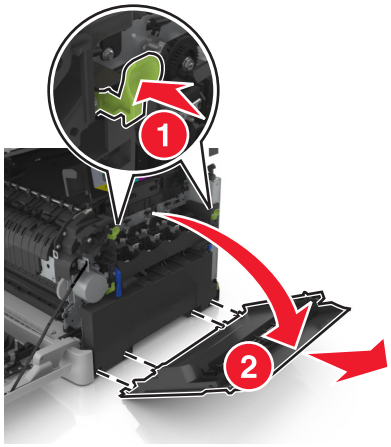


2 上部ドアを開きます。

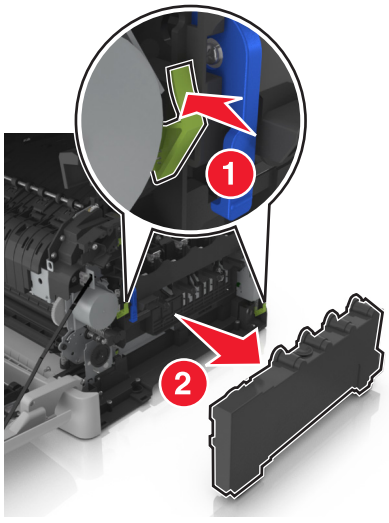
3 トナーカートリッジハンドルを持ち上げ、イメージングキットからゆっくりと引きます。



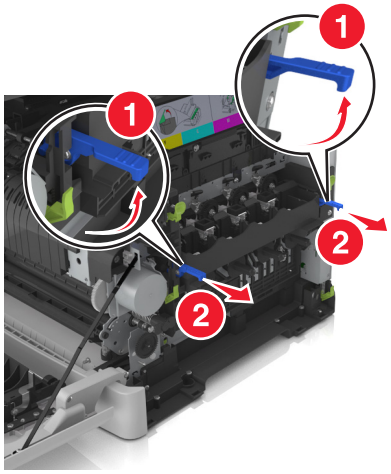
4 右側のカバーを取り外します。



5 廃トナーボトルの各側にある緑色のレバーを押し、廃トナーボトルを取り外します。

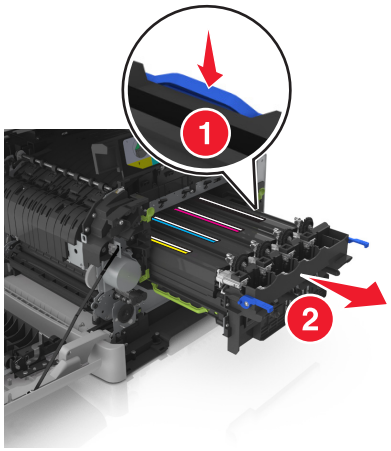


6 イメージングキットの青色のレバーを持ち上げ、停止するまでイメージングキットを引きます。

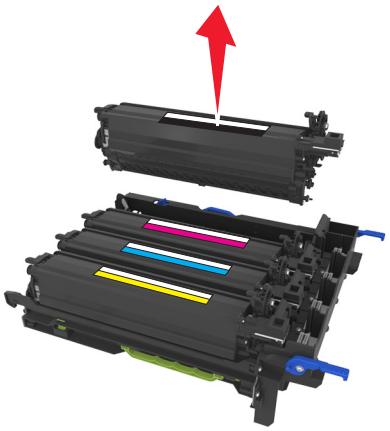


7 青色のレバーを押し、両側面の緑色のハンドルを握り、イメージングキットを引き出します。

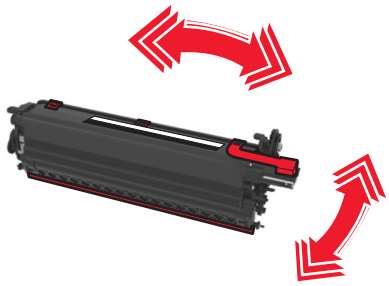
警告！破損の恐れあり: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。



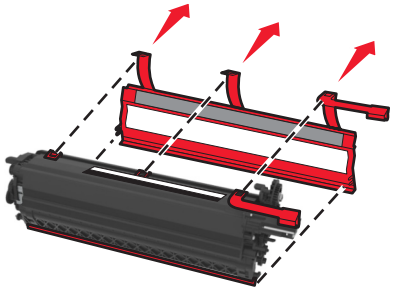
8 使用済みのディベロッパーユニットを取り外します。



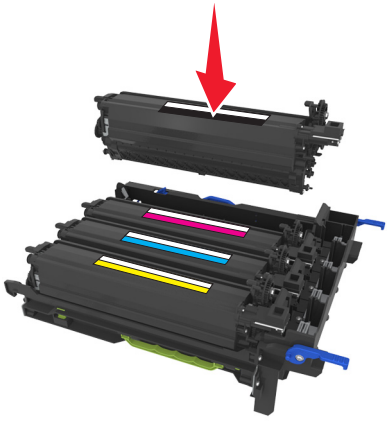
9 梱包から取り出す前に、交換用ディベロッパーユニットをゆっくりと横方向に振ります。



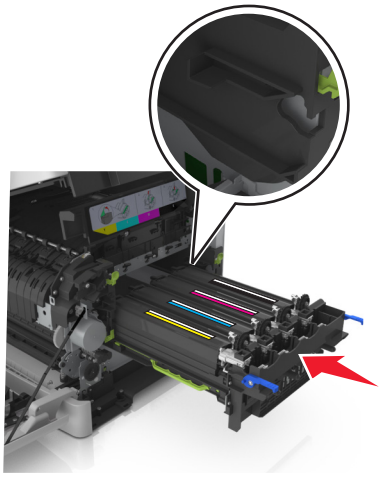
10 ディベロッパーユニットの赤色の出荷用カバーを取り外します。



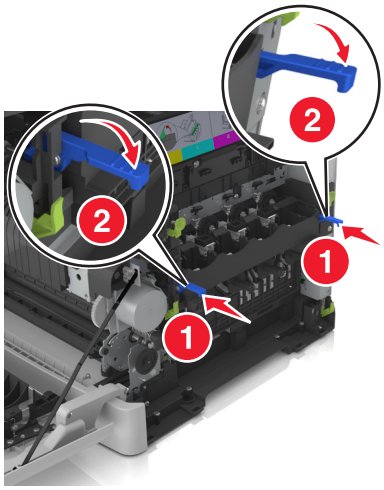
11 ディベロッパーユニットを挿入します。



12 イメージングキットの位置を合わせ、挿入します。

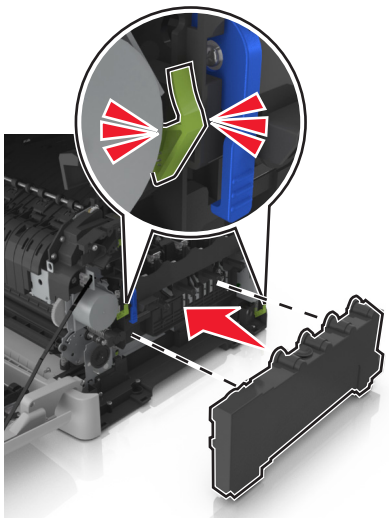


13 イメージングキットが所定の場所に固定されるまで、ゆっくりとしっかりと青色のレバーを押します。

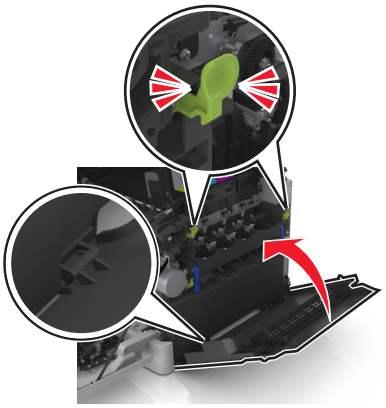


メモ: イメージングキットが完全に固定されていることを確認します。

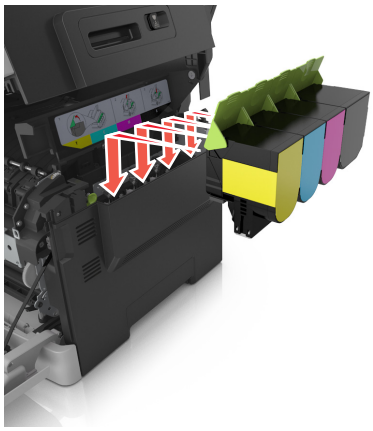
14 廃トナーボトルを交換します。



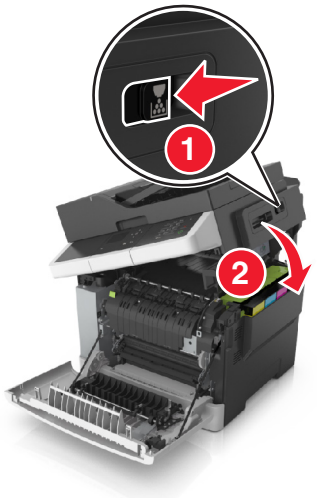
15 右側のカバーを挿入します。



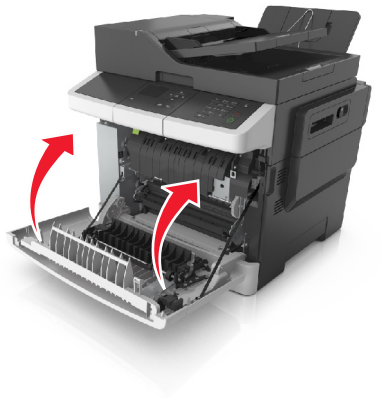
16 トナーカートリッジを挿入します。



17 プリンタの右側の解除ラッチをスライドして握り、上部ドアをゆっくりと閉じます。



18 正面ドアを閉じてください。



19 使用済みのディベロッパーユニットを、交換用のディベロッパーユニットが入っていた袋に入れて密封します。

詳細については、122 ページの「Lexmark 製品をリサイクルする」を参照してください。

プリンタを移動する

プリンタを移動する前に

⚠ **危険！ケガの恐れあり**: プリンタの重量は 18 kg (40 ポンド) 以上あるため、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。

⚠ **危険！ケガの恐れあり**: プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチを使用してプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- 移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
- プリンタを持ち上げて、オプションのトレイからプリンタを取り外し、横に置きます。トレイとプリンタを同時に持ち上げないでください。

メモ: プリンタの両側にある握りを使用してプリンタを持ち上げます。

警告！破損の恐れあり: 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する際は、元の梱包材を使用してください。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD（ソフトウェアおよび説明書類 CD）に収録されている『Networking Guide（ネットワークガイド）』および Lexmark の ホームページ（http://support.lexmark.com）に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide（内蔵 Web サーバー (EWS)管理者ガイド）』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

仮想ディスプレイを確認する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 画面の左上隅に表示される仮想ディスプレイを確認します。

仮想ディスプレイは、プリンタのコントロールパネルで動作する実際のディスプレイと同様に動作し、プリンタのメッセージを表示します。

E メールアラートをセットアップする

消耗品が低下した場合、用紙を交換または追加する必要がある場合、または紙詰まりが発生した場合は、E メールアラートを送信するように設定します。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]**をクリックします。

3 [その他の設定メニュー]で**[E メールアラートセットアップ]**をクリックします。

4 通知する項目を選択し、E メールアドレスを入力します。

5 **[送信]**をクリックします。

メモ: E メールサーバーのセットアップ情報については、システムサポート担当者までお問い合わせください。

レポートを表示する

EWS（内蔵 WEB サーバー）から一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、消耗品の状態を確認するのに役立ちます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[レポート]**をクリックし、表示するレポートの種類をクリックします。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ残り僅か、残り僅か、非常に残り僅か、寿命になったときに、アラートを送信する方法を指定できます。

メモ:

- トナーカートリッジ、イメージングキット、メンテナンスキット、および廃トナーボトルに関する通知を選択できます。
- ほぼ残り僅か、残り僅か、および非常に残り僅かの消耗品状態に対して、すべてのアラートを設定できます。消耗品の寿命状態では、一部のアラートを設定できません。電子メールアラートはすべての消耗品状態に対して使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **[設定]** > **[印刷設定]** > **[消耗品通知]**をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
E メールのみ	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	プリンタには警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関するメールが生成されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能な停止 [1]	消耗品の状態に達すると、プリンタはジョブの処理を停止します。印刷を続行するには、ユーザーがボタンを押す必要があります。

[1] 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。

[2] 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。

通知	説明
継続不能な停止 [1,2]	消耗品の状態に達すると、プリンタが停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
[1] 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。 [2] 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。	

4 **[送信]**をクリックします。

他のプリンタに設定をコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[プリンタ設定をコピー]**をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンリストから言語を選択し、**[言語を送信するには、ここをクリック]**をクリックします。

4 **[プリンタ設定]**をクリックします。

5 適切なフィールドにソースプリンタおよび対象プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: 対象プリンタを追加または削除する場合は、**[ターゲット IP を追加]**または**[ターゲット IP を削除]**をクリックします。

6 **[プリンタ設定をコピー]**をクリックします。

初期状態のデフォルト設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定の一覧を保持する場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。詳細については、27 ページの「メニュー設定ページを印刷する」を参照してください。

プリンタの出荷時のデフォルト設定を復元するためのより包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。詳細については、125 ページの「不揮発性メモリのデータを消去する」を参照してください。

警告！破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時の標準設定に戻ります。例外は、表示言語、カスタムサイズ、メッセージおよびネットワーク/ポート設定です。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。

プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

>**[設定]** > OK > **[設定]** > OK > **[一般設定]** > OK > **[出荷時標準設定]** > OK > **[復元]** > OK

紙詰まりを取り除く

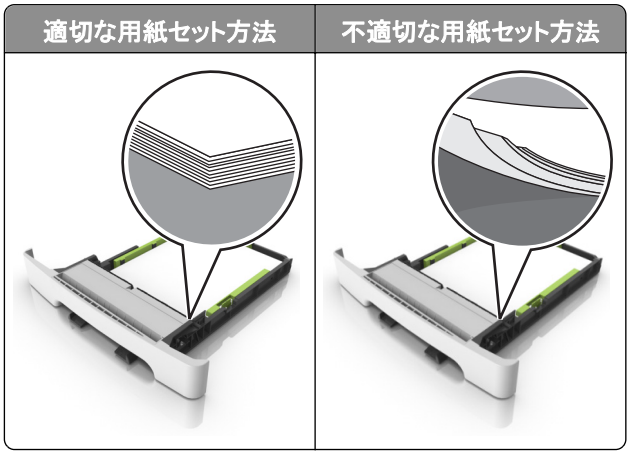
注意して用紙および特殊用紙を選択し、正しくセットすることで、ほとんどの紙づまりを防止できます。紙づまりが発生した場合、本章で概説する手順に従ってください。

警告！破損の恐れあり: 工具を使って、紙づまりを取り除かないでください。フューザーが恒久的に損傷するおそれがあります。

紙づまりを防ぐ

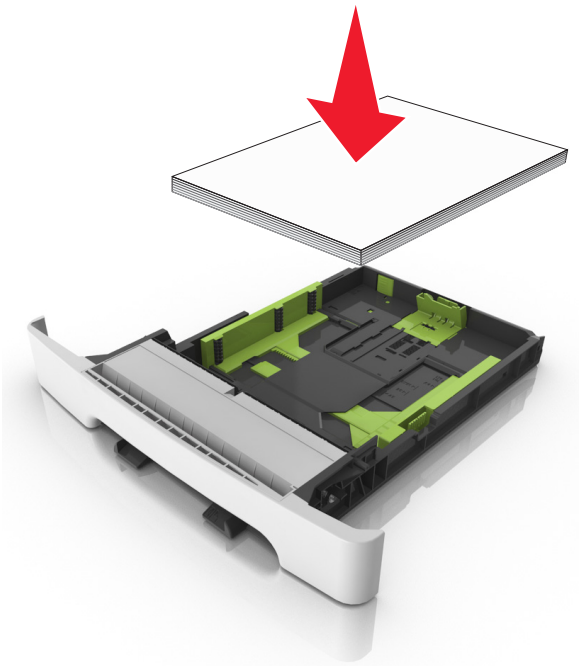
用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置く。



- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイをセットしない。印刷前にトレイをセットするか、セットするよう指示が表示されるまで待ちます。
- セットする用紙の量が多すぎないようにする。用紙の高さが給紙上限マークを超えないようにしてください。

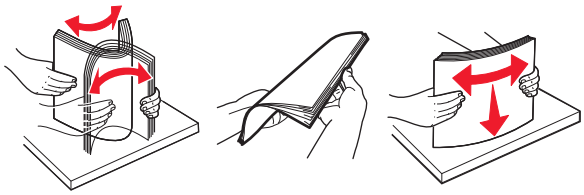
- 用紙をトレイに滑り込ませない。図のようにして用紙をセットしてください。



- トレイまたは多目的フィーダーのガイドが正しい位置にあり、用紙または封筒をきつく固定していないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをプリンタにしっかりと押し込む。

推奨された用紙を使用する

- 推奨用紙または専用紙のみを使用する。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙はセットしない。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。

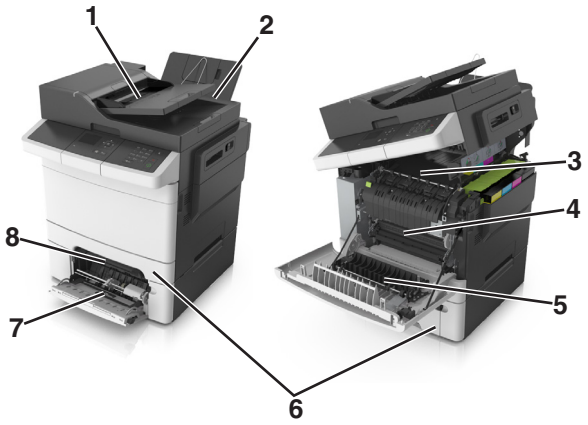


- 手で切った用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。
- コンピュータまたはプリンタの操作パネルで、用紙の大きさと種類が正しく設定されていることを確認する。
- 製造元が推奨する方法で用紙を保管する。

紙づまりメッセージと場所を理解する

紙づまりが発生すると、プリンタのディスプレイに、紙づまりが発生した場所を示すメッセージと紙づまりを取り除く手順が表示されます。ディスプレイに示されたドア、カバー、およびトレイを開き、紙づまりを取り除きます。

メモ: [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりが発生したページを再印刷します。ただし、[自動]はページが印刷されることを保証しません。



	紙づまりの場所	ディスプレイのメッセージ	対処
1	自動原稿フィーダ（ADF）	[x] ページ紙づまり、自動フィーダ上部カバーを開いてください [28y.xx]	ADF トレイからすべての用紙を取り除き、詰まっている用紙を取り除きます。
2	標準排紙トレイ	[x] ページ紙づまり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください [203.xx]	詰まっている用紙を取り除きます。
3	フューザー	[x] ページ紙づまり、正面ドアを開きフューザーから用紙を取り除いてください [202.xx]	正面ドアを開き、タブを引きます。フューザーカバーを下に押さえてから、詰まっている用紙を取り除きます。
4	正面ドア	[x] ページ紙づまり、正面ドアを開いてください [20y.xx]	正面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
5	両面印刷エリア	[x] ページ紙づまり、正面ドアを開き両面印刷エリアから用紙を取り除いてください [23y.xx]	正面ドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。
6	トレイ [x]	[x] ページ紙づまり、トレイ [x] を開いてください [x] ） [24y.xx]	指示されたトレイを引き出し、詰まっている用紙を取り除きます。
7	多目的フィーダー	[x] ページ紙づまり、多目的フィーダから用紙を取り除いてください [250.xx]	用紙解除レバーを押して用紙ローラーを持ち上げ、詰まっている用紙を取り除きます。
8	手差しフィーダ	[x] ページ紙づまり、手差しフィーダから用紙を取り除いてください [251.xx]	詰まっている用紙を取り除きます。

[x]-ページ紙づまり、標準排紙トレイのつまりを取り除きます。[203.xx]

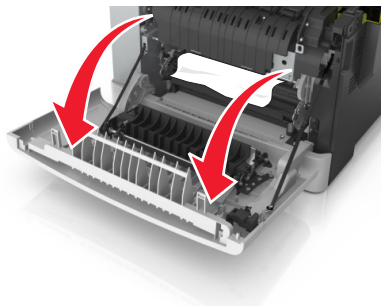
1 上部ドアを開きます。

2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。

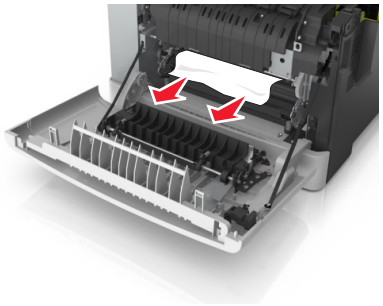
3 前面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

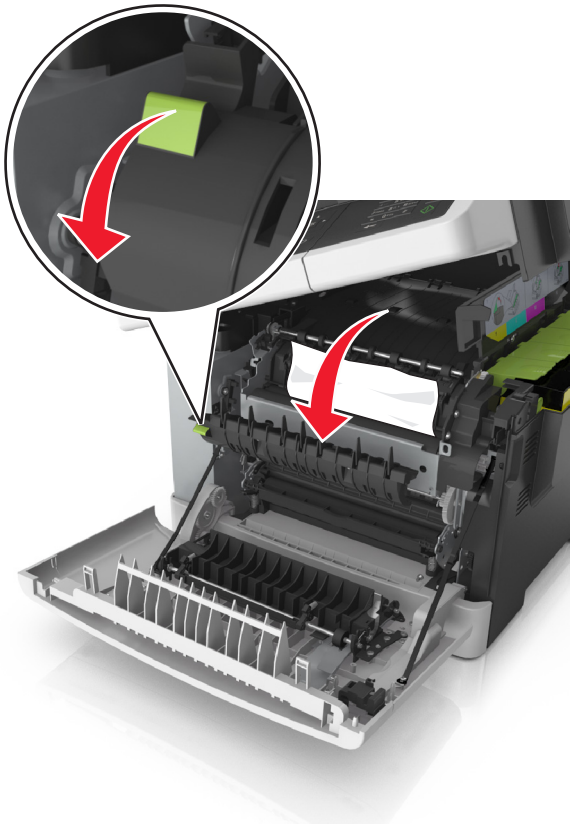


a フューザーの下につまった用紙がある場合は、つまった用紙の両サイドをしっかり持ってゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。

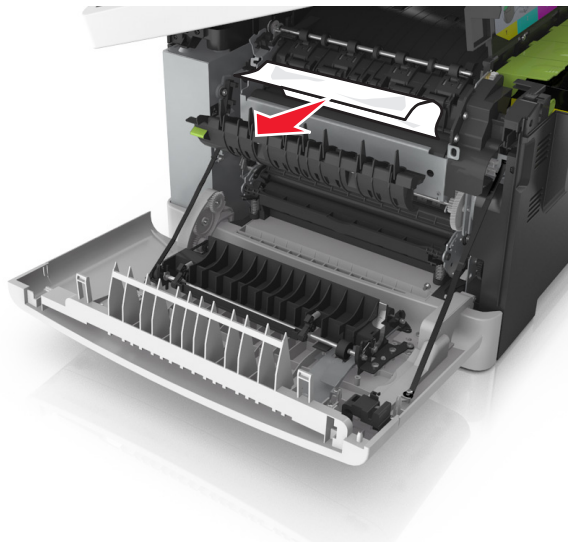


b 緑のレバーを引き、フューザーのカバーを開きます。



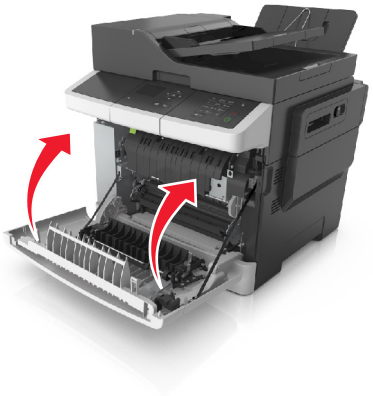
c フューザーにつまった用紙がある場合は、フューザーのカバーを下ろし、紙づまりを取り除きます。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



4 プリンタの右側面にあるリリースラッチをスライドして押したまま、上部ドアをゆっくり閉じます。

5 前面ドアを閉じます。

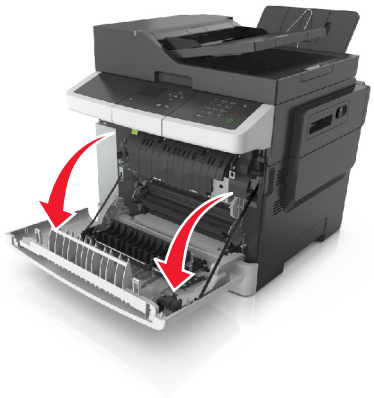


6 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**]の順に選択し、OK を押して確定します。

[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開き、フューザーのつまりを取り除きます。[202.xx]

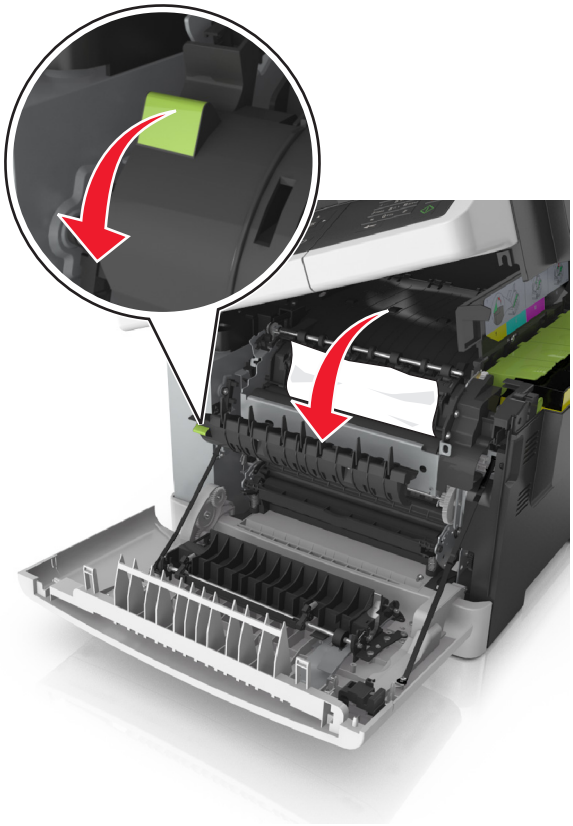
1 前面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



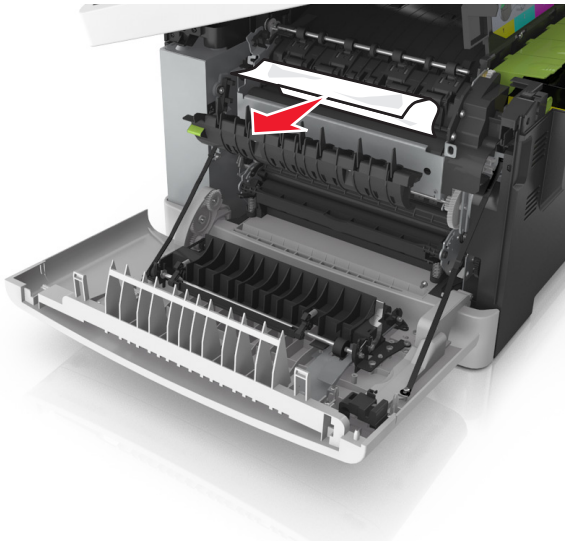
2 上部ドアを開きます。

3 緑のレバーを引き、フューザーのカバーを開きます。



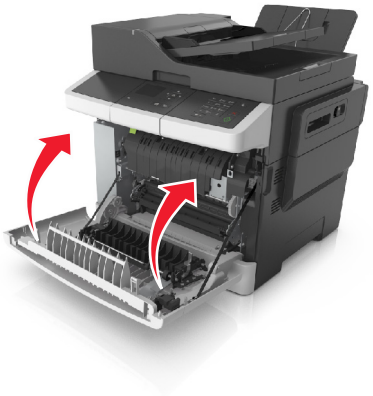
4 フューザーのカバーを下ろし、紙づまりを取り除きます。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



5 プリンタの右側面にあるリリースラッチをスライドして押したまま、上部ドアをゆっくり閉じます。

6 前面ドアを閉じます。

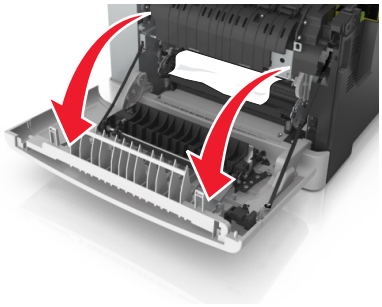


7 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**]の順に選択し、OK を押して確定します。

[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開きます。[20y.xx]

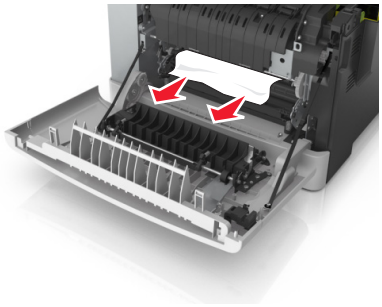
1 前面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

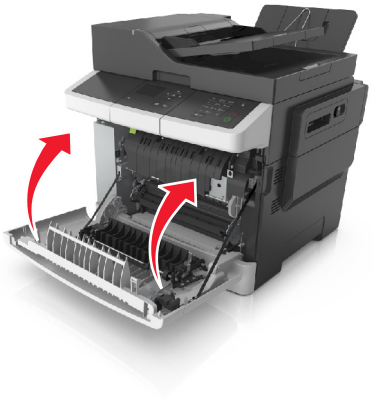


2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



3 前面ドアを閉じます。

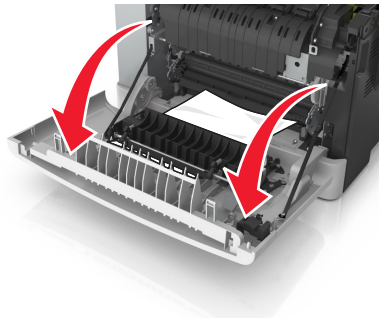


4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、**[次へ]** > **[つまっているものを取り除き、[OK]を押します]**の順に選択し、OK を押して確定します。

[x]-ページ紙づまり、前面ドアを開き、両面印刷ユニットのつまりを取り除きます。[23y.xx]

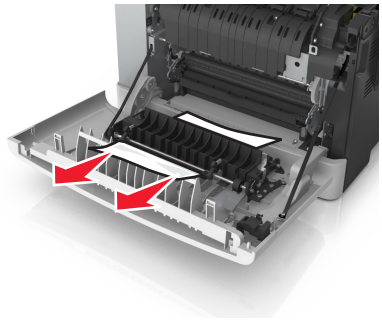
1 前面ドアを開きます。

危険！表面は高温です: プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

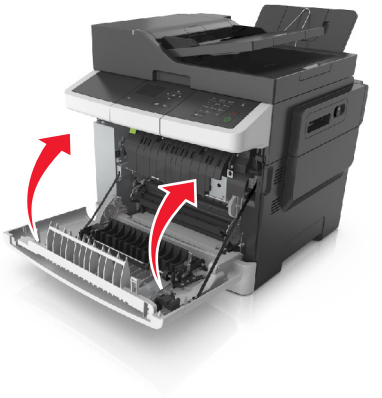


2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



3 前面ドアを閉じます。

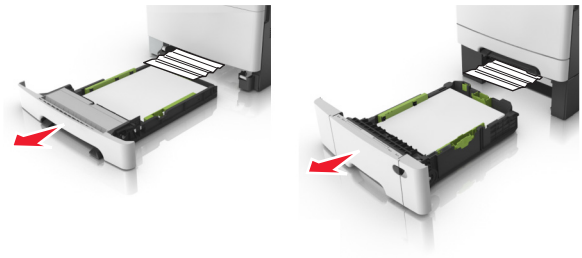


4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、[**次へ**] > [**つまっているものを取り除き、[OK]を押します**]の順に選択し、OK を押して確定します。

[x]-ページ紙づまり、トレイ [x]を開きます。[24y.xx]

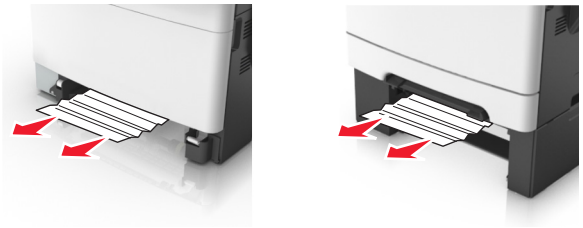
1 トレイを完全に引き出します。

メモ: プリンタ画面のこのメッセージは、用紙がつまっている場所を示しています。



2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。

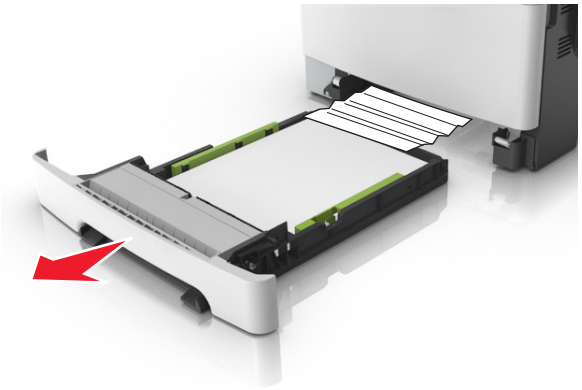


3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、**[次へ]** > **[つまっているものを取り除き、[OK]を押します]**の順に選択し、OK を押して確定します。

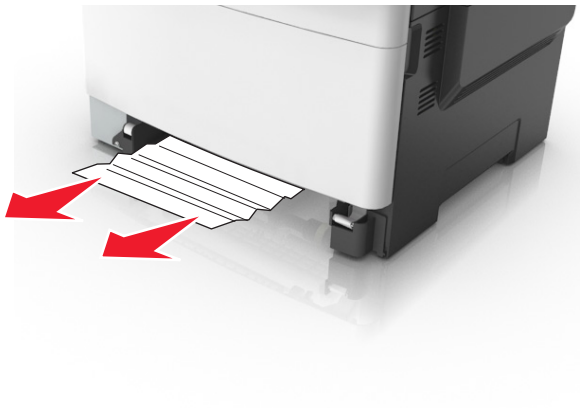
[x]-ページ紙づまり、手差しフィーダーのつまりを取り除きます。[251.xx]

1 標準の 250 枚トレイ(トレイ 1)と手差しフィーダーを引き出します。



2 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



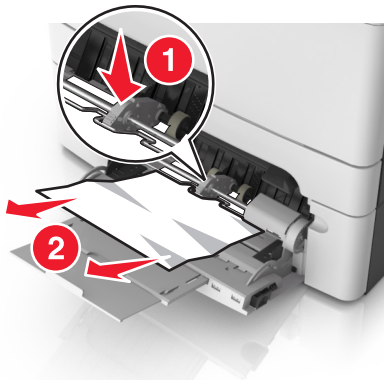
3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、**[次へ]** > **[つまっているものを取り除き、[OK]を押します]**の順に選択し、OK を押して確定します。

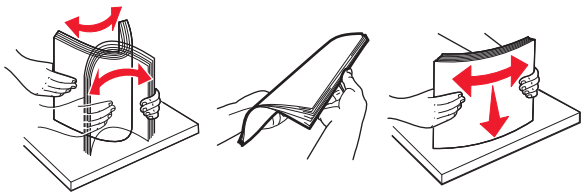
[x]-ページ紙づまり、多目的フィーダーのつまりを取り除きます。[250.xx]

1 多目的フィーダーの用紙リリースレバーを押して、つまった用紙をつかみ、ゆっくりと引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



2 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



3 多目的フィーダに用紙を再度セットします。

4 用紙ガイドを、用紙の端に軽く触れる位置まで動かします。

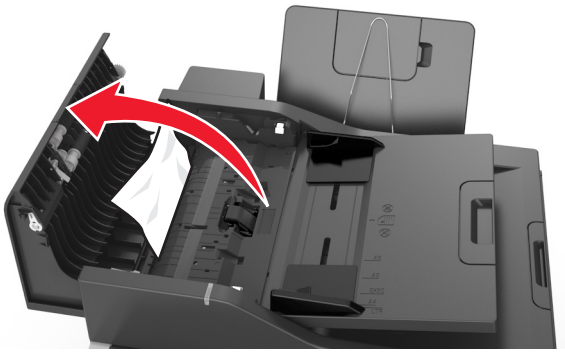
5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、**[次へ]** > OK >**[つまっているものを取り除き、[OK]を押します** > OK] の順に選択します。

[x]-紙づまり、自動フィーダのトップカバーを開きます。[28y.xx]

1 すべての原稿を ADF トレイから取り除きます。

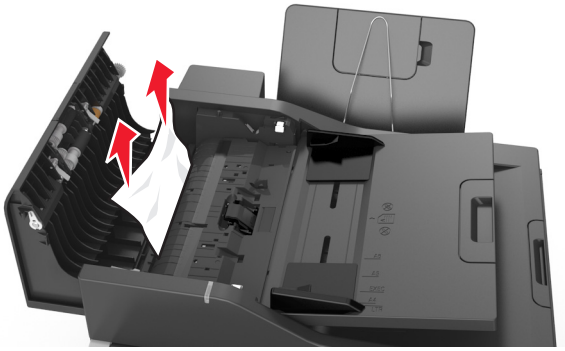
メモ: 用紙を ADF トレイから取り除くと、メッセージが消えます。

2 ADF カバーを開けます。



3 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



4 ADF カバーを閉じます。

5 原稿の端を揃え、ADF にもう一度すべての原稿をセットして、用紙ガイドを調節します。

6 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの をタッチします。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、**[次へ]** > OK >[**つまっているものを取り除き、[OK]を押します** > OK] の順に選択します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

カラーの調節中

処理が完了するのを待ちます。

[給紙源] を [カスタムタイプ名] に変更してください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイに正しいサイズと種類の用紙をセットし、プリンタの操作パネルで**[用紙の変更が完了しました]**を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源] を [カスタム文字列] に変更してください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイに正しいサイズと種類の用紙をセットし、プリンタの操作パネルで**[用紙の変更が完了しました]**を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源] を [用紙の種類] [用紙サイズ] に変更してください

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイに正しいサイズと種類の用紙をセットし、プリンタの操作パネルで**[用紙の変更が完了しました]**を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で用紙のサイズと種類が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

ドアを閉じてください

右側サイドカバーが取り付けられていることを確認し、上部カバーと前部ドアを閉じて、メッセージを消去します。

ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください [2yy.xx]

プリンタコントロールパネルから、次の 1 つ以上のメニューを選択します。

- **[ADF からスキャン]**を選択し、OK を押してから、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行します。
- **[原稿台からスキャン]**を選択し、OK を押して、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台ガラスからすぐにスキャンを続行します。
- **[次のスキャンをせずにジョブを仕上げ]**を選択し、OK を押して、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。

  メモ: スキャンジョブはキャンセルされます。成功したスキャンページが、コピー、E メール用に処理されます。
- **[ジョブの再開]**を選択し、OK を押して、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。
- **[ジョブをキャンセル]**を選択し、OK を押して、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。

[カラー] カートリッジ残りほぼ僅か [88.xy]

トナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、**[続行]**を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

[カラー]カートリッジほぼ残り僅か [88.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの**[続行]**を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

[カラー] カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ[x] [88.xy]

次のような場合は、該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの**[続行]**を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで**[続行]**を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- プリンタメモリを増設します。

構成設定変更。保留中のジョブがいくつか復元されませんでした[57]

以下のいずれかが変更された可能性があるため、保持ジョブは無効になっています。

- プリンタファームウェアがアップデートされた。
- 印刷ジョブのトレイが取り外されている。
- USB ポートに接続されていないフラッシュドライブから印刷ジョブが送信された。
- プリンタのハードディスクが別のプリンタ機種に取り付けられているときに保存された印刷ジョブが、プリンタのハードディスクに残っている。

メモ: プリンタのハードディスクとフラッシュドライブは 一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

プリンタの操作パネルで**[続行]**を選択してメッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

フラッシュメモリ不良[51]

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- プリンタ操作パネルで**[続行]**を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

USB ドライブ読取りエラーです。USB を取り外してください。

サポートされていない USB デバイスが取り付けられています。USB デバイスを取り外し、サポートされているデバイスを取り付けてください。

USB ハブの読み取りエラーが発生しました。ハブを取り外します。

サポートされていない USB ハブが取り付けられています。USB ハブを取り外し、サポートされているハブを取り付けてください。

トレイ [x]に互換性なし。[59]

指定されたトレイを取り外してから再び取り付け、メッセージを消去します。

正しくない用紙サイズ、[給紙源] を開いてください [34]

メモ: 給紙源はトレイまたはフィーダにできます。

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 給紙源に正しい用紙サイズをセットします。
- プリンタコントロールパネルから**[続行]**を選択します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OK を押して確認します。
- 長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙がトレイに正しくセットされていることを確認してください。

- [印刷設定]または[印刷]ダイアログボックスの設定で適切なサイズとタイプの用紙が設定されていることを確認してください。
- 該当する用紙サイズとタイプをプリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]で指定されているか確認してください。
- 用紙サイズが正しく設定されていることを確認してください。たとえば、[多目的フィーダーサイズ]が[ユニバーサル]に設定されている場合は、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

トレイ [x]をセットしてください

指定されたトレイをプリンタに挿入します。

フラッシュメモリのデフラグを行うにはメモリが不足しています[37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの**[続行]**を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- プリンタメモリから、フォントやマクロなどのデータを削除します。
- プリンタメモリを増設します。

メモリ不足、保持されたジョブが幾つか削除されました[37]

現在のジョブを処理するために、保持されたジョブの一部が削除されました。

[続行]を選択して、メッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。

丁合印刷にはメモリ不足です[37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで**[続行]**を選択し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

リソース保存機能を使うにはメモリ不足です[35]

プリンタメモリを増設するか、プリンタ操作パネルの**[続行]**を選択してリソース保存機能を無効にし、メッセージを消去して、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

メモリ不足。保持されたジョブが幾つか復元されません[37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで**[続行]**を選択してメッセージを消去します。タッチスクリーンのプリンタ機種でない場合は、OK を押して確認します。
- その他の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。

[給紙源]に[カスタムタイプ名]をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたカセットを使用するには、プリンタの操作パネルで**[用紙セット完了]**を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 適切なタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから給紙されます。適切なタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[カスタム文字列]をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたカセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズまたはタイプの用紙がセットされたカセットを使用するには、プリンタの操作パネルで**[用紙セット完了]**を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 正しいタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから用紙が給紙されます。正しいタイプおよびサイズの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[用紙サイズ]をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダに、適切なサイズの用紙をセットします。
- 適切なサイズの用紙がセットされたトレイまたはフィーダを使用するには、プリンタの操作パネルで**[用紙セット完了]**を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから給紙されます。適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[用紙タイプ][用紙サイズ]をセットする

以下の方法をいくつか試してください。

- カセットまたはフィーダに、適切なサイズとタイプの用紙をセットします。
- 適切なサイズとタイプの用紙がセットされた用紙カセットまたはフィーダを使用するには、プリンタの操作パネルで**[用紙セット完了]**を選択します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

  メモ: 適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたカセットが見つかると、そのカセットから給紙されます。適切なサイズおよびタイプの用紙がセットされたカセットが見つからない場合は、標準設定のカセットから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに [カスタム文字列]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、**[各ページ、用紙のセット要請]**をタッチするか、プリンタの操作パネルの OK を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに [カスタムタイプ名]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、**[各ページ、用紙のセット要請]**をタッチするか、プリンタの操作パネルの OK を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに [用紙サイズ]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに適切なサイズの用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、**[各ページ、用紙のセット要請]**をタッチするか、プリンタの操作パネルの OK を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

手差しフィーダーに [用紙の種類] [用紙サイズ]をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- プリンタの機種に応じて、**[各ページ、用紙のセット要請]**をタッチするか、プリンタの操作パネルの OK を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

保守キットの残量が少なくなっています [80.xy]

保守キットを注文しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (**http://support.lexmark.com**) にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、**[続行]**をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OK を押して確認します。

保守キットがほぼ残り僅かです [80.xy]

詳細については、Lexmark サポート Web サイト（http://support.lexmark.com）にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、**[続行]**をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OK を押して確認します。

保守キットがほぼ寿命切れです、推定残りページ [x] [80.xy]

保守キットを速やかに交換しなければならない場合があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト（http://support.lexmark.com）にアクセスするか、お客様サポートにお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

必要に応じて、プリンタコントロールパネルの**[続行]**をクリックし、メッセージを消去して印刷を続けます。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OK を押して確認します。

メモリ満杯[38]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで**[ジョブをキャンセル]**を押して、メッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- プリンタメモリを増設します。

ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、**[続行]**をクリックし、印刷を続行します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OK を押して確認します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト（http://support.lexmark.com）をご覧ください。

リソースのためのフラッシュメモリの空き領域が不足[52]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで**[続行]**を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- より容量の大きなフラッシュメモリカードにアップグレードします。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

他社製[カラー][消耗品タイプ]。『ユーザーズガイド』を参照してください [33.xy]

メモ:「消耗品タイプ」は、トナーカートリッジやイメージングキットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告！破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの と # ボタンを同時に 15 秒間押し続けます。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark の純正の消耗品や部品を取り付けます。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

不明または応答しない[カラー]カートリッジを取り付けなおしてください [31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- なくなっているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、『ユーザーズガイド 』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。
- 応答しないカートリッジを取り外してから、再び取り付けます。

  メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良である可能性があります。トナーカートリッジを交換してください。

不明または応答しない[タイプ]イメージングキットを取り付けなおしてください [31.xy]

メモ: [タイプ]は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

以下の方法をいくつか試してください。

- なくなっているイメージングキットを取り付けなおします。詳細については、『ユーザーズガイド 』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。
- 応答しないイメージングキットを取り外してから、再び取り付けます。

  メモ: イメージングキットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングキットは不良である可能性があります。イメージングキットを交換します。

印刷した用紙を再度トレイ [x]にセットしてください

以下のいずれかの手順を実行します。

- メッセージを消去し、用紙の裏面への印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの**[続行]**を押します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、

を押して確定します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[場所の名前] の梱包材を取り除いてください

1 指定された場所に残っている梱包材をすべて取り除きます。

2 プリンタの操作パネルで**[続行]**をタッチしてメッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

[カラー] カートリッジを交換してください。推定残りページ 0 [88.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、指定されたトナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

[カラー] カートリッジを交換してください。プリンタのリージョンの不一致 [42.xy]

プリンタのリージョン番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。x はプリンタのリージョンを示しています。y はカートリッジリージョンの値を示しています。x および y は以下に示す値になります。

リージョン番号	リージョン
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州連合（EU）、欧州経済領域（EEA）、スイス
8	その他の国
9	使用できません

メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるエラーコードの **xy** です。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

[タイプ] のイメージングキットを交換してください。推定残りページ 0 [84.xy]

メモ: [タイプ]は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去して印刷を続行するには、指定されたイメージングキットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、www.lexmark.com を参照してください。

ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。

プリンタコントロールパネルから、次の 1 つ以上のメニューを選択します。

- **[ADF からスキャン]**を選択し、OK を押してから、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行します。
- **[原稿台からスキャン]**を選択し、OK を押して、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台ガラスからすぐにスキャンを続行します。
- **[次のスキャンをせずにジョブを仕上げ]**を選択し、OK を押して、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。

  メモ: スキャンジョブはキャンセルされます。成功したスキャンページが、コピー、E メール用に処理されます。
- **[ジョブの再開]**を選択し、OK を押して、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。
- **[ジョブをキャンセル]**を選択し、OK を押して、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。

不良 [タイプ] イメージングキットを交換してください [31.xy]

メモ: [タイプ]は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去して印刷を続行するには、不良イメージングキットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、**www.lexmark.com** を参照してください。

ジョブを再開する場合は、詰まっている原稿を交換してください。

プリンタコントロールパネルから、次の 1 つ以上のメニューを選択します。

- **[ADF からスキャン]**を選択し、OK を押してから、最後に正常にスキャンされたページの直後に、ADF からすぐにスキャンを続行します。
- **[原稿台からスキャン]**を選択し、OK を押して、最後に正常にスキャンされたページの直後に、原稿台ガラスからすぐにスキャンを続行します。
- **[次のスキャンをせずにジョブを仕上げ]**を選択し、OK を押して、最後に正常終了したスキャンジョブを終了します。

  メモ: スキャンジョブはキャンセルされます。成功したスキャンページが、コピー、E メール用に処理されます。
- **[ジョブの再開]**を選択し、OK を押して、前のスキャンジョブと同じ設定で、スキャンジョブを再開します。
- **[ジョブをキャンセル]**を選択し、OK を押して、メッセージを消し、スキャンジョブをキャンセルします。

保守キットをセットし直してください、推定残りページ 0 [80.xy]

プリンタはメンテナンスの予定があります。詳細については、Lexmark サポート Web サイト (**http://support.lexmark.com**) にアクセスするか、サービス担当者にお問い合わせください。その際、メッセージを報告してください。

不明な[タイプ]イメージングキットをセットし直してください [31.xy]

メモ: [タイプ]は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

指定されたイメージングキットを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、『ユーザーズガイド 』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

なくなっている廃トナーボトルを交換してください [82.xy]

なくなっている廃トナーボトルを取り付け、メッセージを消去します。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。

サポートされていない [カラー] カートリッジを交換してください [32.xy]

メッセージを消去するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、**www.lexmark.com** にアクセスしてください。

サポートされていない [タイプ] イメージングキットを交換してください [32.xy]

メモ: [タイプ]は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

メッセージを消去するには、指定されたイメージングキットを取り外してから、サポートされているイメージングキットを取り付けます。

メモ: 交換用のイメージングキットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」か、**www.lexmark.com** を参照してください。

廃トナーボトルを交換してください [82.xy]

廃トナーボトルを交換して、メッセージを消去します。

スキャナの ADF のカバーが開いています

ADF カバーを閉じます。

管理者によってスキャナが無効にされています [840.01]

スキャナを使用せずに印刷するか、システムサポート担当者までお問い合わせください。

スキャナが無効です問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。[840.02]

プリンタコントロールパネルから、次の 1 つ以上を実行します。

- **[スキャナを無効にして継続]**を選択し、ホーム画面に戻り、システムサポート担当者に連絡します。
- **[スキャナを再起動して自動的に有効化]**を選択し、ジョブをキャンセルします。

  メモ: これにより、スキャナが有効になります。

- タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OK を押して確認します。

スキャナ紙詰まり、原稿をすべてスキャナから取り除いてください [2yy.xx]

スキャナから詰まっている用紙を取り除きます。

スキャナ紙詰まり、原稿をスキャナから取り除いてください [2yy.xx]

スキャナから詰まっている用紙を取り除きます。

SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

プリンタコントロールパネルから OK を押し、メッセージを消去します。

メモ: メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

標準ネットワークソフトウェアエラー [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから、**[続行]**をクリックし、印刷を続行します。タッチスクリーン式以外のプリンタモデルの場合、OK を押して確認します。
- プリンタの電源を切り、再度電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト（**http://support.lexmark.com**）をご覧ください。

標準 USB ポートが無効です [56]

プリンタの操作パネルで**[続行]**を選択してメッセージを消去します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

メモ:

- プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- [USB バッファ]メニュー項目が[無効]に設定されていないことを確認します。

ジョブを完了するには消耗品が必要です

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルで、**[消耗品に関するメッセージ]**をタッチし、現在のジョブの処理を続行するために必要な消耗品についてのエラーメッセージをすべて表示します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押してメッセージを消去し、印刷を続行します。
  1. なくなっている消耗品をただちに注文します。
  2. 消耗品を取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書類を参照してください。
- 印刷ジョブをキャンセルし、なくなっている消耗品を取り付けてから、印刷ジョブを再送信します。

取付けられたフラッシュオプションが多すぎます[58]

1 プリンタの電源を切ります。

2 コンセントから電源コードを抜きます。

3 不要なフラッシュメモリを取り外します。

4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。

5 プリンタの電源を入れます。

取付けられたトレイが多過ぎます [58]

1 プリンタの電源を切ります。

2 コンセントから電源コードを抜きます。

3 不要なトレイを取り外します。

4 電源コードを正しく接地されたコンセントに接続します。

5 プリンタの電源を入れます。

[タイプ] イメージングキット残り僅か [84.xy]

メモ: [タイプ] は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

イメージングキットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの**[続行]**を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

[タイプ] イメージングキットほぼ残り僅か [84.xy]

メモ: [タイプ]は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの**[続行]**を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

[タイプ] イメージングキット残りごく僅か、推定残りページ [x] [84.xy]

メモ: [タイプ] は、ブラックのイメージングキットまたはブラック・カラーのイメージングキットです。

次のような場合は、該当するイメージングキットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの**[続行]**を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

フラッシュメモリが初期化されていません [53]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージが表示され続ける場合は、フラッシュメモリが不良品のため、交換が必要な可能性があります。

廃トナーボトルがほぼ満杯です [82.xy]

廃トナーボトルを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの[**続行**]を選択し、メッセージを消去して印刷を続行します。タッチ画面が搭載されていないプリンタ機種の場合は、OK を押して確定します。

Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。

プリンタコントロールパネルから OK を押し、メッセージを消去します。

メモ: メッセージが再度表示される場合は、システムサポート担当者に連絡してください。

プリンタの問題を解決する

基本的なプリンタの問題

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下が一致するようにしてください。 • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル
手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 7 に進みます。
手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？	プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。 ポート設定は間違っていませんか？	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。 正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。

対処方法	はい	いいえ
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは動作していますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。 プリンタディスプレイに**[準備完了]**と表示されていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタディスプレイに**[お待ちください]**と**[準備完了]**が表示されていますか？	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

オプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 **a** 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 **b** 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 **c** 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。 内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれているか確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 **a** 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。（⇒ 23 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」） **b** 印刷ジョブを再送信します。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

トレイの問題

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを引き出し、次の 1 つ以上の手順を実行します。 • 紙詰まりまたは給紙エラーを確認する。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 • カスタムサイズの用紙に印刷する場合は、用紙ガイドが用紙の端に触れていることを確認する。 • 用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにする。 • 用紙がトレイに平らにセットされていることを確認する **b** トレイが正しく閉じているかどうか確認する。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作していますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 トレイが取り付けられ、プリンタによって認識されているかどうかを確認します。 メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストにトレイがあるかどうかを確認する。 トレイはメニュー設定ページに表示されますか。	手順 4 に進みます。	トレイを再取り付けします。詳細については、同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。
手順 4 プリンタドライバでトレイが使用可能かどうかを確認します。 **メモ**: 必要に応じて、プリンタドライバでトレイを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、23 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」を参照してください。 プリンタドライバでトレイが使用可能ですか。	問題は解決しました。	**カスタマサポート**に問い合わせてください。

給紙の問題

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対応	はい	いいえ
a [紙詰まり回復]を[オン]にします。 **1** プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 **[設定]** > **[一般設定]** > **[印刷回復]** > **[紙詰まり回復]** **2** **[オン]**または**[自動]**を選択します。 **3** プリンタモデルによっては、OK、をタッチするか、**[送信]**をクリックします。 **b** 印刷されなかったページを再送信します。 紙づまりのページは再印刷されましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートまでお問い合わせください。

紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 • 用紙はトレイに平らに置きます。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 • 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 • 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 • 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 **b** トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 **a** 紙づまりを防止するヒントを参照します。（⇒ 153 ページの「紙づまりを防ぐ」） **b** 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

紙づまりを取り除いても紙づまりのメッセージが消えない

対応	はい	いいえ
a 次のいずれかを実行します。 • タッチスクリーン式のプリンタモデルでは、 または**[完了]**をタッチします。 • タッチスクリーン式以外のプリンタモデルでは、**[次へ]** > > **紙詰まりを取り除き、[OK]を押す** > を選択します。 **b** プリンタディスプレイの指示に従います。 紙づまりメッセージが消えましたか。	カスタマサポートまでお問い合わせください。	問題は解決しました。

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

コンフィデンシャルジョブとその他の保留ジョブが印刷されない

メモ: プリンタが他の保留ジョブを処理するために追加のメモリが必要な場合、コンフィデンシャル印刷ジョブ、確認印刷ジョブ、繰り返し印刷ジョブおよび予約印刷ジョブは削除される場合があります。

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタのディスプレイで保留ジョブフォルダを開き、印刷ジョブが一覧にあることを確認します。 印刷ジョブは保留ジョブフォルダに表示されていますか。	手順 2 に進みます。	[印刷後保持]オプションのいずれかを選択し、印刷ジョブを再送信します。詳細については、52 ページの「コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する」を参照してください。
手順 2 印刷ジョブには、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている場合があります。 • 印刷ジョブを削除し、再送信します。 • PDF ファイルの場合、新しい PDF ファイルを生成し、再度印刷します。 インターネットから印刷している場合は、プリンタが複数のジョブタイトルを重複として読み取り、最初のジョブ以外のすべてのジョブが削除される場合があります。 **Windows の場合** **a** [印刷プロパティ]フォルダを開きます。 **b** [印刷後保持]ダイアログから、[重複文書を保持]チェックボックスを選択します。 **c** PIN 番号を入力します。 **Macintosh の場合** 印刷ジョブをそれぞれ別名で保存し、各ジョブをプリンタに送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 一部の保留ジョブを削除し、追加のプリンタメモリを解放します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	プリンタメモリを追加します。

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタが[16 進数トレース(HEX trace)]モードでないことを確認します。 **メモ**: プリンタディスプレイに**[HEX trace 準備完了]**と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、16 進数トレースモードを無効にします。 プリンタが 16 進数トレースモードになっていますか？	16 進数トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタの操作パネルで、**[標準ネットワーク]**または**[ネットワーク [x]]**を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 不適切な文字が印刷されますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** トレイがリンクされていないことを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.

大きなジョブで部単位印刷（丁合）ができない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタ操作パネルの［仕上げ］メニューで、［丁合印刷］を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタソフトウェアで、［丁合印刷］を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 **メモ:** ソフトウェアで［丁合印刷］を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、［仕上げ］メニューの設定が変更されます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

多言語 PDF ファイルが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** PDF 出力の印刷オプションがすべてのフォントを組み込むように設定されているかどうかを確認します。 詳細については、Adobe Acrobat に同梱されているマニュアルを参照してください。 **b** 新しい PDF ファイルを作成してから、印刷ジョブを再送信します。 ファイルは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** Adobe Acrobat で印刷する文書を開きます。 **b** **［ファイル］** > **［印刷］** > **［詳細設定］** > **［イメージとして印刷］** > **［OK］** > **［OK］**をクリックします。 ファイルは印刷されますか。	問題は解決しました。	**カスタマサポート**まで問い合わせてください。

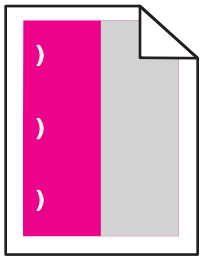
印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。 **メモ**: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、**準備完了**がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを消去します。 **メモ**: メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。 **メモ**: 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 **a** プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、23 ページの「プリンタを取り付ける」を参照してください。 **メモ**: プリンタソフトウェアは、**http://support.lexmark.com** からダウンロードできます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	**カスタマサポート**までお問い合わせください。

想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタの環境設定を変更します。 **a** プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 **[設定] > [一般設定]** **b** **[エコモード]**または**[静音モード]**を選択し、**[オフ]**を選択します。 **メモ**: エコモードまたは静音モードを無効にすると、電力または消耗品、あるいはその両方の消費が多くなる場合があります。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 ジョブ中のフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、およびページ数を減らし、印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 **a** プリンタメモリに保存された保留ジョブを削除します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 **a** [ページ保護]機能を無効にします。 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 **[設定] > [一般設定] > [印刷回復] > [ページ保護] > [オフ]** **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 追加のプリンタメモリを取り付け、印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

ページで異常を繰り返す



対応	はい	いいえ
手順 1 異常の間隔を測定します。 異常の間隔が次の間隔と等しいかどうかを確認します。 • 25.1 mm (0.98 インチ) • 29.8 mm (1.17 インチ) • 43.9 mm (1.72 インチ) • 45.5 mm (1.79 インチ) • 94.2 mm (3.70 インチ) 異常の間隔は一覧の値のいずれかと等しいですか。	手順 2 に進みます。	1 異常の間隔が次の値のいずれかと等しいかどうかを確認します。 • 37.7 mm (1.48 インチ) • 78.5 mm (3.09 インチ) • 95 mm (3.74 インチ) 2 距離の値を書き留め、カスタマサポートまたはサービス担当者に問い合わせてください。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 異常がまだ繰り返されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

トレイのリンクが動作しない

メモ:

- トレイは用紙の長さを検出できます。
- 多目的フィーダーは用紙サイズを自動的に検出しません。[用紙サイズ/タイプ]メニューから、サイズを設定する必要があります。

対応	はい	いいえ
手順 1 a トレイを開いてから、同じサイズとタイプの用紙がセットされているかどうかを確認します。 • 各トレイにセットされた用紙のサイズに合った正しい位置に用紙ガイドがあるかどうかを確認します。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータが、トレイの用紙サイズインジケータと合っているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

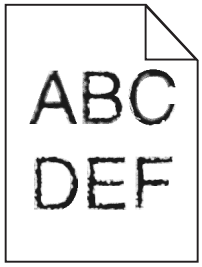
対応	はい	いいえ
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、リンクするトレイにセットされた用紙に一致させます。 **メモ:** 用紙サイズとタイプは、リンクされるトレイと一致していなければなりません。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

予期しない改ページが発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷の時間切れ設定を調整します。 **a** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 **[設定]** > **[一般設定]** > **[時間切れ]** > **[印刷タイムアウト]** **b** 大きな設定を選択し、プリンタ機種に応じて、OK または**[送信]**を選択します。 **c** 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** 原稿に手動の改ページがないかチェックします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.

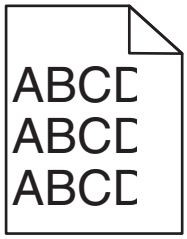
印刷品質の問題

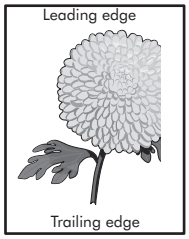
文字の端がぎざぎざしている



対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** フォントのサンプルリストを印刷して、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 **1** プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 **[メニュー]** > **[レポート]** > **[フォント一覧を印刷]** **2** **[PCL フォント]**または**[PostScript フォント]**を選択します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 プリンタでサポートされているフォントを使用していますか？	手順 2 に進みます。	プリンタでサポートされているフォントを選択します。
手順 2 コンピュータにインストールされているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 コンピュータにインストールされているフォントはプリンタでサポートされていますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

切り取られたページと画像

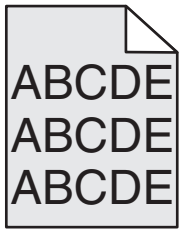




対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、セットされたページの位置に正しく合わせます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙サイズはトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • プリンタコントロールパネルから、用紙サイズを変更し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 • プリンタコントロールパネルから、用紙タイプを変更し、トレイにセットされた用紙に一致させます。

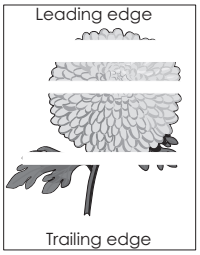
対応	はい	いいえ
手順 3 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 ページまたは画像は切り取られていますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷後の背景がグレーになる



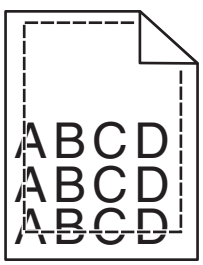
対応	はい	いいえ
手順 1 トナーの濃さを薄くします。 **a** プリンタコントロールパネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃さを薄くします。 **メモ**: 工場出荷時は 4 に設定されています。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景はなくなりましたか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景はなくなりましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

横の空白が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プログラムが正しいファイルパターンを使用していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** 指定したトレイまたはフィーダーに推奨された用紙をセットします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ横の空白が印刷に表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷の余白が正しくない



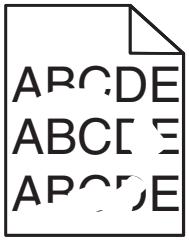
対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。 用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください：**カスタマサポート**.

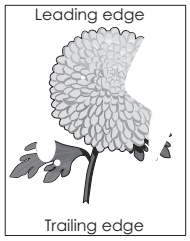
用紙が丸くなる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調節します。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。
手順 3 **a** お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 **a** トレイから用紙を取り除き、裏返します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 **a** 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 **メモ**: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷が均一でない

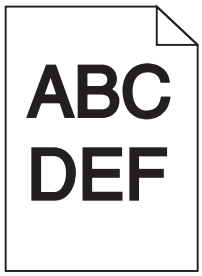




対応	はい	いいえ
手順 1 **a** トレイの幅ガイドと長さガイドを移動し、トレイでセットされた用紙のサイズの位置に正しく合わせます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙サイズとタイプを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 トレイは、トレイにセットされた用紙のサイズとタイプに設定されていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定の用紙サイズがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。 • トレイ設定の用紙サイズと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 3 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 4 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 5 に進みます。
手順 5 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷は均一ではありませんか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

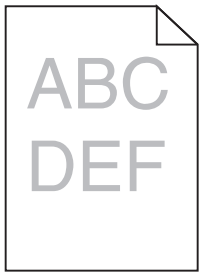
印刷が濃過ぎる



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタコントロールパネルの[印刷品質メニュー]で、**[カラー調整]**を選択します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃さを薄くします。 **メモ**: 工場出荷時は 4 に設定されています。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 3 **a** プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トレイは、セットされた用紙のタイプ、粗さ、および重さに設定されていますか。	手順 4 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重さと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 4 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 トレイにセットされた用紙にテクスチャや粗さがあるかどうかを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 6 に進みます。
手順 6 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ:** 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が暗すぎますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

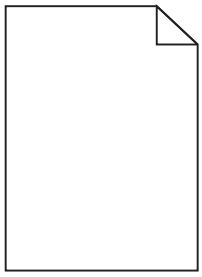
印刷が明るすぎる



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、**[カラー調整]**を選択します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃さを濃くします。 **メモ:** 工場出荷時は 4 に設定されています。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙タイプ、粗さ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 トレイは、セットされた用紙のタイプ、粗さ、および重さに設定されていますか。	手順 4 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
手順 4 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 用紙にテクスチャや粗さがないことを確認します。 テクスチャや粗さがある用紙に印刷していますか。	プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙の粗さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。	手順 5 に進みます。
手順 6 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ:** 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が明るすぎますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

何も印刷されないページがある

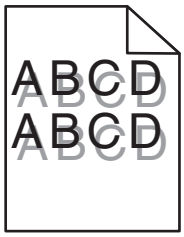


対応	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングキットに梱包材が残っていないか確認する **1** イメージングキットを取り外します。 **2** 梱包材がイメージングキットから正しく取り除かれているかどうかを確認します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **3** イメージングキットを取り付けます。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ何も印刷されないページがありますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ何も印刷されないページがありますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

プリンタが真っ黒のページを印刷する

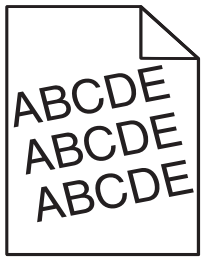
対応	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ真っ黒のページが印刷されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷に影の画像が表示される



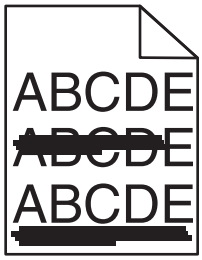
対応	はい	いいえ
手順 1 トレイにセットされた用紙が正しい用紙タイプと重量であるかどうかを確認します。 正しいタイプと重量の用紙がトレイにセットされていますか。	手順 2 に進みます。	正しいタイプと重量の用紙をトレイにセットします。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 プリンタ設定は、セットされた用紙のタイプと重さと一致していますか。	手順 3 に進みます。	用紙タイプと重量の設定を変更し、トレイにセットされた用紙に合わせます。
手順 3 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプと重量を指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 影の画像はまだ印刷に表示されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 **a** トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください：カスタマサポート.	問題は解決しました。

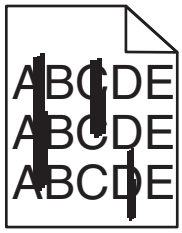
水平の線が印刷に表示される

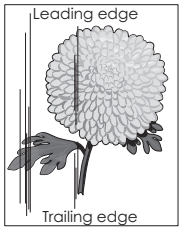


対応	はい	いいえ
手順 1 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログからトレイとフィーダーを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙メニュー]で用紙タイプと重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙タイプと重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定の用紙タイプおよび重さがトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。 • トレイ設定の用紙タイプと重さと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。

対応	はい	いいえ
手順 3 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 横の線が印刷に表示されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

縦の線が印刷に表示される

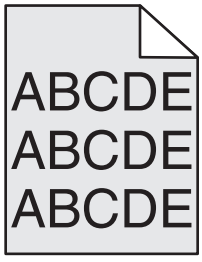




対応	はい	いいえ
手順 1 **a** オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のタイプ、粗さ、および重さを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

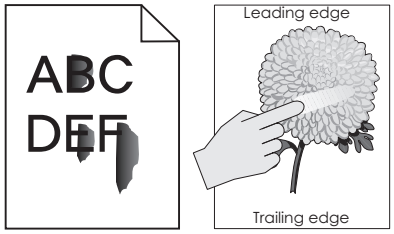
対応	はい	いいえ
手順 2 プリンタコントロールパネルから、[用紙]メニューで用紙の粗さ、タイプ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 用紙の粗さ、タイプ、および重さの設定がトレイにセットされた用紙と合っていますか。	手順 3 に進みます。	次の手順を 1 つ以上実行します。 • トレイ設定で用紙の粗さ、タイプ、および重さを設定し、トレイにセットされた用紙に一致させます。 • トレイ設定の用紙サイズと一致するように、トレイにセットされた用紙を交換します。
手順 3 **a** 新しいパッケージの用紙をセットします。 **メモ**: 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 縦の線が印刷に表示されますか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示されますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

トナーが摩擦ではがれ落ちる

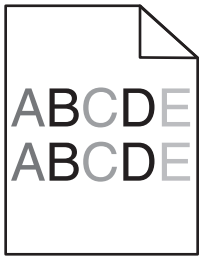


対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューから、用紙タイプ、粗さ、および重量を確認します。 用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 2 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
手順 2 印刷ジョブを再送信します。 トナーはまだ摩擦ではがれ落ちますか。	カスタマサポートまで お問い合わせください。	問題は解決しました。

OHP 用紙への印刷品質が悪い

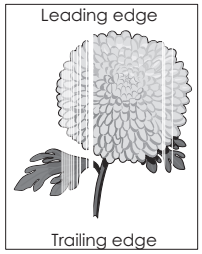
対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。 トレイの用紙の種類が[OHP 用紙]に設定されていますか？	手順 2 に進みます。	用紙の種類を[OHP 用紙]に設定します。
手順 2 **a** 推奨される種類の OHP 用紙を使用しているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷品質に問題がありますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷の濃さが均一ではない



対応	はい	いいえ
イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷の濃さが均一ではありませんか。	お客様サポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

縦の線が印刷に表示される



対応	はい	いいえ
手順 1 **a** ソフトウェアプログラムで正しい塗りつぶしパターンを使用しているかどうかを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対応	はい	いいえ
手順 2 **a** プリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]から、用紙タイプと用紙の重さを確認します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 推奨された用紙を使用しているかどうかを確認します。 **a** 推奨された用紙を給紙源にセットします。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 **a** イメージングキットを取り外し、再挿入します。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットを 10 分間以上直射日光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。 **警告！破損の恐れあり**: イメージングキットの下に触れないでください。イメージングキットが損傷するおそれがあります。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングキットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ縦の線が印刷に表示されますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

色品質の問題

カラー印刷についてのよくある質問

RGB カラーとは？

赤、緑、および青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。例えば、赤と緑を組み合わせて黄色を作ることができます。テレビやコンピュータのモニターの色はこのように作ります。RGB カラーは、ある色を作るのに必要な赤、緑、または青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。

CMYK カラーとは？

シアン、マゼンタ、黄色、および黒のインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。例えば、シアンと黄色を組み合わせて緑色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、およびカラーレーザー／LED プリンタの色はこのように作ります。CMYK カラーは、特定の色を再現するのに必要なシアン、マゼンタ、黄色、および黒の割合を示すことによって色を表現する方法です。

印刷される文書の色はどのように指定されるのですか？

一般的に、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用して文書の色を指定します。さらに、通常は文書中のオブジェクトの色をそれぞれ自分で修正することもできます。詳細については、オペレーティングシステムのヘルプ情報を参照してください。

プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

印刷時に、それぞれのオブジェクトのタイプおよび色を説明する情報がプリンタに送信されます。この色情報は色変換表にかけられ、この希望の色を作るのに必要なシアン、マゼンタ、黄色、および黒のトナーの量が算出されます。オブジェクトタイプの情報に従い、オブジェクトのタイプごとに異なる色変換表を使用します。例えば、文字には 1 種類の色変換表を適用し、写真イメージには別の色変換表を適用することができます。

手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択した色変換表を使用し、オブジェクトを処理します。ただし、[カラー補正]を[手動]に設定する必要があります。このようにしない場合、ユーザー定義の色変換表が実装されません。手動カラー補正設定は、印刷中のオブジェクトのタイプ（テキスト、グラフィックス、または画像）と、ソフトウェアプログラムでオブジェクトの色を指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）に固有です。

メモ:

- [手動カラー補正]は、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK の組み合わせで色を指定しない場合は有用ではありません。ソフトウェアアプリケーションまたはコンピュータのオペレーティングシステムで色の調整を行う場合も効果はありません。
- **[自動カラー補正]**が選択されると、色変換表によって、ほとんどのドキュメントで使用される優先色が生成されます。

色変換表を手動で適用するには、次の手順を実行します。

1. プリンタコントロールパネルの[印刷品質メニュー]で、**[カラー補正]**を選択し、**[手動]**を選択します。
2. プリンタコントロールパネルの[印刷品質メニュー]で、**[手動カラー]**を選択し、影響するオブジェクトタイプの該当する色変換表を選択します。

オブジェクトタイプ	色変換表
RGB イメージ RGB テキスト RGB グラフィックス	• **鮮明**—より明るい彩度の色を生成し、すべての受信するカラー形式に適用できます。 • **sRGB 表示**—コンピュータモニタに合った色を生成します。 **メモ:** 写真印刷の黒のトナーの使用が最適化されます。 • **表示–トゥルーブラック**—コンピュータモニタに合った色を生成します。黒のトナーのみを使用し、すべてのレベルで中立的なグレーを作成します。 • **sRGB 鮮明**—sRGB 表示カラ—補正の高い彩度の色を生成します。 **メモ:** ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、黒トナーの使用が最適化されます。 • **オフ**—カラー補正されません。
CMYK イメージ CMYK テキスト CMYK グラフィックス	• **US CMYK**—SWOP (Specifications for Web Offset Publishing) 色出力の近似値に補正します。 • **Euro CMYK**—EuroScale 色出力の近似値に補正します。 • **鮮明 CMYK**—[US CMYK] より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。 • **オフ**—カラー補正されません。

特殊な色（企業のロゴなど）はどのように合わせますか？

[9 種類の色サンプル]セットは、プリンタコントロールパネルの[印刷品質メニュー]から使用できます。これらは内蔵 WEB サーバーのカラーサンプルページにあります。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択した表に応じて、CMYK または RGB の組み合わせが各ボックスに配置されています。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択した色変換表に通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、希望の色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアアプリケーションでオブジェクトの色を修正できます。詳細については、オペレーティングシステムのヘルプ情報を参照してください。

メモ: [手動カラー補正]は特殊なオブジェクトに対して色変換表を選択し利用する際に必要です。

特殊な色の色合わせにどの[カラーサンプル]ページを使用するかは、使用している[カラー補正]の設定、印刷するオブジェクトの種類、およびソフトウェアアプリケーションでのオブジェクトの色の指定方法によって異なります。[カラー補正]が[オフ]に設定されていると、その色は印刷ジョブのデータをベースにし、色変換は実行されません。

メモ: [カラーサンプル]ページは、ソフトウェアアプリケーションが RGB または CMYK の組み合わせで色を指定しない場合は有用ではありません。また、ソフトウェアアプリケーションまたはコンピュータのオペレーティングシステムが、カラー管理を通してアプリケーションに指定された RGB または CMYK の組み合わせを調整する場合もあります。その結果印刷された色が[カラーサンプル]ページと厳密には合わない場合があります。

カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える

メモ: この問題は、反射オーバーヘッドプロジェクターに OHP フィルムを投影するときに発生します。投影されるカラー品質を最高にするため、透過型オーバーヘッドプロジェクターの使用をお勧めします。

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルで、用紙タイプ設定が[OHP フィルム]に設定されていることを確認します。 用紙タイプ設定が正しいですか。	手順 2 に進みます。	用紙タイプを[OHP フィルム]に設定します。
手順 2 トナーの濃さを薄くし、印刷ジョブを再送信します。 カラー OHP フィルムの印刷が明るく見えますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 推奨のカラー OHP フィルムを使用していることを確認し、印刷ジョブを再送信します。 カラー OHP フィルムの印刷が明るく見えますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

印刷の色が原稿ファイルの色と一致しない

メモ: 自動カラー補正モードで使用する色変換表は、一般的に標準的なコンピュータモニターの色を模しています。しかし、プリンタとモニターの技術が異なるため、モニターの違いや照明条件からも影響を受ける可能性がある色がたくさんあります。

対応	はい	いいえ
手順 1 **a** [カラー補正]を[オフ]に設定します。 **メモ**: プリンタのカラー補正が無効な場合、その色は印刷ジョブのデータをベースにし、色変換は実行されません。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷の色はコンピュータ画面に表示されるファイルの色と一致しますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 2 プリンタコントロールパネルの[印刷品質]メニューで、次の手順を実行します。 **a** **[カラー補正]**を選択し、**[手動]**を選択します。 **b** **[手動カラー]**を選択し、影響するオブジェクトタイプの該当する色変換表を選択します。 **c** 印刷ジョブを再送信します。 印刷の色はコンピュータ画面に表示されるファイルの色と一致しますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

印刷が薄く見える

対応	はい	いいえ
カラーバランスを調整します。 **a** プリンタコントロールパネルの[カラーバランス]メニューから、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの値を増減します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 印刷はまだ薄く見えますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

コピーの問題を解決する

- 213 ページの「コピー機が反応しない」
- 214 ページの「スキャナユニットが閉じない」
- 214 ページの「コピー品質が悪い」
- 215 ページの「文書または写真の一部しかコピーされない」

コピー機が反応しない

対応	はい	いいえ
手順 1 ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されていないかチェックします。 エラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されますか。	エラーメッセージまたはステータスメッセージをクリアします。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されているかを確認します。 プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていますか。	手順 3 に進みます。	プリンタを適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続します。
手順 3 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 **[Performing Self Test(自己テストを実行しています)]**および**[レディ]**が表示されましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

スキャナユニットが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットとプリンタとの間に障害物がないか確認します。 **a** スキャナユニットを持ち上げます。 **b** スキャナユニットが開く原因となる障害物を取り除きます。 **c** スキャナユニットを下げます。 スキャナユニットが正しく閉じましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

コピー品質が悪い

対応	はい	いいえ
手順 1 ディスプレイにエラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されていないかチェックします。 エラーメッセージまたはステータスメッセージが表示されますか。	エラーメッセージまたはステータスメッセージをクリアします。	手順 2 に進みます。
手順 2 原稿の質をチェックしてください。 原稿の質は良好ですか。	手順 3 に進みます。	出力品質を上げるには、スキャン解像度設定を高くします。
手順 3 暗いマークが印刷に表示される場合、糸くずの出ないきれいな布を水で湿らせて、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。 スキャナ原稿台ガラスはきれいですか。	手順 4 に進みます。	127 ページの「原稿台ガラスを清掃する」を参照してください。
手順 4 印刷ジョブを送信し、印刷品質の問題を確認します。 **a** [一般設定]メニューで、[エコモード]設定を調整します。 **b** [コピー]メニューで[濃さ]を調整してください。 **c** 印刷がかすれたままである場合は、トナーカートリッジを交換してください。 印刷品質は良好ですか。	手順 5 に進みます。	194 ページの「印刷品質の問題」を参照してください。
手順 5 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 文書または写真が正しくセットされていますか。	手順 6 に進みます。	コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。
手順 6 コピーの設定を確認します。 [コピー]画面で、[内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適しているか確認してください。 [内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適していますか。	手順 7 に進みます。	[内容タイプ]および[内容のソース]の設定を変更し、スキャンされている文書に合わせます。

対応	はい	いいえ
手順 7 印刷のパターンを確認します。 **a** プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。 **[コピー]** > **[シャープネス]** > 低い設定を選択 **メモ**: 拡大縮小が選択されていないことを確認します。 **b** コピージョブを再送信します。 まだパターンが印刷に表示されますか。	手順 8 に進みます。	問題は解決しました。
手順 8 印刷で見つからない文字やかすれた文字があるかどうかを確認します。 **a** [コピー]画面で、次の設定を調整します。 • **[シャープネス]**—シャープネス設定を大きくします。 • **[コントラスト]**—コントラスト設定を大きくします。 **b** コピージョブを再送信します。 印刷に見つからない文字やかすれた文字がありますか。	手順 9 に進みます。	問題は解決しました。
手順 9 色が薄い出力や露出しすぎた出力があるかどうかを確認します。 **a** [コピー]画面で、次の設定を調整します。 • **[背景削除]**—現在の設定を小さくします。 • **[濃さ]**—現在の設定を大きくします。 **b** コピージョブを再送信します。 ページには薄い色や露出しすぎた色が印刷されていますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

文書または写真の一部しかコピーされない

対応	はい	いいえ
手順 1 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 文書または写真が正しくセットされていますか。	手順 2 に進みます。	コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。
手順 2 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙のサイズと合っているかどうかを確認します。 プリンタコントロールパネルの[用紙メニュー]から、[用紙サイズ]設定を確認します。 用紙サイズの設定がトレイにセットした用紙のサイズと合っていますか。	手順 3 に進みます。	用紙サイズ設定を変更し、トレイにセットされた用紙と合わせるか、用紙サイズ設定と合った用紙をトレイにセットします。

対応	はい	いいえ
手順 3 **a** 用紙サイズを設定します。オペレーティングシステムによって、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙のサイズを指定します。 **b** 印刷ジョブを再送信します。 コピーは正しく印刷されますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

スキャナの問題を解決する

- 216 ページの「スキャナが応答しない」
- 217 ページの「スキャンジョブが失敗しました」
- 218 ページの「スキャナユニットが閉じない」
- 218 ページの「スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする」
- 218 ページの「スキャンされたイメージの質が悪い」
- 219 ページの「文書または写真の一部しかスキャンされない」
- 219 ページの「コンピュータからスキャンできない」

スキャナが応答しない

対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。 プリンタの電源が入っていますか。	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタのケーブルがしっかりプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オプション、その他のネットワーク機器に取り付けられているかどうかを確認します。 プリンタのケーブルがしっかりプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オプション、その他のネットワーク機器に取り付けられていますか。	手順 3 に進みます。	プリンタのケーブルをしっかりプリンタとコンピュータ、プリントサーバー、オプション、その他のネットワーク機器に取り付けます。
手順 3 プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されているかを確認します。 プリンタが適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続されていますか。	手順 4 に進みます。	プリンタを適切に接地された電気コンセントに電源コードで接続します。
手順 4 電気コンセントがスイッチやブレーカーで遮断されているかどうかを確認します。 電気コンセントがスイッチやブレーカーで遮断されていますか。	スイッチを入れるかブレーカーをリセットします。	手順 5 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 5 プリンタがサージ保護装置、無停電電源装置、または延長コードに接続されているかどうかを確認します。 プリンタがサージ保護装置、無停電電源装置、または延長コードに接続されていますか。	プリンタを正しく接地されたコンセントに接続します。	手順 6 に進みます。
手順 6 コンセントに接続した他の電気機器を確認します。 他の電源機器は動作していますか。	他の電源機器をコンセントから取り外し、プリンタの電源を入れます。プリンタが動作しない場合、他の電源機器を再度接続し、手順 6 に進みます。	手順 7 に進みます。
手順 7 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 プリンタとスキャナは動作していますか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

スキャンジョブが失敗しました

対応	はい	いいえ
手順 1 ケーブル接続をチェックします。 イーサネットまたは USB ケーブルがコンピュータおよびプリンタにしっかりと接続されているか確認してください。 ケーブルはしっかりと接続されていますか。	手順 2 に進みます。	ケーブルを正しく接続します。
手順 2 ファイル名が既に使用中かどうかを確認します。 ファイル名が既に使用中ですか。	ファイル名を変更します。	手順 3 に進みます。
手順 3 スキャンする文書または写真が別のアプリケーションで開いていたり、別のユーザーが使用しているかどうかを確認します。 スキャンしたいファイルを別のアプリケーションまたはユーザーが開いていますか。	スキャンするファイルを閉じます。	手順 4 に進みます。
手順 4 送信先構成で**[タイムスタンプを追加]**または**[既存のファイルを上書き]**が選択されているかどうかを確認してください。 送信先構成で**[タイムスタンプを追加]**または**[既存のファイルを上書き]**が選択されていますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	送信先構成で**[タイムスタンプを追加]**または**[既存のファイルを上書き]**を選択します。

スキャナユニットが閉じない

対応	はい	いいえ
スキャナユニットに障害物があるかどうかを確認します。 **a** スキャナユニットを持ち上げます。 **b** スキャナユニットが開く原因となる障害物を取り除きます。 **c** スキャナユニットを下げます。 スキャナユニットが正しく閉じましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする

対応	はい	いいえ
手順 1 他のアプリケーションがスキャンに干渉しているかどうかを確認します。 使用していないアプリケーションをすべて終了させてください。 まだスキャンに時間がかかり過ぎるか、コンピュータがフリーズしますか。	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 スキャンの解像度を下げてください。 まだスキャンに時間がかかり過ぎるか、コンピュータがフリーズしますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	問題は解決しました。

スキャンされたイメージの質が悪い

対応	はい	いいえ
手順 1 ディスプレイにエラーメッセージが表示されているかをチェックします。 プリンタディスプレイにエラーメッセージが表示されますか。	エラーメッセージを消してください。	手順 2 に進みます。
手順 2 原稿の質をチェックしてください。 原稿の質は良好ですか。	手順 3 に進みます。	出力品質を上げるには、スキャン解像度設定を高くします。
手順 3 糸くずの出ないきれいな布を水で湿らせて、スキャナ原稿台ガラスと ADF 原稿台ガラスを清掃してください。 スキャナ原稿台ガラスはきれいですか。	手順 4 に進みます。	127 ページの「原稿台ガラスを清掃する」を参照してください。
手順 4 文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 文書または写真が正しくセットされていますか。	手順 5 に進みます。	コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。

対応	はい	いいえ
手順 5 印刷ジョブを送信し、印刷品質の問題を確認します。 • [一般設定]メニューで、[エコモード]設定を調整します。 • [コピー]メニューで[濃さ]を調整してください。 • 印刷がかすれたままである場合は、トナーカートリッジを交換してください。 印刷品質は良好ですか。	手順 6 に進みます。	194 ページの「印刷品質の問題」を参照してください。
手順 6 スキャンの設定を確認します。 [スキャン]画面で、[内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適しているか確認してください。 [内容タイプ]および[内容のソース]の設定がスキャンされている文書に適していますか。	手順 7 に進みます。	[内容タイプ]および[内容のソース]の設定を変更し、スキャンされている文書に合わせます。
手順 7 出力品質を上げるには、スキャン解像度設定を高くします。 解像度を上げることで、出力品質が上がりましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポートに問い合わせてください。

文書または写真の一部しかスキャンされない

対応	はい	いいえ
文書または写真の位置を確認します。 文書または写真が原稿台ガラスの左上の角に表を下にしてセットされているか確認してください。 文書または写真が正しくセットされていますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	コピーする面を下にして文書または写真を原稿台ガラスの左上端にセットします。

コンピュータからスキャンできない

対応	はい	いいえ
手順 1 ジョブをスキャンする前に、プリンタの電源が入り、プリンタディスプレイに**[準備完了]**が表示されていることを確認します。 ジョブをスキャンする前に、**[準備完了]**が表示されますか。	手順 3 に進みます。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 プリンタディスプレイにエラーメッセージが表示されますか。	エラーメッセージを消してください。	手順 3 に進みます。

対応	はい	いいえ
手順 3 プリンタとプリントサーバー間のケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認してください。 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 プリンタとプリントサーバー間はケーブルで確実に接続されていますか。	カスタマサポートに問い合わせてください。	ケーブルを確実に接続します。

EWS（内蔵 Web サーバー）が開かない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 **a** プリンタの電源を入れます。 **b** Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 **c** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいことを確認します。 **a** プリンタの IP アドレスを入力します。 • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。 **メモ**: IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。 **b** Web ブラウザを開き、IP アドレスを入力します。 **メモ**: EWS(内蔵 Web サーバー）にアクセスするには、ネットワーク設定に応じて、プリンタ IP アドレスの前に `http://` ではなく `https://` と入力する必要があります。 **c** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 ネットワークが動作していることを確認します。 **a** ネットワーク設定ページを印刷します。 **b** ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。 **メモ**: 状態が[未接続]の場合は、接続が一時的に切断されているか、ネットワークケーブルに問題がある可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。 **c** Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 **d** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 ケーブルがプリンタとプリントサーバーにしっかりと接続されていることを確認します。 **a** ケーブルを正しく接続します。詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。 **b** Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 **c** **Enter** キーを押します。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 一時的に Web プロキシサーバーを無効にします。 プロキシサーバーによって、EWS（内蔵 Web サーバー）を含む特定の Web サイトへのアクセスがブロックされたり制限される場合があります。 EWS（内蔵 Web サーバー）が開きますか？	問題は解決しました。	システムサポート担当者にお問い合わせください。

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに問い合わせるときには、発生している問題、プリンタディスプレイのメッセージ、解決策を見つけるために実施したトラブルシューティング手順を説明してください。

プリンタモデルタイプとシリアル番号が必要です。詳細については、プリンタの背面にあるラベルを確認してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも表示されます。

Lexmark はさまざまな方法で、お客様の印刷の問題を解決できるように支援いたします。Lexmark Web サイト（**http://support.lexmark.com**）にアクセスし、次のいずれかを選択してください。

技術ライブラリ（Tech Library）	マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照し、一般的な問題を解決できます。
E メール	Lexmark チームに E メールを送信し、問題を説明できます。サービス担当者が対応し、問題を解決するための情報を提供します。
ライブチャット（Live chat）	サービス担当者と直接チャットができます。担当者がプリンタの問題の解決を行い、Assisted Service を通してサポートを提供します。Assisted Service では、担当者がインターネット経由でモートでお客様のコンピュータに接続し、問題の解決、更新のインストール、または他のタスクの完了を実施し、お客様の Lexmark 製品が正しく動作するように支援できます。

電話によるサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、**http://support.lexmark.com** をご覧ください。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark CX310n ならびに CX310dn

機種番号:

7527

機種:

211, 231

版通知

2014 年 3 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、**http://support.lexmark.com** を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、**http://www.lexmark.com** を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、および MarkVision は、米国およびその他の国において登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド（言語）および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

次の用語は、各企業の商標または登録商標です:

Albertus	The Monotype Corporation plc
Antique Olive	Monsieur Marcel OLIVE
Apple-Chancery	Apple Computer, Inc.
Arial	The Monotype Corporation plc
CG Times	The Monotype Corporation plc のライセンスによる Times New Roman に基づき、Agfa Corporation の製品です。
Chicago	Apple Computer, Inc.
Clarendon	Linotype-Hell AG およびその子会社
Eurostile	Nebiolo
Geneva	Apple Computer, Inc.
GillSans	The Monotype Corporation plc
Helvetica	Linotype-Hell AG およびその子会社
Hoefler	Jonathan Hoefler Type Foundry
ITC Avant Garde Gothic	International Typeface Corporation
ITC Bookman	International Typeface Corporation
ITC Mona Lisa	International Typeface Corporation
ITC Zapf Chancery	International Typeface Corporation
Joanna	The Monotype Corporation plc
Marigold	Arthur Baker
Monaco	Apple Computer, Inc.
New York	Apple Computer, Inc.
Oxford	Arthur Baker
Palatino	Linotype-Hell AG およびその子会社
Stempel Garamond	Linotype-Hell AG およびその子会社
Taffy	Agfa Corporation
Times New Roman	The Monotype Corporation plc
Univers	Linotype-Hell AG およびその子会社

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

メモ: 製品によっては適用されないモードがあります。

1 メートルの平均音圧 (dBA)	
印刷中	50
スキャン中	49
コピー中	48
レディ状態	16

値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com をご覧ください。

廃電気電子機器(WEEE)指令

WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、www.lexmark.co.jp から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気の発生について

このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star（国際エネルギースター）プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA（Environmental Protection Agency）ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。

温度に関する情報

動作環境温度	15.6 ～ 32.2°C (60 ～ 90°F)
輸送時の温度	-40 ～ 43.3°C (-40 ～ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	1 ～ 35°C (34 ～ 95°F) 8 ～ 80% RH

レーザーに関する通知

本機は、米国においてクラス I（1）レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb（3b）レーザーが内蔵されています。これは、655 ～ 675 ナノメートルの波長で動作する定格 7 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.

PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.

Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima.

NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.

FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.

GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.

DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser.

VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.

GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.

ΚΙΝΔΥΝΟΣ – Έκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.

VESZÉLY – Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószerkezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.

PERICOLO - Emissione di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l´esposizione al raggio laser.

FARE – Usynlig laserstråling når kassettene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.

NIEBEZPIECZEŃSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naświetlenia promieniem lasera.

ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.

Pozor – Nebezpečenstvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.

PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.

FARA – Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.

危险 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射，请避免暴露在激光光束下。

危險 - 移除碳粉匣與安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免曝露在雷射光束下。

危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ: 一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	500
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	540
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	40
準備完了	製品が印刷ジョブを待機している状態	30
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	5
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.5
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになっている状態	0

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、**www.lexmark.com** を参照してください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることで、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分):	20

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を 1 ～ 120 分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがありますハイバネート モード。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる上体です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する。
- 電力モードの定期実行を使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

すべての国または地域における本機の工場出荷時のデフォルト ハイバネート タイムアウト	3 日間

ジョブが印刷された後、ハイバネートモードに入る前にプリンタが待機する時間は、1 時間から 1 ヶ月の範囲で変更できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものとなります。

電磁適合性の規制に関する通知

このセクションには、電磁適合性の規制に関する情報が含まれています。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

モジュラーコンポーネントに関する通知

この製品には、以下のモジュラーコンポーネントが含まれている場合があります。

Lexmark Regulatory Type/Model LEX-M04-005, FCC ID: IYLLEXM01005; IC:2376A-M01005

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm(8 インチ)確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

デバイスの特許ライセンス

Lexmark は、このプリンタのサポート打ち切り後に上記のトナーカートリッジをいつでも販売中止にできる権限を持ちます。

重要:**開封前にお読みください。**このパッケージを開いた場合、印刷デバイスソフトウェアをインストールした場合、または同梱の製品を使用した場合は、下記の使用許諾契約書にお客様が同意したものとします。

使用許諾:同梱の特許取得済みプリンタは、その寿命期間中 Lexmark 純正のトナーカートリッジおよび現像体コンポーネントのみで動作するように設計されています。使用許諾:(1)このプリンタでは、下記で特別に規定されない限り Lexmark 純正のトナーカートリッジおよび現像体コンポーネントのみを使用します。(2)この使用許諾契約書をこのプリンタの次のユーザに渡します。同梱の特許取得済み Lexmark トナーカートリッジおよび現像体コンポーネントは、1 回だけ使用可能という制限に基づいて使用許諾を受けています。この 1 回の使用が済んだカートリッジは、リサイクルのために必ず Lexmark に返却することに同意するものとします。Lexmark のトナーカートリッジは、一定量のトナーを供給後、機能を停止するように設計されています カートリッジの交換が必要になったときのトナー残量は様々に異なる可能性があります。**以上の条項に同意しない場合は、パッケージを未開封のまま購入元に返却してください。**以上の条項に関係なく販売されている交換トナーカートリッジは www.lexmark.com から購入でき、お客様または第三者による再充填が可能です。これが使用許諾を受けたプリンタで使用できる唯一の代替カートリッジです。

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用の楕円曲線暗号（ECC）スイートに関する IETF（インターネット・エンジニアリング・タスク・フォース）による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロア・カウンター・モード（GCM）による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ（TLS）用のカメリア暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム（ECDSA）を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1（IKEv1）用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権（IPR）の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

索引

数値

250 枚トレイ
 用紙をセット 29
650 枚デュオトレイ
 設置 21
 用紙をセット 29, 33

記号

[Color] カートリッジ残り僅か [88.xy] 170
[Color] カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 170
[Color] カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 170
[Type] イメージングキットが低下しています [84.xy] 181
[Type] イメージングキットがほぼ低下しています [84.xy] 181
[Type] イメージングキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 181
[x] ページ紙づまり、正面ドアを開いてください。[20y.xx] 162
[x] ページ紙づまり、正面ドアを開きフューザーから用紙を取り除いてください。[202.xx] 159
[x] ページ紙づまり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[251.xx] 165
[x] ページ紙づまり、多目的フィーダーから用紙を取り除いてください。[250.xx] 166
[x] ページ紙づまり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。[203.xx] 156
[x] ページ紙詰まり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx] 168
[x] ページ紙づまり、正面ドアを開き両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[23y.xx] 163
[x] ページ紙づまり、トレイ[x] を開いてください。[24y.xx] 164

A

NIC メニューを有効にする 83
ハードウェアオプションを追加する
 プリントドライバ 23
ADF
 使用してコピー 54
色の調整 169
スリープモードを調整する 120
トナーの濃さを調整する 49
管理者設定
 内蔵 Web サーバー 150
AppleTalk メニュー 87
[矢印]ボタン
 プリンタコントロールパネル 12
ケーブルを接続する 22
使用可能な内蔵オプション 14
紙づまりを防止する 45
紙詰まりを防止する 153

B

[戻る]ボタン
 プリンタコントロールパネル 12
白黒印刷 49
ボタン、プリンタコントロールパネル 12

C

ケーブル
 イーサネット 22
 USB 22
[キャンセル]ボタン
 プリンタコントロールパネル 12
プリンタコントロールパネルからコピージョブをキャンセルする 62
印刷ジョブをキャンセルする
 コンピュータから 53
 プリンタコントロールパネルから 53
E メールをキャンセルする 67
内蔵 Web サーバーを開けない 220
厚紙
 用紙をセット 34
 ヒント 43
[給紙源] を [カスタム文字列] に変更 169
[給紙源] を [カスタム紙種名] に変更 169
Change [paper source] to [paper type] [paper size].（[給紙源]を [用紙タイプ][用紙サイズ] に変更してください。） 169
応答しないプリンタを確認する 182
部品と消耗品の状況を確認する 128
部品と消耗品の状況を確認する 128
仮想ディスプレイを確認する
 内蔵 Web サーバーを使用する 150
清掃
 プリンタの外観 126
 プリンタの内部 126
 原稿台ガラス 127
プリンタの清掃 126
ドアを閉じる 169
ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください[2yy.xx] 170
丁合印刷
 コピーオプション 63
丁合印刷する 60
色品質の問題に対処する
 印刷色とコンピュータ画面の色が一致しない 212
 カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える 212
色品質、問題に対処する
 印刷が薄く見える 213
複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 170
コンフィデンシャルデータ
 セキュリティ情報 125
コンフィデンシャルジョブ
 印刷設定を修正する 52
コンフィデンシャル印刷ジョブ 51
 Macintosh コンピュータから印刷 52
 Windows から印刷 52
コンフィデンシャル印刷メニュー 90
構成変更、一部の保持されたジョブが復元されませんでした [57] 171
構成情報
 ワイヤレスネットワーク 24

構成
 プリンタ 10
設定
 複数のプリンタ 152
 消耗品通知、イメージングキット 151
 消耗品通知、メンテナンスキット 151
 消耗品通知、トナーカートリッジ 151
 消耗品通知、廃トナーボトル 151
E メール設定を構成する 65
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する 151
ユニバーサル用紙サイズを設定する 29
ワイヤレスネットワークに接続する
 PBC、プッシュボタン構成方法を使用する 26
 暗証番号、個人識別番号方式を使用する 26
 内蔵 Web サーバーを使用する 27
 ワイヤレスセットアップウィザードを使用する 25
節約設定
 エコモード 119
 ハイバネートタイムアウト 121
 静音モード 119
 電力モードの定期実行 122
 スリープモード 120
カスタマサポートに問い合わせる 221
コントロールパネル、プリンタ
 インジケータランプ 13
 スリープボタンランプ 13
コントローラボード
 アクセス 15
部数
 コピーオプション 62
コピー元
 コピーオプション 62
コピージョブ
 キャンセル 62
コピーオプション
 丁合印刷 63
 部数 62
 コピー元 62
 コピー先 63
 濃さ 63
 オーバーレイ 64
 用紙節約 64
 拡大縮小 63
 セパレータ紙 64
コピー品質
 調整 59
コピー画面
 内容のソース 63
 内容の種類 63
 オプション 64
コピー設定メニュー 96
コピー先
 コピーオプション 63
コピーの問題に対処する
 コピー機が応答しない 213
 文書または写真の一部しかコピーされない 215
 コピー品質が悪い 214
 スキャンされたイメージの質が悪い 218
 スキャナユニットが閉じない 214, 218
コピー
 オーバーレイメッセージを追加 61
 品質の調整 59
 プリンタコントロールパネルからコピージョブをキャンセルする 62
 丁合印刷する 60
 拡大 58
 コピーの濃さ調整 58
 1 枚の用紙に複数ページをコピーする 61
 レターヘッド紙 56
 OHP フィルム 55
 写真 55
 コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する 60
 クイックコピー 54
 縮小 58
 トレイを選択する 57
 異なるサイズ 57
 ADF を使用 54
 原稿台ガラスを使用 55
FTP ショートカットを作成する
 内蔵 Web サーバーを使用する 68
カスタム用紙タイプ
 割り当て 38
カスタム用紙タイプ名
 作成 37
カスタム用紙タイプ名
 割り当て 38
カスタムスキャンサイズメニュー 81
カスタム紙種[x]
 用紙タイプを割り当てる 38
カスタム紙種[x]名
 作成 37
カスタム紙種メニュー 81
カスタマサポート
 問い合わせ 221

D

濃さ
 コピーオプション 63
標準設定給紙源メニュー 73
不良フラッシュが検出されました [51] 171
開発者キット
 交換 134, 143
デバイスおよびネットワーク設定
 消去 125
問題解決策の表示
 プリンタディスプレイがブランク 184
表示、プリンタコントロールパネル 12
ドキュメント、印刷
 Macintosh から 49
 Windows から 49

E

エコモード
 使用 119
内蔵ソリューション
 消去 125
内蔵 Web サーバー 151
 管理者設定 150
 部品の状況を確認する 128
 消耗品の状況を確認する 128
 設定を他のプリンタにコピーする 152
 FTP ショートカットを作成する 68
 E メールショートカットを作成する 66
 コンフィデンシャル印刷設定を修正する 52
 ネットワーク設定 150
 アクセスの問題 220
 E メールアラートをセットアップする 150

内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
入手先 150
内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
入手先 125
二酸化炭素排出量に関する通知 224, 228
コピーの拡大 58
封筒
用紙をセット 32, 34
使用する際のヒント 42
環境設定
エコモード 119
ハイバネートタイムアウト 121
静音モード 119
電力モードの定期実行 122
スリープモード 120
不揮発性メモリを消去する 125
揮発性メモリを消去する 125
USB ドライブ読み取りエラー USB を取り外してください 171
USB ハブ読み取りエラーハブを取り外してください 171
イーサネットネットワーク
イーサネット印刷の設定を準備する 24
イーサネットポート 22
イーサネットネットワーク設定
準備 24
プリンタの外観
清掃 126
E メール
キャンセル 67
E メールアラート
消耗品低下レベル 150
紙づまり 150
セットアップ 150
E メール機能
セットアップ 65
E メール設定メニュー 99
E メールショートカット、作成
内蔵 Web サーバーを使用する 66
E メール、送信
ショートカット番号を使用 66
プリンタコントロールパネルを使用する 67
E メール
E メール設定を構成する 65
内蔵 Web サーバーを使用してショートカットを作成 66
E メール機能をセットアップする 65
ショートカット番号を使用 66
プリンタコントロールパネルを使用する 67

F

初期状態のデフォルト、復元 152
カラー印刷についてのよくある質問 210
FCC 通知 228
プリンタに関する詳細情報を見つける 8
仕上げメニュー 107
ファームウェアカード 14
フォントサンプルリスト
印刷 53
フォントカード 14
FTP アドレス、スキャン
ショートカットを使用 69
FTP 設定メニュー 103

G

グリーン設定
エコモード 119
ハイバネートタイムアウト 121
静音モード 119
電力モードの定期実行 122

H

ハードウェアオプション、追加
プリントドライバ 23
保持されたジョブ 51
Macintosh コンピュータから印刷 52
Windows から印刷 52
ヘルプメニュー 116
ハイバネートタイムアウト
設定 121
[ホーム(Home)]ボタン
プリンタコントロールパネル 12
HTML メニュー 115

I

画像メニュー 116
イメージングキット
交換 134
イメージングキット
注文 130
Incompatible tray [x] [59](互換性のないトレイ [x] [59]) 171
正しくない用紙サイズ、[給紙源] を開いてください [34] 171
インジケータランプ
プリンタコントロールパネル 12
個別の設定
消去 125
トレイ [x] を挿入 172
オプションカードを取り付ける 19
オプションを取り付ける
取り付け順序 20
プリンタを取り付ける 23
メモリ不足のためフラッシュメモリデフラグ処理ができません [37] 172
メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 172
メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 172
メモリ不足、一部の保持されたジョブが削除されました [37] 172
メモリ不足、一部の保持されたジョブが復元されません [37] 172
プリンタの内部
清掃 126
内蔵オプション 14
IPv6 メニュー 86

J

紙づまり
防止 153
ドアとトレイを見つける 154
場所 154
メッセージ 154
紙詰まり、取り除く
自動原稿フィーダーの上部カバー 168
フューザーエリア 159
手差しフィーダー 165
多目的フィーダー 166
標準排紙トレイ 156
トレイ 1 164
トレイ 2 164

K

キーパッド
プリンタコントロールパネル 12

L

ラベル、用紙
ヒント 42
レターヘッド
コピー 56

用紙をセット、多目的フィーダー 40
用紙をセットする、トレイ 40
トレイのリンク 37
カスタム用紙タイプ名を割り当てる 38
[給紙源] に [カスタム文字列]をセット 173
[給紙源] に [カスタム紙種名 をセット 173
[給紙源]を[用紙サイズ] にセット 173
[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ] にセット 173
手差しフィーダーに [カスタム文字列]をセット 174
手差しフィーダーに [カスタム紙種名]をセット 174
手差しフィーダーに[用紙サイズ] にセット 174
手差しフィーダーに[用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 174
用紙をセット
250 枚トレイ 29
650 枚デュオトレイ 29, 33
厚紙 34
封筒 32, 34
手差しフィーダー 32
多目的フィーダー 34
OHP フィルム 34
レターヘッド紙をセットする
用紙の向き 40
ロック、セキュリティ 124

M

メンテナンスキット
注文 130
メンテナンスキットが低下しています [80.xy] 174
メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy] 175
メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy] 175
手差しフィーダー
用紙をセット 32
速度優先と枚数優先
使用 50
メモリ
プリンタに取り付けられたタイプ 124
メモリカード 14
設置 17
メモリが満杯です [38] 175
メニュー設定
複数のプリンタに読み込む 152
メニュー設定ページ
印刷 27
メニュー
アクティブ NIC 83
AppleTalk 87
コンフィデンシャル印刷 90
コピー設定 96
カスタムスキャンサイズ 81
カスタム紙種 81
標準設定給紙源 73
E メール設定 99
仕上げ 107
FTP 設定 103
ヘルプ 116
HTML 115
画像 116
IPv6 86
リスト 72
ネットワーク[x] 83
ネットワークカード 84
ネットワークレポート 84
用紙セット方法 79
用紙サイズ/タイプ 74
用紙の粗さ 76
用紙の重量 78
PCL Emul 112
PDF 112
PostScript 112
印刷品質 108
レポート 82
セキュリティ監査ログ 91
日付/時刻を設定 91
セットアップ 106
SMTP セットアップメニュー 89
標準ネットワーク 83
標準 USB 88
代替サイズ 76
消耗品 72
TCP/IP 85
ユニバーサル設定 81
ユーティリティ 111
ワイヤレス 87
XPS 111
メニューリスト 72
モバイルデバイス
印刷 51
プリンタを移動する 9, 149

N

ネットワーク[x] メニュー 83
ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 175
ネットワークカードメニュー 84
ネットワークレポートメニュー 84
ネットワーク設定
内蔵 Web サーバー 150
ネットワーク設定ページ
印刷 28
ネットワークガイド
入手先 150
騒音レベル 224
騒音、プリンタ
縮小 119
Lexmark の [color] [supply type] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 175
不揮発性メモリ 124
消去 125
リソースのためにフラッシュメモリに十分な領域がありません [52] 175
通知 223, 224, 225, 226, 227, 228
残りページ数
推定 128

O

オプションカード
設置 19
オプション
650 枚デュオトレイ 21
ファームウェアカード 14
フォントカード 14
メモリカード 14, 17
オプション、タッチスクリーン
コピー 64
注文
イメージングキット 130
メンテナンスキット 130
トナーカートリッジ 129
廃トナーボトル 130
オーバーレイ
コピーオプション 64
オーバーレイメッセージ、追加
コピー 61
1 枚の用紙に複数ページをコピーする 61
多目的フィーダー
用紙をセット 34

P

用紙
特性 43
レターヘッド 45
プレプリント用紙 45
リサイクル 45, 118
選択 44
サイズの設定 29
タイプを設定する 29
保存 45
使用できない 44
ユニバーサルサイズ設定 29
給紙の問題に対処
紙づまりを取り除いてもメッセージが消えない 187
紙詰まり
防止 153
紙づまり、取り除く
[x] ページ紙づまり、正面ドアを開いてください。[20y.xx] 162
[x] ページ紙づまり、正面ドアを開きフューザーから用紙を取り除いてください。[202.xx] 159
[x] ページ紙づまり、正面ドアを開き両面印刷エリアから用紙を取り除いてください。[23y.xx] 163
自動原稿フィーダーの上部カバー 168
フューザーエリア 159
手差しフィーダー 165
多目的フィーダー 166
標準排紙トレイ 156
トレイ 1 164
トレイ 2 164
用紙セット方法メニュー 79
用紙節約
コピーオプション 64
用紙サイズ/タイプ 74
用紙サイズ
プリンタでサポート 46
用紙の粗さメニュー 76
用紙タイプ
プリンタでサポート 47
セット場所 47
用紙の重さメニュー 78
用紙の重量
プリンタでサポート 47
部品
状況を確認する 128
確認、内蔵 Web サーバーを使用する 128
純正 Lexmark を使用する 129
部品と消耗品、状態
確認、プリンタコントロールパネル 128
PCL メニュー 112
PDF メニュー 112
個人 ID 番号方式
使用 26
写真
コピー 55
コピーの区切りとしてセパレータ紙を挿入する 60
PostScript メニュー 112
電源コードソケット 22
イーサネットネットワークでプリンタを設定する準備をする 24
プリントドライバ
ハードウェアオプション、追加 23
印刷が均一でない 199
印刷ジョブ
プリンタコントロールパネルから印刷ジョブをキャンセルする 53
キャンセル、コンピュータから 53
印刷品質
原稿台ガラスを清掃する 127
開発者キットを交換する 143
イメージングキットを交換する 134
廃トナーボトルを交換する 131
印刷品質の問題に対処する
空白ページ 202
文字の端が角になっている 194
切り取られたページと画像 195
印刷後の背景がグレーになる 196
水平の線が印刷に表示される 197
印刷が均一でない 199
印刷が暗すぎる 200
印刷が明るすぎる 201
プリンタが真っ黒のページを印刷する 203
印刷の問題を繰り返す 193
印刷に影の画像が表示される 204
歪んだ印刷 204
横の線が印刷に表示される 205
縦の線が印刷に表示される 206
トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される 207
トナーが摩擦ではがれ落ちる 208
OHP フィルムの印刷品質が悪い 209
印刷の濃さが均一ではない 209
縦の線が印刷に表示される 209
印刷の問題に対処する
保持されたジョブが印刷されない 188
正しくない文字が印刷される 189
印刷の余白が正しくない 197
紙づまりが発生したページが再印刷されない 186
ジョブが正しくないトレイから印刷される 189
ジョブが正しくない用紙で印刷される 189
ジョブが印刷されない 191
大きなジョブが丁合印刷されない 190
多言語 PDF ファイルが印刷されない 190
用紙が巻いてしまう 198
頻繁な紙づまり 186
想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 192
トレイのリンクが動作しない 193
予期しない改ページが発生する 194
プリンタ 23
構成 10
最小スペース 9
モデル 10
移動 9, 149
設置場所を選択する 9
搬送 149
プリンタコントロールパネル
初期状態のデフォルト、復元 152
インジケータランプ 13
部品 12
スリープボタンランプ 13
使用 12
プリンタコントロールパネル、仮想ディスプレイ
内蔵 Web サーバーを使用する 150
プリンタ情報
入手先 8
何も印刷されないページがある 202
プリンタメッセージ
[Color] カートリッジ残り僅か [88.xy] 170

[Color] カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 170
[Color] カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 170
[Type] イメージングキットが低下しています [84.xy] 181
[Type] イメージングキットがほぼ低下しています [84.xy] 181
[Type] イメージングキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 181
[x] ページ紙づまり、手差しフィーダーから用紙を取り除いてください。[251.xx] 165
[x] ページ紙づまり、多目的フィーダーから用紙を取り除いてください。[250.xx] 166
[x] ページ紙づまり、標準排紙トレイから用紙を取り除いてください。[203.xx] 156
[x] ページ紙詰まり、自動フィーダー上部カバーを開いてください [28y.xx] 168
[x] ページ紙づまり、トレイ[x] を開いてください。[24y.xx] 164
色の調整 169
[給紙源] を [カスタム文字列] に変更 169
[給紙源] を [カスタム紙種名] に変更 169
Change [paper source] to [paper type] [paper size].（[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ] に変更してください。） 169
ドアを閉じる 169
ジョブを再開する場合は原稿台のカバーを閉じ、原稿をセットしてください[2yy.xx] 170
複雑なページ、一部のデータが印刷されていない可能性があります [39] 170
構成変更、一部の保持されたジョブが復元されませんでした [57] 171
不良フラッシュが検出されました [51] 171
USB ドライブ読み取りエラー USB を取り外してください 171
USB ハブ読み取りエラーハブを取り外してください 171
Incompatible tray [x] [59]（互換性のないトレイ [x] [59]） 171
正しくない用紙サイズ、[給紙源] を開いてください [34] 171
トレイ [x] を挿入 172
メモリ不足のためフラッシュメモリデフラグ処理ができません [37] 172
メモリ不足のためジョブを照合できません [37] 172
メモリ不足のためリソース保存機能をサポートできません [35] 172
メモリ不足、一部の保持されたジョブが削除されました [37] 172
メモリ不足、一部の保持されたジョブが復元されません [37] 172
[給紙源] に [カスタム文字列]をセット 173
[給紙源] に [カスタム紙種名 をセット 173
[給紙源]を[用紙サイズ] にセット 173
[給紙源]を[用紙タイプ][用紙サイズ] にセット 173
手差しフィーダーに [カスタム文字列]をセット 174
手差しフィーダーに [カスタム紙種名]をセット 174
手差しフィーダーに[用紙サイズ] にセット 174
手差しフィーダーに[用紙タイプ] [用紙サイズ] にセット 174
メンテナンスキットが低下しています [80.xy] 174
メンテナンスキットがほぼ低下しています [80.xy] 175
メンテナンスキットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [80.xy] 175
メモリが満杯です [38] 175
ネットワーク [x] ソフトウェアエラー [54] 175
Lexmark の [color] [supply type] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 175
リソースのためにフラッシュメモリに十分な領域がありません [52] 175
見つからないか応答しない[color] カートリッジを取り付け直してください [31.xy] 176
Reload printed pages in Tray [x]（トレイ [x] に印刷ページを再セットしてください） 176
梱包材を取り除いてください、[エリア名] 177
標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 177
[color] カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 177
[color] カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy] 177
[type] イメージングキットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 177
ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。 178
不良の [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 178
ジョブを再開する場合は、詰まっている原稿を交換してください。 178
メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 178
見つからない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 179
見つからないまたは応答しない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 176
見つからない廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 179
サポートされていない [color] カートリッジを交換してください [32.xy] 179
サポートされていない [type] イメージングキットを交換してください [32.xy] 179
廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 179
Scanner automatic feeder cover open（スキャナ自動フィーダーのカバーが開いています） 179
Scanner disabled by admin[840.01]（管理者によって

スキャナが無効にされています [840.01]） 179
スキャナが無効です問題が解決しない場合は、システム管理者に連絡してください。 [840.02] 179
Scanner jam, remove all originals from the scanner [2yy.xx]（スキャナ紙づまり、原稿をすべてスキャナから取り除いてください[2yy.xx]） 180
Scanner jam, remove jammed originals from the scanner [2yy.xx]（スキャナ紙づまり、原稿をスキャナから取り除いてください[2yy.xx]） 180
SMTP サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 180
標準ネットワークソフトウェアエラー [54] 180
標準 USB ポートが無効です [56] 180
Supply needed to complete job（ジョブを完了するには消耗品が必要です） 180
取り付けられているフラッシュオプションが多すぎます [58] 181
挿入されているトレイが多すぎます [58] 181
未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 182
サポートされていない USB ハブ、取り外してください 171
廃トナーボトルがほぼ満杯です [82.xy] 182
Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 182
プリンタオプションの問題に対処する
内部オプションが検出されません 184
トレイの問題 185
プリンタの問題、基本的な解決 182
プリンタセキュリティ
情報 125
印刷
白黒 49
速度優先と枚数優先 50
フォントサンプルリスト 53
モバイルデバイスから 51
Macintosh から 49
Windows から 49
速度優先と枚数優先 50
メニュー設定ページ 27
ネットワーク設定ページ 28
ドキュメントを印刷する 49
ネットワーク設定ページを印刷する 28
コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する
Macintosh コンピュータから印刷 52
Windows から 52
モバイルデバイスから印刷する 51
白黒で印刷 49
マニュアル
入手先 8
プッシュボタン設定方式
使用 26

Q

印刷品質メニュー 108
静音モード 119

R

再生紙
使用 45, 118
リサイクル
Lexmark 梱包 122
Lexmark 製品 122
トナーカートリッジ 123
コピーの縮小 58
騒音を低減する 119
見つからないか応答しない[color] カートリッジを取り付け直してください [31.xy] 176
Reload printed pages in Tray [x]（トレイ [x] に印刷ページを再セットしてください） 176
梱包材を取り除いてください、[エリア名] 177
標準排紙トレイから用紙を取り除いてください 177
印刷ジョブを繰り返し 51
Macintosh コンピュータから印刷 52
Windows から印刷 52
印刷の問題を繰り返す 193
[color] カートリッジを交換してください、推定残りページ 0 [88.xy] 177
[color] カートリッジを交換してください、プリンタリージョンが一致しません [42.xy] 177
[type] イメージングキットを交換してください、推定残りページ 0 [84.xy] 177
ジョブを再開する場合は、すべての原稿を交換してください。 178
不良の [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 178
ジョブを再開する場合は、詰まっている原稿を交換してください。 178
メンテナンスキットを交換してください、推定残りページ 0 [80.xy] 178
見つからない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 179
見つからないまたは応答しない [type] イメージングキットを交換してください [31.xy] 176
見つからない廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 179
サポートされていない [color] カートリッジを交換してください [32.xy] 179
サポートされていない [type] イメージングキットを交換してください [32.xy] 179
廃トナーボトルを交換してください [82.xy] 179
レポート
表示 151
レポートメニュー 82
印刷ジョブを戻す 51
Macintosh コンピュータから印刷 52
Windows から印刷 52

S

安全情報 6, 7
拡大縮小
コピーオプション 63
スキャンの問題に対処する
コンピュータからスキャンできない 219
文書または写真の一部しかスキャンされない 219
スキャンジョブが失敗しました 217

スキャナユニットが閉じな
い 214, 218
スキャンに時間がかかり過ぎる、
またはコンピュータがフリーズす
る 218
スキャナ
自動原稿フィーダー（ADF） 12
機能 11
原稿台ガラス 12
Scanner automatic feeder cover
open（スキャナ自動フィーダーのカ
バーが開いています） 179
Scanner disabled by
admin[840.01]（管理者によってス
キャナが無効にされています
[840.01]） 179
スキャナが無効です問題が解決し
ない場合は、システム管理者に連
絡してください。[840.02] 179
原稿台ガラス
清掃 127
使用してコピー 55
Scanner jam, remove all
originals from the scanner
[2yy.xx]（スキャナ紙づまり、原稿を
すべてスキャナから取り除いてくだ
さい[2yy.xx]） 180
Scanner jam, remove jammed
originals from the scanner
[2yy.xx]（スキャナ紙づまり、原稿を
スキャナから取り除いてください
[2yy.xx]） 180
スキャン
クイックコピー 54
コンピュータ 70
コンピュータへのスキャン 70
FTP アドレスにスキャンする
コンピュータを使用してショートカ
ットの作成 68
ショートカットを使用 69
プリンタコントロールパネルを使
用する 69
スキャン、FTP アドレス
プリンタコントロールパネルを使
用する 69
電力モードの定期実行
使用 122
セキュリティ
コンフィデンシャル印刷設定を修
正する 52
セキュリティ監査ログメニュー 91
セキュリティロック 124
セキュリティロックポート 22
セキュリティ設定
消去 125
セキュリティ Web ページ
入手先 125
[選択]ボタン
プリンタコントロールパネル 12
プリンタの設置場所を選択する 9
用紙を選択する 44
セパレータ紙
コピーオプション 64
日付/時刻を設定メニュー 91
設定
用紙サイズ 29
用紙タイプ 29
TCP/IP アドレス 85
ハイバネートタイムアウトを設定す
る 121
E メールアラートをセットアップす
る 150
セットアップメニュー 106
プリンタを搬送する 149
ショートカット、作成
E メール 66
FTP 宛先 68
[スリープ（Sleep）]ボタン
プリンタコントロールパネル 12
スリープモード
調整 120
SMTP サーバーが設定されていま
せん。システム管理者に連絡してく
ださい。 180
SMTP セットアップメニュー 89
標準ネットワークメニュー 83
標準ネットワークソフトウェアエラー
[54] 180
標準トレイ
用紙をセット 29
標準 USB メニュー 88
標準 USB ポートが無効です
[56] 180
揮発性に関する記述 124
部品と消耗品の状況を確認する
確認 128
保存
用紙 45
消耗品 126
印刷ジョブの保存 51
横の線が印刷に表示される 205
縦の線が印刷に表示される 206
代替サイズメニュー 76
消耗品
状況を確認する 128
確認、内蔵 Web サーバーを使用
する 128
保存 126
純正 Lexmark を使用する 129
再生紙を使用する 118
消耗品メニュー 72
消耗品、注文
イメージングキット 130
メンテナンスキット 130
トナーカートリッジ 129
廃トナーボトル 130
Supply needed to complete job
（ジョブを完了するには消耗品が必
要です） 180
消耗品通知
設定 151

T

TCP/IP メニュー 85
スキャナが応答しない 216
ヒント
厚紙 43
ラベル、用紙 42
封筒を使用する 42
レターヘッド紙で使用する 40
OHP フィルム 41
封筒を使用する場合のヒント 42
レターヘッド紙を使用する場合のヒ
ント 40
トナーカートリッジ
注文 129
リサイクル 123
交換 141
トナーの濃さ
調整 49
取り付けられているフラッシュオプ
ションが多すぎます [58] 181
挿入されているトレイが多すぎます
[58] 181
OHP フィルム
コピー 55
用紙をセット 34
使用する際のヒント 41
トレイ
リンク 37
リンク解除 37
問題に対処する
内蔵 Web サーバーを開けな
い 220

応答しないプリンタを確認する 182
カスタマサポートに問い合わせる 221
カラー印刷についてのよくある質問 210
基本的なプリンタの問題を解決する 182
スキャナが応答しない 216
対処、色品質
印刷色とコンピュータ画面の色が一致しない 212
印刷が薄く見える 213
カラー OHP フィルムの印刷が投影時に暗く見える 212
問題に対処する、コピー
コピー機が応答しない 213
文書または写真の一部しかコピーされない 215
コピー品質が悪い 214
スキャンされたイメージの質が悪い 218
スキャナユニットが閉じない 214, 218
問題に対処する、表示
プリンタディスプレイがブランク 184
対処、給紙
紙づまりを取り除いてもメッセージが消えない 187
問題に対処する、印刷
保持されたジョブが印刷されない 188
正しくない文字が印刷される 189
印刷の余白が正しくない 197
紙づまりが発生したページが再印刷されない 186
ジョブが正しくないトレイから印刷される 189
ジョブが正しくない用紙で印刷される 189
ジョブが印刷されない 191
大きなジョブが丁合印刷されない 190
多言語 PDF ファイルが印刷されない 190
用紙が巻いてしまう 198
頻繁な紙づまり 186
想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 192
トレイのリンクが動作しない 193
予期しない改ページが発生する 194
対処、印刷品質
空白ページ 202
文字の端が角になっている 194
切り取られたページと画像 195
印刷後の背景がグレーになる 196
水平の線が印刷に表示される 197
印刷が均一でない 199
印刷が暗すぎる 200
印刷が明るすぎる 201
プリンタが真っ黒のページを印刷する 203
印刷の問題を繰り返す 193
印刷に影の画像が表示される 204
歪んだ印刷 204
横の線が印刷に表示される 205
縦の線が印刷に表示される 206
トナーフォグまたは背景の網掛けが印刷に表示される 207
トナーが摩擦ではがれ落ちる 208
OHP フィルムの印刷品質が悪い 209
印刷の濃さが均一ではない 209
縦の線が印刷に表示される 209
問題に対処する、プリンタオプション
内部オプションが検出されません 184
トレイの問題 185
問題に対処する、スキャン
コンピュータからスキャンできない 219
文書または写真の一部しかスキャンされない 219
スキャンジョブが失敗しました 217
スキャナユニットが閉じない 214, 218
スキャンに時間がかかり過ぎる、またはコンピュータがフリーズする 218

U

使用できない用紙 44
印刷の濃さが均一ではない 209
未フォーマットのフラッシュが検出されました [53] 182
ユニバーサル用紙サイズ設定
設定 29
ユニバーサル設定メニュー 81
トレイのリンク解除 37
サポートされていない USB ハブ、取り外してください 171
USB ポート 22
速度優先と枚数優先を使用する 50
電力モードの定期実行を使用する 122
プリンタコントロールパネルを使用する 12
ユーティリティメニュー 111

V

印刷ジョブを確認 51
Macintosh コンピュータから印刷 52
Windows から印刷 52
縦の線が印刷に表示される 209
表示
レポート 151
仮想ディスプレイ
確認、内蔵 Web サーバーを使用する 150
揮発性メモリ 124
消去 125
揮発性
記述 124

W

廃トナーボトル
注文 130
交換 131
廃トナーボトルがほぼ満杯です [82.xy] 182
Weblink サーバーが設定されていません。システム管理者に連絡してください。 182
ワイヤレスメニュー 87
ワイヤレスネットワーク
構成情報 24
ワイヤレスネットワーク設定
内蔵 Web サーバーを使用する 27
ワイヤレスセットアップウィザード
使用 25

X

XPS メニュー 111